臺灣日日新報　夕刊

十月二十四日

夕刊（[illegible]）

發行兼編輯人 [illegible]
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社
臺南市 [illegible] 臺南支局
臺中市 [illegible] 臺中支局
花蓮港 [illegible] 花蓮港支局
大阪市 [illegible] 大阪支局
東京市 [illegible] 東京支局

北支政權獨立の舞臺
漸く本筋へ入る
段の入平以來政客の往來頻繁

【北平二十二日發聯合】段祺瑞の北平乘込み以來王揖唐、吳光新、伍朝樞及び張學良系首腦部並に閻錫山代表等の秘密往來頻繁となり、北支政權獨立運動も本筋に入つた觀を呈して來た。ある一派は學良追ひ出し運動相當行はれてゐる模樣だが若し學良蔣介石の絕緣に成功せば學良對韓復榘、閻錫山との關係は北方團結の見地から政治的妥協の餘地ありと見られ、北支獨立の裏には妥協派が乘出すべく段、張の態度注視されてゐる

段、吳等の巨星
突如、北平發天津に歸る
機運熟せず暫く成行を靜觀

【北平二十三日發聯合】段祺瑞一派の北平乘込みとともに西山派及東派政客の活動による北支政局の一大轉換を豫想され各方面の注目を惹いてゐたが段祺瑞、吳光新巨頭等は二十三日突如北平出發天津に歸つた、右はまだ北支獨立運動の機運熟せず暫らく同地で成行靜觀に運動を續けるものと見らる

內田外交の陣容整ひ
愈よその全貌を展開
根幹は自力本位の色彩濃厚

【東京二十四日發電通】內田外相は第六十三議會にて極東國際關係に對する根本方針として極東問題は日、支、滿三國の親善協調に依りてのみ決せらるべきであると所謂極東モンロー主義の根幹を示して以來、極東のみならず對米對歐外交に就ても右原則に基き刷新の必要を認め就任以來出淵駐米、廣田駐露、吉田駐伊、小幡駐獨大使の第一線に立つものを召還し國內及び滿洲國の實情に基き內田外交の本質を理解せしめてゐるが何れも十一月中に歸任し、他方聯盟には松岡代表の外長岡、佐藤兩代表を列せしめ支那には有吉公使を駐剳せしめたる等漸く內田外交の陣容も充實されたので十一月十四日よりの理事會から內田外交の全貌が世界の前に展開さるる事になつた、而して右外交の根幹は左の如きもので自力本位の色彩に富む事が注目されてゐる

一、國際協調に依りながらも根本的に列國の猜疑誤解を解き、已むを得ざる時は聯盟脫退も辭せずとの決意を包藏す

一、極東の事は極東に於ての原則に依り日、支、滿三國の協調促進を當面の課題とし列國の理解を得せしむるやう努力す

一、滿洲國に對しては議定書の二原則に基きその獨立國としての完實發表を援助し、門戶開放を支持列國の承認氣運促進に努力す

一、支那の中央政府の組織には列國と共に協力し排日貨等の懸案は直接交渉で解決する滿々の問題に就ては支那が舊母國としての寬容を以て協調の實現のため支那政府に勸奬する

一、英、米、佛、獨、伊、露に對し誤解を生ぜざらしむるやう萬全の努力を拂ひ聯盟に對しても我主張の蹂躪されぬ限り加盟國としての誠實を以てその發展に寄與す

その日その日

○いくら支那だつて共產軍の跳梁は餘りにヒドい、斯うなると正に人類共同の敵—

○無茶苦茶をしてソレで威張つて世渡りが出來るでは娑婆世間は廣くら闊だ

○豪語ばかりを言ふそばから尻が割れて支那の其の後は益々無秩序に不統一、論より證據

○ヒリッピンの獨立は既定の事實、但し飾にも樣附ける樣なもの位に考へたか中立國にするらしい

○その道づれに滿洲をも永世中立にせうとの案が米國にあるとか、餘程お氣に懸かつてゐると見える

○金融資本家を目の仇にするも好い、然し現在の資本主義組織の下では經濟活動の根を斷ち切るやうなものではないか

○齋藤首相でも、皮肉をいふことを知つてる、オイ日本人よ、お互ひ少し熱し過ぎるさうだぜ

○內閣のモシ〳〵は、一切私設の電話會社へ任すに限る、督府も十ケ無しの出資を氣にする必要がない

○[illegible]の深あく、內閣人凡て一家の氣分氣持で興し合へる所に此の[illegible]の有難味がある

時勢の推移を靜觀
政友會は自重的態度
十一月初め改めて全國に
經濟調查隊を派遣

【東京二十四日發電通】政友會は鈴木總裁が關西に幹部總出で各地に大會を開き遊說中であるが何れも本月末を以て一旦歸京するので十一月初め改めて全國を九區に分ち經濟調查隊を派遣し主として時局匡救豫算實施狀況、低金利政策の普及及狀態、物價指數品に[illegible]力の回復如何及最近の思想傾向等の調查を行ひ、次期通常議會に臨む黨の政策を決する豫定である、同黨內には相當強硬な倒閣論者もあつて十一月末には內閣の更迭を期待してゐたがこの期待を裏切るものあり、更に國際聯盟關係もあつて積極的倒閣運動は輿論の許す狀態にまで進せず、結局政友會は今後政策本位を以て政府の豫算を檢討批判し時勢の推移を靜觀するの外なしとして鈴木總裁初め黨首腦部は自重的態度を執つてゐる模樣である

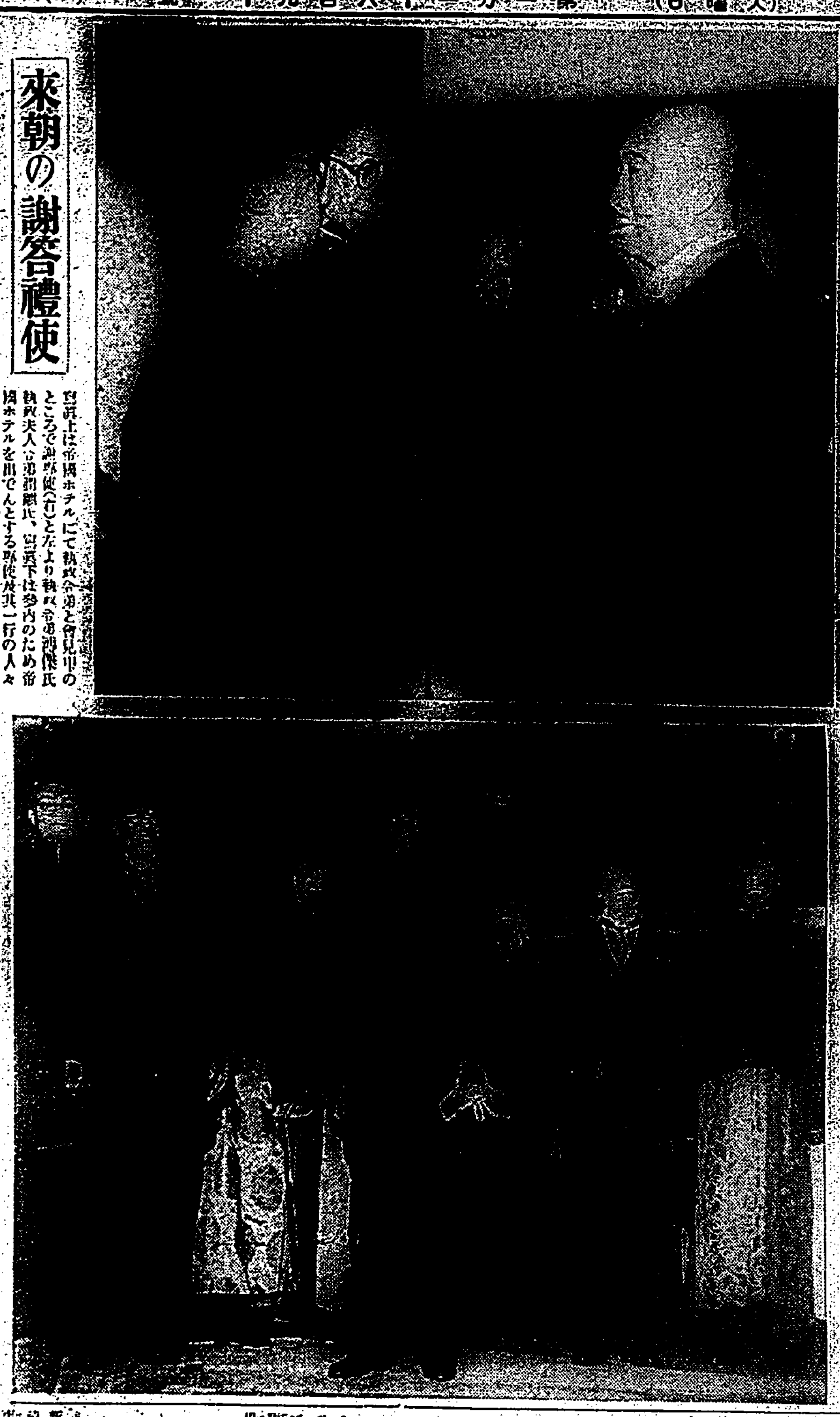
私立學校令を制定
監督取締を勵行

【東京二十四日發電通】文部省は私立の大學、專門學校、中等諸學校等の經營が營利化して兎角の非難の餘地あるに鑑み私立學校令を制定してその監督取締を充分に行ふと同時にその助成發達を圖るべく目下準備を進めてゐる

振天府拜觀
滿洲事變戰死者遺族

【東京二十四日發電通】靖國神社秋季大祭に參列した滿洲事變戰死者遺族四百三十二名に對し畏き邊りでは二十四日破格の思召を以て宮城內振天府の拜觀を差許される御沙汰があつたので遺族一同は午前九時までに近衞步兵第二聯隊に參集、五班に分れ乾門から宮城に參入町尻、阿南兩侍從武官の案內で日淸戰爭、北淸、青島の兩役の記念品を包藏する振天府を拜觀した

來朝の謝答禮使



寫眞上は帝國ホテルにて執政令弟と會見中のところで謝禮使（右）と左より執政令弟溥傑氏、執政夫人令弟潤麒氏、寫眞下は參內のため帝國ホテルを出でんとする謝禮使及其一行の人々

ソ聯邦事情を
聖上、御聽取
廣田大使を召されて

【東京二十四日發電通】天皇陛下には二十四日午後二時宮中に廣田駐露大使を召され御學問所にて約一時間半「ソビエット聯邦國內最近の各種事情」に付き御聽取遊ばされ同時に側近者にも御陪聽を許された

時化にあつた
天草丸
松岡全權も
船よひ氣味

【天草丸二十三日發電通】松岡全權一行を乘せた天草丸の僅か二千五百噸の船體は山の樣な日本海の怒濤に翻弄され船客も皆船醉ひで閉口してゐる、ベットの上で轉がり廻り逃げ廻れた船員まで船醉に參つた始末だ、それにバロメーターはぐんぐん降下し低氣壓の來襲を告げつつあるので船員は船具や荷物の括り付けをなしたが時化のため浦鹽着は二十四日正午の豫定を遙に遲れ同夜半とならうとの宣告に一同心細がつてゐる晩餐の席に列したもの七名のみで道の松岡全權も「疲れた」と云つて食堂に姿を見せなかつた

浦鹽着は
けふ午後七時

【天草丸二十四日發電通特派員】天候は二十四日朝稍回復し渡部か松岡全權一行は午後七時浦鹽着、二十五日朝上陸の豫定である

鐵道部の
勤續者表彰
けふ會議室で

鐵道部の二十年以上勤續者表彰式は鐵道部全通記念日たる十月二十四日午前十時から鐵道本部會議室で舉行された、本年の被表彰者は明治四十四年十月二十六日より大正元年十月二十五日迄の間に於て就職したるもので高等官一名（副參事松浦信次）判任官二十九名、雇員四十七名、傭員四十一名、計百十八名で定刻被表彰者一同職員總長臨場して式が行はせられ表彰狀並に功績狀授與、總長訓示被表彰者總代答辭に依つて式式後一同正殿前に於て記念撮影の後お祝の菓子が呈せられて解散した、因みに今回の被表彰者百十八名は既往十二回の表彰中の最多數であり、本年迄の被表彰者は七百五十二名、その現在員は三百五十五名である

重病の聯盟を
伊國は見護る
ローマ進軍十周年記念日に
ム首相が演說

【トリノ廿三日發聯合】本日はローマ進軍十周年記念に當り首相ムッソリニ氏は北イタリーのトリノで十五萬のファシスト黨員を前に聯盟に關し次の如くイタリーの立場を言明した

イタリーは依然聯盟內に留まらんとするものだ、聯盟は今や重病に惱みイタリーは其病床を見護らねばならない、聯盟に依然歐洲で多少の勢力を振ひ得るかも知れぬが極東並に南米に關しては全く無力だ從つて歐洲の四大國が協力して聯盟を支持しなければならぬ

更にムッソリニ氏はイタリーがドイツの軍備平等要求を支持するのは歐洲に於ける平和確保の必要なる所以を力說した

鄭民國領事挨拶
廿四日督府を訪問

新任中華民國駐臺北總領事鄭延禧氏は二十四日午前十時總督府を訪問、總督公室にて平塚長官に新任の挨拶を述べた、能勢秘書官、[illegible]事務官同席した

清水參謀長
霧社に出張
三周忌法要に

清水參謀長は二十六日霧社に於て行はれる霧社事件殉難殉職者三周忌法會に參列のため二十五日朝七時十八分臺北發官用守備隊副官を隨へ同地へ向ふが日程は大體左の如くである

△二十五日前七時十八分臺北發、午後一時四十二分二水着、同三時二十六分水裡坑着、自動車にて午後五時三十分埔里着△二十六日前七時埔里發、同十時霧社着、戰跡視察、午後一時法會參列、同四時埔里着、同六時日月潭着△二十七日午前十時日月潭發、同十一時五十九分水裡坑發、午後一時二十二分二水發、同七時四十分臺北着の豫定であるが或は二十八日臺北に變更されるかも知れない

國語演習會

【花蓮港電話】國林文藝では二十二日支廳武德殿に於て敎育所卒業生及び夜學會員の國語演習會を開催優秀者には賞品の授與があり盛況であつた

曾根朝起氏の講演會

【高雄電話】高雄市に於ける鄉黨會常務理事曾根朝起氏の講演會は二十四日午後七時半から公會堂で開催するが演題は

▲日本主張運動の實狀

臺銀株暴騰

【東京二十四日發電通】先般來騰勢を續けた臺銀株は二十四日更に躍進し、舊株六圓方高の六十七圓丁度、新株四圓五十錢方高の四十六圓丁度と暴騰した

人事

▲仁商步一聯隊長　二十五日新竹附近へ翌日歸北

◇無絃琴◇

臺灣出身の青年官吏が內地で活躍に勵いて而も相當な成績を收めてゐるのは聞いても嬉しい話である、板橋出の朱昭陽君などは昭和三年の東大經濟學部の出だが賀來元長官の世話で大藏省に入り暫を振り出しに大阪の專賣局を經て今では高崎地方專賣局の販賣課長となり澤山の人を使つて働いてゐる▲臺中州下清水出身の楊樹根君は鐵道省に入つてゐるが確か東京驛に勤めてゐる、何でも高貴の方の乘られる特別列車を動かす樣な時は同君の監督や指揮を受ける事になつてゐるといふ▲裁判官には相當に多く任官してゐる、此の間臺南へ赴任となつた杜新春君、現に東京地方裁判所に勤めてゐる呂阿墉君、暫らく前に臺北へ轉じた黃炎生君など何れも同じコースを進んで來た人々だ▲今度は又臺北州[illegible]君が高文をパスし、つい此の程の官報で臺北州[illegible]されたが同君は臺北二中、臺北高等學校を經て東大に入り今春卒業したものである。同君も內地にて就職することを希望してゐるさうだが結局本島において任官するにしても一應は內地の官界で働いて來た人の方が本人も仕事しよいし部下や民衆も餘計に喜ぶらしいので、近來は本島人出身者も大抵內地において就職する事を希望してゐるとのことだ。

(223)

火の鳥

加能作次郎作
石塚連畫
（[illegible]）

海邊の宿（四）

「いや隨分遠いんだね、驛から一丁もありさうだ。」

良夫は笑ひながら大袈裟に言つた。

「はあ、お氣の毒樣ですが、只今こちらだけしか空いて居りませんので」

二十七八の年增の女中が、外に部屋がないやうに面目なさうに言譯したが、實はさうではなく、二人の爲に特に氣をきかして一番奥の離れを選んだので、眼の中では、お氣の毒どころか、却つて、この方が好都合だらうと言つてゐた。

「ですけれど、御離れでお氣樂でようございますわ。」

女中はすぐ後からさう飾らぬ顏に、併し自身では深長な意味をこめた積もりで附足した。そして改めて挨拶してから一旦退つて行つた。

良夫と志保子は、花林の茶臺を間に向ひ合つて坐ると、意味もなしに、互ひに顏見合せてにつこり微笑み交した。それからまた互ひに言合せたやうに、四方を見廻した。

座敷附きの六疊と四疊半の二間續きで、すぐその緣先に、周圍の岸に雜草の生え茂つた澤みたいな池を控へ、それから先は、暗くてよくは分らなかつたが、一面の蘆原らしい低地が續いてゐて、一丁足らず向ふに白い一線を劃してゐる堤防の彼方は、言はずと知れた東京灣の海だつた。晝ならば、往き交ふ無數の帆船はもとより、房總の半島までも、坐ながらに望み得たのであらう。今は唯一帶に暗い闇の空の下に、赤や黃の燈火が、點々と浮かび漂つてゐるのが見えるだけだつた。

附近に民家もなく、それに母家からも遠く離れてゐるので、日が暮れたばかりといふのに、人聲物音一つ聞えず、まるで深夜山中の一軒家にでも居るやうな靜寂さだつた。トン、トン、トン、トンと絕え間なく一種の諧音をなして聞える發動汽船の響きも、却つてその靜寂の作爽をつとめてゐるかのやうだつた。

「なるほど、こりや靜かだ。」

「ええ、隨分奥まつてゐますのね、少し寂しい位ですわ。」

「この前來た時には、表の方の二階の部屋だつたが、こんな離れが方々にあるんだね。なるほど小説家さんなんか、原稿など書きに來るのに都合がいいだらう。」

「でも、こんな所に一人居たら、氣が引かれさうですわ。」

そこへさつきの女中が茶を運んで來て、二人に湯に入るやうにすすめた。

「お風呂はあちらに——お湯殿の方にお拵へして置きましたから。」

良夫はすぐ立上つたが、志保子はさすがに躊躇した。

「私後にしますわ。」

「でも御一緒の方がおよろしうございませう、其間にすつかりお支度も出來ますし、お互ひさまお同志で、お恥らひになる必要もございませんし……」

女中はさう巧に言つて、無理に追立てるやうにした。で志保子も、かうなつては今更恥かしいと思つたところで仕方もなく、且つはこんな淋しい所に一人取殘されてゐるのも心細いと思つたので、兎も角湯殿までもと一緒に行つた。

湯殿は元來た長い廊下を一旦逆戻りし、更に又、中庭を隔てた反對側の廊下を逆戻りするやうに辿りながら、そこの池に架けられた小さな擬寶珠の欄など渡つたりして行くのであつた。

良夫はこの前來た時より、そこらの樣子がすつかり變り、湯殿も見違へて立派に改築されたことを思ひながら、手早く洋服を脫いで中へ入つた。そして深く湛つて湯氣の中に、のんびりしたいい心地で、程よく溫かい湯泉の中に、一層白く且つ大理石の像の如くも美しくたをやかな、志保子の姿を見出した時、さすがに彼自身却つて全身の立すくむやうな、一種の驚きと羞恥とを感ぜずに居られなかつた。

ヤマサ醬油
食べて美味しく使つて經濟
宮內省御用達　ヤマサ醬油株式會社

滿洲國軍艦『利濟號』
富錦下流で賊團と激戰
死傷者、行方不明多數の見込

【奉天二十三日發電通】滿洲國江防艦隊軍艦利濟號は十九日午後三時糧食船隊を護衛し富錦を出航同江に向つたが、二十一日富錦の下流で優勢な賊團と激戰、乘組の滿洲國海軍中尉中川勇男、少尉渡邊榮次外數名戰死、負傷、行方不明者多數ある見込み

蘇炳文の態度漸く軟化
和平解決希望の兆候見ゆ

【奉天二十三日發電通】蘇炳文は嚢に張學良及び支那本土から盛んに甘言を以て煽動されたので一時は乘氣になつてゐたが何等實質的援助ないため反滿反日の不利を悔悟しつつあつたが、十五日の爆擊に恐怖を感じ、ソウエツト側よりは日本人救出に關し強硬な提言に會ひ近來頓に和平解決の兆候を見せてゐたが金チチハル市長（川島芳子の兄）等の交涉委員としてのハイラル行に滿洲國政府の要求を容れ朱家崗まで特別列車を以て出迎へる旨二十日通電し來り態度軟化した

蘇炳文の回答內容
日本が同意するや否や疑問

【モスクワ二十三日發電通】蘇炳文がスミルノフ領事に回答せる日本側居留民引揚受諾の回答內容は

第一段に婦人小兒

第二段に支那救國軍に對する戰爭に參加せず又滿洲國の仕事に加はらざりし男子

との條件を附されてゐる、目下滿洲里日本領事館に籠城中の邦人は百五十八名、その內男子は僅か三十三名、殘百二十五名の婦人小兒が先づ引揚げ得る譯であるが其他の約百二十六名の日本人（內滿洲國官吏十名）は引揚げ得る邦人中に含まれてゐない、若日本政府がこの引揚條件に同意すれば日本側は當面の包圍は解ける譯で、日本政府はこの條件を受諾するや否やまだ決して居らず、恐らく全部の邦人の同時引揚を主張するものと見られてゐる

監禁中の邦人は一般民のみ釋放
ソ領事の斡旋でロシア側に近く引渡す

【モスクワ二十三日發電通】滿洲里方面の蘇軍はモスクワ政府より[illegible]ソヴエト側の斡旋に依り拘禁中の日本人中政府關係者を除き一般人民は之を釋放し一應ロシア側に引渡すことを承諾し目下手續き中なる旨入電あつた

照宮、孝宮兩內親王樣動物園へ

照宮、孝宮兩內親王殿下には御同列にて（照宮殿下は學習院の御學友數名を御同伴）十八日午後一時十五分上野動物園にお成り井下公園課長、古賀動物園長の御先導御說明にて園內を[illegible]御巡覽遊された【寫眞はお仲よく御巡覽中の照宮（右）と孝宮（左）樣】

拉哈、泰安、克山方面
電信電話悉く不通
邦人の安否氣遣はる

【チチハル廿三日發電通】齊克線拉哈方面は十五日來泰安、克山方面は廿日來[illegible]文麾下の匪賊のため鐵道、電話等不通の上唯一の連絡方法たる飛行機の偵察も連日の降雨で不能となり邦人の安否氣遣はれてゐる

金市長、芳子さん一行
チチハルを出發
朱家崗まで蘇軍の列車出迎への筈

【新京二十二日發聯合】先に和平解決を申出た蘇炳文は我要求に應じ特派金市長一行出迎へのため朱家崗迄列車差廻しを承認して來たので二十二日金市長は令妹川島芳子と共にチチハル發朱家崗に向つた

フラルヂ奪回のため
張軍、戰備を固む
寡兵の下枝枝隊悲壯な覺悟

【チチハル二十三日發電通】一旦擊退された張殿九軍は富拉爾基對岸に近く續々增援軍を加へ正規兵三千の外非正規約一千も集結し虎爾虎拉舖西方十五キロ方面にも堅固な陣地を構築し二千の正規兵を配置し[illegible]氣勢を示してゐる、之に對し寡兵の我が下枝枝隊は悲壯な覺悟をなしてゐる

張軍の死體百四十七
我軍負傷者十一名

【チチハル二十三日發電通】二十一日富拉爾基に逆襲し來れる張殿九軍は野砲迫擊砲四門及び機關銃を有する正規兵二千で數回に亘り我軍に猛襲せるも我軍の邀擊に死體百四十七[illegible]と交戰したが多大の損害を受けて退却した

原少佐重傷
敵匪は擊退
齋藤大尉外二名は戰死

【チチハル二十三日發聯合】二十二日朝富拉爾基に襲來した敵匪は午後に至るも頑強に抵抗を續けたので我が原枝隊は少數の兵で[illegible]猛烈な市街戰を演じ交戰十餘時間の後擊退した、此の戰鬪で原少佐は右胸部に貫通銃創の重傷を負つた齋藤大尉以下二名戰死した、原少佐は馬占山討伐に田中枝隊長と共に勇名を馳せた勇士である

は富拉爾基と我死者の居る虎爾虎拉舖に對し同時に逆襲し來り我軍[illegible]

張殿九軍退却

【チチハル二十三日發電通】二十二日夜より今朝にかけて張殿九軍[illegible]

劉文輝軍動搖
劉湘軍、楊軍等に攻擊されて

【重慶廿四日發聯合】劉文輝軍の[illegible]

栗—郊外の秋（內地スケッチ）

海上警報

【臺北測候所二十四日午前十時五十分發表】颱風は北緯十七度東經[illegible]度附近に在り中心示度七百四十四耗で[illegible]に進行して居りますから本島東部及南部海上一般船舶は大に注意を要します

十七、馬十五を[illegible]逃走した、このため我軍も原少佐以下十一名の負傷者を出した

けさの地震
震源地は東部海底

蕭蕭たる秋雨降りこむる二十四日午前五時二十八分十二秒三、心地よい曉の夢は突如破られた、地震だ、臺北測候所の發表を聞くと初期微動繼續時間十七秒八、震度弱震、性質緩地震を伴ふ、震央距離百三十二粁（約三十三里）總振動時間約十五分で震源地は蘇澳、花蓮港中間海底、花蓮港では微震（初期微動十秒）蘇澳では無感覺であつた

基隆沖で
發動機船難破

【基隆電話】二十四日午前九時基隆郡萬里出張所管轄沖約三百米の海上に一發動機船の難破しつつあるを部落民が發見届け出でたが風浪甚しく救助出來ず船名その他は不明救助作業も困難である[illegible]により基隆水上派出所より[illegible]部以下數名乘組、救助船を出動せしめたがその結果は午後になり[illegible]判明せず難破船の安否は氣遣はれてゐる

子供を置去りに
父親行方を晦ます
淚をそそるルンペン哀話……
子は引取られてお寺へ

【基隆電話】本島人[illegible]尾町六七四番地行商人小池[illegible]一郎（ハ）[illegible]

苦力の喧嘩

【基隆電話】基隆市大正町二〇支那人苦力[illegible]（三）同張[illegible]の兩名は二十四日午前六時すぎ同地三井苦力寮內で金錢の事よりロ論、張は木製臺湾丸棒で[illegible]部を毆打全治四週間餘の重傷を負はせて逃走したが間もなく現場附近で[illegible]逮捕された

激浪に呑まれて
發動漁船顚覆沈沒
◇…臺東海岸での慘事

【臺東特電二十三日發】臺東廳[illegible]會社所有の發動漁船三馬力五噸は二十二日朝漁撈物及び從乘者四名を乘せ火燒島を出て同日正午臺東海岸に荷物と客とを上げたが午後三時頃に至り海上頓に荒れ出し同船の錨綱を切つたので陸から之を見てゐた船長何進成は素裸となつて激浪中に飛び入り難なく同船に泳ぎついた、一方之を聞いた會社側では直ちに海岸にかけつけたが船の姿すら見えないので大騷ぎとなり三十餘名の警察官、青年團員が出動し搜索をなしたるも更に見當らずやつと暮れかかる頃に至り十丁餘の南方林投の中を搜査中三苦力が打上げられたまま人事不省に陷つてゐるのを發見直ちに臺東醫院に收容したが可成の重傷である因みに漁船は風浪のため轉覆沈沒したものと見られてゐる

打ち興じつつ八時二十分頃迄歡談を續け一同散會の後散會それより基隆市尹外接待員は一同を乘艦迄送りとどけた、同艦は

大歡待を受けた
英國巡洋艦出港
基隆市の待遇振り

【基隆電話】基隆市では二十三日午後六時より公會堂に英國巡洋艦カムバーランド號乘組員の歡迎會を開催したが來賓として艦長エガートン大佐以下幹部將校並びに林要塞司令官、鈴木海軍武官、[illegible]市尹、[illegible]官民代表者[illegible]五十餘名合[illegible]の正面には日英兩國旗が飾られ支那料理の席が設けられてゐる[illegible]通譯官の通譯により[illegible]市尹の[illegible]をのべエガートン大佐之を謝して茲に入り兩者の手を握り…

全島を跨に
荒した二人泥棒
新竹署で年貢納め

【新竹電話】神奈川縣生れ大正[illegible]（三）及び[illegible]（二）は去る八月十八日基隆市[illegible]田町一の三六番地[illegible]方にて同[illegible]中の小林[illegible]夫の現金二十圓及び六[illegible]その他百十八圓を竊取したのを手始めに基隆北、宜蘭、新竹、臺中、嘉義、臺南、高雄等全島を跨にかけ六箇月に亙りその他數百點千六百五十三圓を竊取したが惡運つきて新竹署の手に捕まり身柄は法院に送られた

申込み殺到の
會員募集
『ナ號金塊引揚後援會』

【東京二十四日發本社特電】金と云へば目の色を變へる人の多い此頃、日本海海底で[illegible]の金塊を積んだ露國艦ナヒモフ號を探し出してその一億圓を引揚げやうとする例の潛水王片岡弓八氏を後援してその引揚げ價格の三割を分配せんとする『ナ號金塊引揚後援會』が一日十圓で會員募集の新聞廣告を出したが成功したら十圓が千圓にもなるうと云ふ話に申込み殺到し、銀座交詢社ビルの事務所には七人の事務員を十四人に增加朝八時から午後十時迄『へトへトになつて受付けてゐるが依然申込み殺到すると云ふ近頃にない景氣のよい話である、二人の申込み最高三萬だがなるべく大衆から集めるといふ趣旨に反するとて之を拒絕、現在最高千圓で募集額は十億となりあらゆる階級を網羅遠くは北海道朝鮮等からも申込み殺到は景氣のよい話だ

臺北州青年團
聯合運動會

臺北州聯合青年團第五回青年團聯合運動會は三十日午前十時より帝大運動場にて擧行される事になつてゐる

ガスに引火
爆發して坑夫火傷
文山郡深坑庄の炭礦で

十六日午後文山郡深坑庄[illegible]炭礦にて從業中の同庄[illegible]坑夫[illegible]（三九）黃[illegible]（三）及び同[illegible]（一〇七）[illegible]の兩名は坑內にガスが充滿してゐるとも知らずうつかりマッチをすつたためガスに引火爆發し火傷を負うた、幸にして[illegible]も大したこともなかつたので自宅で治療してゐたがその後[illegible]しからず益々進する傾向が[illegible]したため二十三日午後[illegible]に入院した

失業者の
飢餓行進隊
續々倫敦に集る

【ロンドン二十三日發聯合】今朝以來各地より失業者飢餓行進隊が續々倫敦に到着一般市民に異常な緊張を與へてゐる、內ランカーシャの一隊が當地への途次牛津に着くや男女大學生が行列に[illegible]聞き[illegible]した[illegible]を提供して[illegible]を示し[illegible]させた

映畫會を開き
選手の費用に
基隆劇場で

【基隆電話】基隆野球協會では來月中旬臺南に於て開催される全島秋季野球大會に代表チームを出場せしめる事になつてゐるがその資金の一部調達の爲二十五、二十六の兩日午後六時二十分から基隆劇場に於て協會後援の映畫大會を開催する映畫は[illegible]、世界[illegible]で當夜は[illegible]のみで[illegible]は支局內協會事務所で取扱つてゐる

奧田警務部長が
南署の事務檢閱

奧田臺北州警務部長は先頃より州下の警察事務定期檢閱を行つてゐるが二十四日は午前八時から南署の各課及び[illegible]の檢閱を[illegible]した[illegible]

愛婦支部臺北州
幹事部の記念式

愛國婦人會臺灣支部臺北州幹事部では二十五日が東伏見宮妃殿下の御台臨を仰いだ日であるので午前八時より支部樓上にて記念式をあげ午後一時より同所で幹事部總會を開催するが會員は多數出席されたいと

林伯壽氏母堂逝く

林伯壽氏の母堂洪氏は二十三日午前二時圓山の自邸にて逝去した享年六十八歲、告別式は來る二十九日午後二時圓山臨濟寺において執行する由

聖公會のバザー

臺北市本町四丁目の聖公會婦人會では二十五、六兩日（午前九時より午後九時迄）同教會建築資金募集の爲バザーを開く、出品物は手藝品、毛糸編物、子供服、人形等の製作品多數出品しある外會場には[illegible]飯其他の模擬店も設けある由多數の來會を望むと

臺北州下傳染病
（二十三日の分）

▲腸チフス　臺北市[illegible]成町四ノ三二番地小[illegible]（[illegible]）臺北醫院

▲腸チフス　七星郡松山庄松山三〇九番地[illegible]氏[illegible]（[illegible]）臺北醫院

▲腸チフス　臺北市有明町三ノ五番地[illegible]氏[illegible]（九）

▲腸チフス　臺北市建成町三ノ一番地池田[illegible]三郎（九）

▲腸チフス　臺北市日新町二ノ二四三番地[illegible]（四）

▲腸チフス　臺北市日新町二ノ一六五番地陳[illegible]（二）

▲腸チフス　臺北市[illegible]町九五番地張木（三）醫院

▲腸チフス　臺北市圓山町八六番地林[illegible]氏水[illegible]（三）死亡[illegible]自宅

▲腸チフス　[illegible]一[illegible]汐止[illegible]

▲腸チフス　[illegible]州[illegible]二三〇番地[illegible]

▲腸チフス　七星郡七林[illegible]

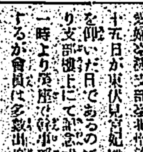
▲腸チフス　文山郡深坑庄[illegible]

▲ヂフテリヤ　臺北市[illegible]町[illegible]

▲ヂフテリヤ　臺北市新[illegible]町[illegible]

▲チフテリヤ　臺北市[illegible]

多數見送り裡に九時拔錨香港に向け出港したが將士一同日本[illegible]をはなれる最後にかくも大歡迎をうけた事は身に餘る光榮であると大喜びで[illegible]日英親善の情緒を描き出した



▲新起公會長上[illegible]の子供が[illegible]してゐます[illegible]神社に神輿を出して下さい（[illegible]）▲市內に[illegible]

天氣概況（二十四日）

本島は北部及東部が雨、他は曇りとなつて居ります、七四四耗の颱風は北緯一七度東經一二二度附近呂宋の北東部にあり時速凡そ二十哩を以て西北西に進んで居ります

▲天氣豫報（二十五日）

一區（北部）東の疾風曇り雨降り
二區（東部）北東の和風曇り勝
三區（西部）北の和風曇り勝
[illegible]（南部）東の疾風曇り勝
臺北地方　東の疾風曇り勝

商況（廿四日）

	滿潮	干潮
基隆 前	[illegible]	[illegible]
基隆 後	[illegible]	[illegible]
淡水 前	[illegible]	[illegible]
淡水 後	[illegible]	[illegible]

米況

正米市況（前場）

期米伸び、蓬萊稍〻漸く[illegible]

▲一期蓬萊米（[illegible]）

▲二期蓬萊米

▲二期在來米

休日明けの期米は各地とも寄り[illegible]、當市場は呂宋方面に發生せる低氣壓の爲め引續き北部地方天氣惡く[illegible]

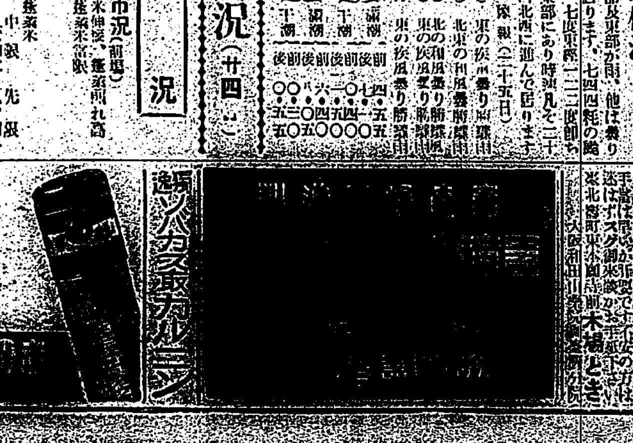
正米市場

大阪期米

東京期米

神戸期米

[illegible]



ソバカス取ガルミン

滿洲容器

安全　流下　キ　明　付

國旗及御用旗　各種國旗　日丸屋

生徒募集　十一月十六日開講　活動寫眞應用自動車解說フイルム　公認　東洋自動車學校

債券富の道　債券家の好指針　富士屋

續殘月譜（25）

志乃田廸司作
清水三重三畫

名案（四）

嘉衛は、喉で咽め(?)た庄右衛門に寄り添つた。

お妙が、心配さうに、嘉衛に云つた。

「嘉衛さ、近頃、金につまつたのかえ？」

「どうしてぢやな」

流石に、嘉衛も、養父母の前では、つとめて里方を嬉し氣に出じた。

「消防方のお金のことさ」

「はゝあれか」

嘉衛はにつこり笑つて、

「心配さつしやるな」

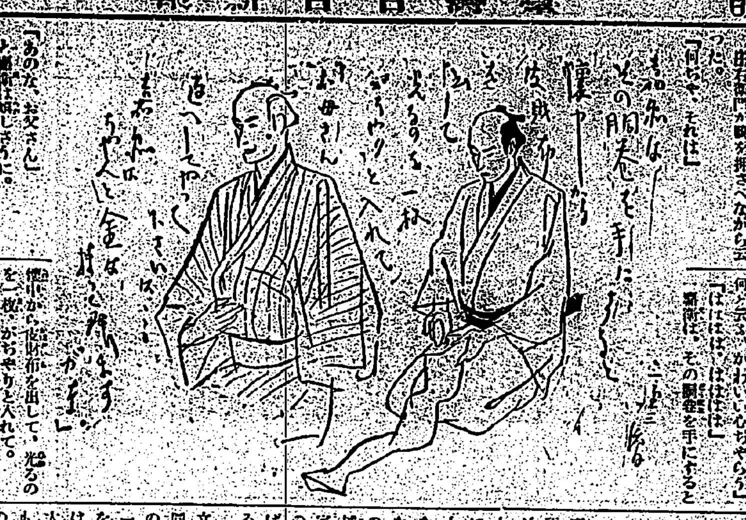
「ところで、大概、消防方つてのは、さう申して失禮ぢやが、お金の無い方が多いのぢやでなあ」

「そりや、よく存じて居りますがな」

「ぢやつたら、何故——」

庄右衛門が咳を押さへながら云つた。

「何ぢや、それは」



「あのな、お父さん」

と嘉衛は嬉しさうに。

「お父さんの念願が遂げられることになりましたぢや」

「と云ふと？」

「へい、明日、伏見參りに出掛けます」

「おお、さうかい、それは有難い、が、その伏見さまへ行つて居て、消防組の頼みはいいのかい？」

「なに、その消防に頼まれて、急に行くことになつたのでさあ」

「ふむ」

すると、お妙が云つた。

「嘉衛さはな、消防組から小頭に勝つ術があるかと訊かれてさ、伏見さまへ詣れば勝つと云ふたのぢやに」

「ふん」

「それで消防の衆が金を集めて、嘉衛さに行つて貰ふと云ふのぢやかな」

「そりやいかん！」

庄右衛門も不平さうに云つた。

「消防方の金なんか貰つてはいかん。大體、消防方と云ふものは、金に不自由しても生命がけで、いつだつて働いて居て下さるんぢやから、お金がなきやたとひ、何を賣り拂つても、自費で行つてくれさうせんことには、わしの氣心も濟らん！」

「あの、もし、お世さま」

部屋の隅から、お谷が、優しい聲で、お妙を呼んだ。

「何ぢやえ？」

お妙が、近づくと、お谷は、小暗がりで、妙に、そつと胴巻を手渡した。

「旦那さまも、身を大きく張つてゐらつしやいますから、時々、御不自由と存じます。お世さま、これは、とつておきの妾のお金、伏見の旅費へ、どうぞ加へて下さいまし」

「まあ！何に、お前は——」

一寸、押し頂くやうにして。

「待つておいで」

と、嘉衛の方へ來た。

が、その間に、逃れるやうに、お谷は店の方へ去つた。

「嘉衛さ、あの娘がさ、これ、この金を旅費にと云つてなあ、まあ何と云ふ、かわいいむちやらう」

「はゝはゝ、はゝはゝ」

嘉衛は、その胴巻を手にすると懐中から袱紗布を出して、光るのを一枚、かちやりと入れて。

「お母さん、返してやつて下さい、はゝは嘉衛は、ちやんと金は持つて居ますがなあ」

と云つて、懐中を、ぱたく叩いた。

「ぢや、どうして、お前は、消防の衆に、あんなことを云つたのぢやえ？」

お妙が不思議さうに訊ねた。

公開欄

本欄は讀者の自由評壇中傷は不可▲行數は十五字六十行以內▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

市の交通整理に就いて

井上生

◇近時交通機關の一たる自動車が日に日に增加して來た事は喜ばしき現象である、それに伴ふ事故防止に勵む交通巡査の夏の炎天下！冬の寒風吹き荒む中を物ともせず活躍される姿は吾人の等しく敬服する所である、殊に月に一度の交通整理の任に當らるる各警察官及び交通巡査の苦心一方ならぬものがある、然し茲に一つ遺憾に堪へないのが交通整理に當つて稍々もすれば自動車のみの交通整理に走る傾向がありはせぬかと思ふ事である

◇殊に自動車は直に吾人の眼に止まり易い事であるが……此の自動車に余力を擧げての交通整理が街の十字路に！或は街の一角に！或は木影にて！自動車の規則違反行爲を看視するとせば（これは規則違反防止策が大きくは事故防止策になるであらうが）左に揭げる事項にも交通整理の手を擴げたなら街は美化されて行くは容易であると云へやう

◇依然として減じない市場前の野菜行商人の群！保護者無しの幼子の步行！道路の中央を我が者顏に步く船員！及び車夫！父橋(?)除行進をする步行者！車道を通行する者！道路上に放置する牛車！自轉車！之等の總ての交通整理に當つてこそ眞の交通整理の名に背かない整然とした街が生れて來るであらう

◇今一つは一般市民の交通道德觀念が乏しい所以である、同じ街の臺北と京城を比較すれば甚遙(?)も右も區別はつかず、泊る自動車に突あてるなら突當てて見よと云はんばかりの態度で中央を悠々として濶步する者のあるのは腹立たしさより寧ろあいた口が塞がらないとは讀者の等しく認むるところである

◇臺北と京城とで何が故にかう違ふものかと考へさせられるが眞の交通整理は自動車の交通整理でなく一般市民の交通整理であらねばならぬ、他人事でなく己の事である、我々の交通整理だ……と吾人の交通道德自覺にまつより外はないであらう

內地遍路記（十三）

京都の一日

小野西洲

京都は筆者曾て二年餘り居住せし所、名所古跡を更めて見物するほどのこともなし、されど明治三十七年四條川端の六花樓といふ宿屋に四泊せしことあるのみに爾來三十年間依然年賀狀と暑中見舞狀とを寄せらる。さても奇特の宿屋かなと筆者それに感じて、用もないのに尋ねて往く、宿屋はしだれ柳越しに鴨川に面せる昔そのままの家なり、この家の主人は死し、子の代となり居り、會うて話を語れば先方も奇特の至りなりとと感じゐる

○

立命中學に元華南銀行行員で今は同校教員山口次郎君を訪ひ、同君の案內で市內の名所古跡の三四を一巡す、天下に有名な祇園の夜櫻を秋の訪觀た。櫻はただ一本、幹は二抱もあらん、數尺にして五大幹に分れ、それがまた數十枝にも分れてゐる一大老樹、この一本の樹が花時には幾萬人を引きつけるかなと感じた。音羽の瀧を過ぐ名こそ高けれ三つの石筧より落下幾尺に過ぎぬ、觀る人の禮に雅(?)ずる佛の水として飲むべき清水なり。清水寺に上りて市を圍む連山を眺め、東西三大寺を中心に展がる京の西都を俯瞰し、端なくここでも懷古の情に堪へぬものがある

○

京都は山の都なり、山容嶷々として王城鎭護の觀あるものは比叡山か、古來詩人に歌はれて三十六峯の稱あるものは東山。北の如意ケ嶽、南の稻荷山、高くはあらねど美樹ありて貴き嵐山、岡山、音羽山等がある、山紫水明の語は山の京都を評するに尤も適切である。京都が寺の都であることは言ふまでもなし、同時に昔の帝都である東山は千年間の英雄の骨を埋めたる所阿彌陀ケ峯には豐太閤の墓、この清水寺には月照の墓、雙林寺には西行の墓、長樂寺には賴山陽の墓、靈山には坂本龍馬、中岡愼太郎、藤本鐵石など維新前の烈士の墓、この外木戶孝允、品川彌太郎、巖谷一六、梁川星巖、美人、詩人名僧、烈士等の墓が多い。地下に眠れる是等の人を呼び起し、今の京都今の日本今の東洋を觀せしめなば、哭くか笑ふか、頷くかどうかなどと、思ひにも付かぬことさへ思ひ浮かべて獨笑した。

⊙

ここを下祇園の一力茶屋の前を過ぎては、その昔義士大石良雄のここに遊んだ當時の苦衷を偲ばせ、三條の橋袂にある忠臣高山彥九郎の遙に三條の皇城を拜してゐる偶像を觀ては感激の淚下止め得ぬものがあつた。夜、旅館に歸り山口君と小酌す、旅亭の紅燈鴨川の水に映じ、柳絲のすき間より舞妓の影見ゆるも京の風致なり（京都にて）

童話

星をとつた夢

清水かつを

美しい星が空にまばたいて居りました。松夫さんは、それをチーッと見上げてゐました。

「ずい分たくさんの星があるな、この間先生が云つた星の中で、一番美しく面白い形をしてゐる土星つてどれだらう。」

と一人ごとを云つたのです。—すると天上から、

「坊ちやん、それは妾ですの」

と一きわ目立つて光つてゐる星が申しました。

「オヤー君ですか、先生が云つたけれども、君の周圍は大きな**金環で飾**られてるのですつてねえ」

「えゝ、さうですわ、金環と云ひましてもそれは非常に澤山の少さい星が集つてゐるのですの、みんな妾の子供ですわ、丁度今から三百年前ハイゲンスと云ふ人が、この金環を發見して發表したのです。それから妾は星中ですつかり人氣を得て、人間の中には妾を一晩中みつめて、詩や歌にしてほめて下さる方があるわ」

「でも僕には、そのきれいな金環つてものが見えないや」

「それは肉眼ではわかりません。望遠鏡からみて下されば、妾の**きれいな**姿がはつきりいたしますのよ」

松夫さんは、お庭をあちこち步いて、その美しい星をとつてやらうとしました。

「坊ちやん〳〵」

とどこからか、小さい聲がします。

「ここにゐます坊ちやん、星がほしければ私が長い竿をかしてあげませう。その先に網がついてますから、それで好きな星をとつてごらんなさい」

「お前は誰なの」

と松夫さんが聲のする方をみますと、まつくろい着物をきた**妙な顏を**したものがゐるではありませんか。

「私ですか、私は夜の惡魔ッ子と云ひます」

「へエー夜の……では君は惡魔の子供かい」

「さうですよ、坊ちやん、早くこの竿できれいな星をすくつて下さい」

松夫さんは元來、惡戲ずきな子供ですから惡魔の子供に竿をかりると、天へ向つてさし上げたのです。するとどうでせう。する〳〵と延びて、美しい星にとどきました。どれにしやうかと、とまどひました。

松夫さんは竿をあちこちやりますが、星は巧にそれをさけて中々すくへません。その內、一つの星が網に入りましたので大急ぎで竿を引つぱりました。惡魔の子供は喜んで手を打ちました。キラ〳〵と蒼白い光をしてゐる星が手の上にのさつてゐます

「なんて美しいものでせう。」

惡魔の子は、それをほしさうに松夫さんに近づきました。そして星を奪はうとしました。松夫さんは、あわてて**懷に星を**入れると急いで部屋へ入つてしまひました。そして、星を取出してみたのです、するとどうでせう。星は小さくバラバラなコンペイトウになつてゐるではありませんか。

「おや！これは、おかしい。コンペイトウではないか」

松夫さんは、ブツ〳〵申しました。

窓から空を見上げますと、さきほどの土星がキラ〳〵瞬きながら優しく申したのであります。

「松夫さん、惡魔の子供に誘(?)されてはいけませんよ。さつきあなたがとつたのは**お星では**[illegible]上にある小さい砂ですのよ、これから決して星なんかとらうと思つて下さいますな」

松夫さんは、おどろいてコンペイトウをつかむとお庭めがけて投げつけました。床についてから暫らく惡魔の子が一晩中松夫さんの床のまはりをおどつて苦しめました、そして誘惑しやうと試みましたが、たうとう松夫さんはそれを拒絕しましたので夜明け方どこかへ惡魔の子は行つてしまひました。朝日の光に眼をさました松夫さんはそれが凡て夢だつたと知ると**ホツと胸**をなで下したのでありました（終り）

臺日謠

選者　何瓜(?)　無制限、何人も投稿し得、雅名は本欄出

△譯を待つやら思案の顏を障子の穴越しに覗く月　嘉義　仙郎

△ハンマ取る身も若衆に歸りや可愛い坊やの馬になる　臺北　秀雄

△つぶし島田の名殘(?)聞く上廊の明けの鐘　臺北　田甫

△あちらこちらに運動會の聲もいつしか秋景色　臺北　熊山

○不孝者奴の點鬢(?)をといて秋もやさしい親心　かぎ　紫一香

（評）下の句にて漸く生きたり

追加

◇それと言はねど嬉しい風情思ひしぐれる妹背山　如狂

松竹蒲田超特作映畫

オールトーキー 嵐の中の處女（全九卷）

原作脚色、監督　島津保次郎
撮影　桑原昂

◇キャスト◇

野木新作……水島亮太郎
妻　節子……飯田蝶子
娘　綾子……水久保澄子
新作の甥春雄……藤野秋雄
戶川謙子……逢初夢子
美代子……花岡菊子
その父……武田春郎

蒼空みれば　うらゝくて
胸は高鳴る　泣けて來る
戀といふのは　このことか
なんで知りましよ　胸のなぞ
花のつぼみの　處女子は
ただうれしいの　悲しいの

◇

これは島津保次郎監督の「上陸第一步」に次ぐ第二回トーキー作品で自ら原作脚色したもの、その意味で內容形式共に彼の全貌を披瀝したものと云へる、全篇に溢れてゐる機智とユーモアとセンチメント、勿論彼が相當の自信と情熱と野心とを以てこの製作に當つたこと頷かれる、それはあのファスト・シーンを見ても判る、部屋の內側から望んだ人影の無い物干臺、そこに時代がかつた臺詞が聞えて來る、何事だらうと思ふ途端に向ひの空地で子供達に取圍まれながら勇ましく紙人形を操つてゐる男の姿にカット・バックされる……冒頭まづ彼の自信のほどを想はせるに充分だ

○

物語はまづ老社員野木新作の一家に初まる、ヒステリックな妻の節子明るい朗かな女學校三年生の娘綾子と三人暮しその中へ田舍から受驗の爲めに上京して來た從兄の春雄が一人加はる、だが春雄は試驗に落第した、もの彼の消極(?)は頭を上げて來たダンスホール通ひ遂に彼は野木家から出されアパート住まひとなる、して隣室のダンサー謙子と懇になる、綾子もなんとなく春雄がすきになつて來た、その成行が伯母さんにばれて春雄は田舍へ歸される事になる、上野驛で綾子は淋しく春雄を送つた

○

あらましざつと斯樣な筋を老巧な島津氏はメロドラマ的に筋を構成し臺詞を巧妙に取り扱つて居る、全篇この臺詞は面白い物で日活の「春と娘」に良く似て居るがそれよりも近代的で上品な感がある、臺詞に不自然さがなくすら〳〵と筋を運んで居る巧な手際や全篇を六つに切つて「父と娘」とか「從兄妹同志」「戀」「異性」「嫉妬」等のタイトルを入れて筋を運んで行く邊りは老巧さが充分に發揮して居る、演技の指導は巧い、殊に綾子と謙子が睨み合ひながら春雄が性的な魅惑を感ずる邊りの描寫は流石に島津である

○

夫婦喧嘩最中のラヂオ・アパートでの浴室の生かし方其の他佳娘の會話に用ふ畫面構成……「嵐の中の處女」は老巧島津保次郎氏の手腕と撮影部員の演技等相まつてベストコンデイションに置かれた蒲田現代劇オールトーキーとして立派に成功を遂げて居る

◇

「嵐の中の處女」に併映するキートン映畫、メトロ全發聲、バスターキートンの紐育の步道、天使と[illegible]とギャング、それだけが紐育の名物ではない、紐育の步道に溢れた……

（二十五日より新世界館へ）

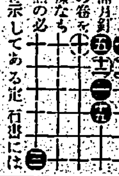
新刊紹介

△講談落語界（十一月號）古老百話撰集—（江戶）風鳥の話（京）白人の話—浴衣大笑ひ集—クマサカ長範—不良と思つたのは…トンネ押懸け女房、それにつけても、大男縁迎ケ丘—私の町へ來た變な男女—箱のチヤプヤへ行つてくれオペチヨコ・ガールの出現—明治の尖端不良少女高橋お傳、生きてる三吉、金市とお鰯平次、汽車の下で生れた女、二千兩の謎、伊勢の初旅、北松ざんげ、名花篠原太夫、謎の指紋、娘禍ひの消、復讐見、女流作家と女、スリ、街の紹介者に紹介された男の話、その他（定價三十五錢　東京市神田區淡路町一ノ一講談落語社）

臺日聯珠

郵戰大會珠譜（三）

先手勝　渡邊榮
　　　　太田巧石



▲（八）迄先手投

非常な六段派(?)（四）は（三）又は本譜を選んだものである（六）迄で（二）に連珠が付くとすら見えざる故白を損つて斜引浦月型折れの卷石で打つ樣なら、黑の必勝法を示してある定石書には（二）で（六）に引いてあるが本譜白の必勝法では斯う（二）と引いて禁手を利用して勝を收める事が出來るのである（九）如何に防ぐも以下四迄で三々禁となる故先手が投げたのは已むを得ない

日糖聯珠會

虎尾日糖聯珠會では十六十七の兩日に亘り段技會を開催參加者二十餘名左の通り入賞した

一等（五勝）太田氏　二等（四勝）中川氏　三等（四勝）濱野氏　四等（三勝）山口氏（以下略）

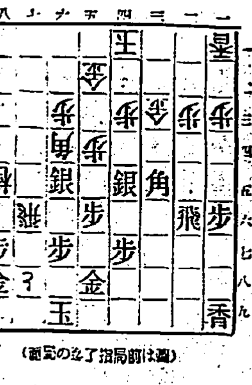
名家敗退將棋（九）

（平野氏一回勝二人目）

△六段　小泉兼吉
▲六段　平野信助

平手先

△小泉氏（持駒）飛銀桂歩歩歩歩



（圖は前局指了の局面）

▲平野氏（持駒）飛桂歩歩

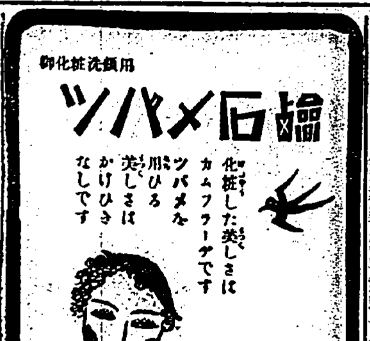
▲七八金△同飛成▲同玉△八七銀▲六九玉△三七角成▲五三桂△三二玉▲四一銀△二一玉迄にて小泉氏の勝

▲平野六段曰く　七八金は五九玉では三七角成と先に王手せられ問題にならぬ飛を得るが前からの方針であつた

▲小泉六段曰く　三七角成は自玉は寄らないし絕對の勝と思つて居ります後手番だけに心配して居たが中盤戰の六六步の趣向は私に幸となつた

▲平野六段曰く　五三桂は手拍子で攻めましたが實際は寄つてないので投げるべきでした

▲大崎八段總評　平野小泉兩氏は六段中でも有數の強者で實力伯仲して居るし先手番だけに平野君が有利であると豫想してみたが結果は逆となつた。要は中盤で緩急を誤つた爲で特に六六步と角道を止めたは全く先の機を失つた着しかも銀の形が惡くなつて苦境に陷つたは用兵拙劣なりとしては殘念で有る。小泉君が[illegible]七五步と仕掛け飛の威力を發揮して優勢となつた。[illegible]



臺日案內
料金　[illegible]
書籍　●受驗準備・臺灣普通文官試驗問題集及答案集　定價一圓五十錢郵稅八錢　臺北京町[illegible]書店
醫院　藤井齒科醫院　鐵道ホテル裏通り　電三三九八
菓子商　甘栗と栗まんぢう　水月堂　電八七三番
旅館　甘栗直輸入　光商店　臺北市西門市場前　電三〇〇二
下宿屋　宿泊　官公吏、店員、諸會社歡迎　京町郵便局向　三井俱樂部
高等下宿　便利第一場所にあり　御勉強いたします　臺北榮町三　電三〇二五
食料品　ソーセージ・ハム　電話二四九六番　[illegible]肉研究所
洋服　合服冬服　共進堂洋服店　臺北本町一丁目　電二〇一九番
世帶道具　冬服の調製は　新協發　臺北京町二　電二三五番
萬年漆器特約店　臺北榮町　電二六
雜件　サンゴ問屋　田中サンゴ店　臺北京町二ノ二　電四〇八
大型エス・ケー式ミシン　臺北本町一　電二八七三
スキー毛糸
ペンチレータ　臺北市
時計　五十錢
肉筆珍畫
心臓病
最高級　ピタリヤ　月經帶
頭痛にパラアウム
新發見（頭痛ぬり藥）
學校の成績　ノーシン
御化粧洗顏用　ツバメ石鹸　化粧した美しさはカムフラーヂです　ツバメを用ひる美しさはかけひきなしです　正價一個十錢
自主ホワイトワイン　絕對に着色せぬ
運動に何よりグリコ　一粒三百メートル
濕布に優る　鎭痛消炎　巴布劑　感冒、肋膜炎、神經痛、肩凝、腰痛、打撲、捻挫等に應用し優秀なる効果を收む
ミクニ印　榮養あづき　登錄商標　專賣特許製品　初秋！！家庭常備の榮養飲料　特長……特許製法による小豆の精製品ですから「あいじ」あんの樣な眼味なく、消化を助けて胸やけせず、便通をよくして脚氣の豫防となり、且不時の來客に好適　用法……ふるみ二匙に砂糖三匙と若干の食鹽を加へて湯ぜ、熱湯で一分間煮ればよろしい　▲類似品に御注意を乞ふ
齒の爲に最も合理的な
便所くさみ止　專賣特許　イマヅ芳香油　臭氣を止め芳香を發す
バイオリン　尺八　マンドリン
毒蟲の妙藥　蛇口
加村博士創製　健胃整腸　ヘルプ　胃腸カタル特効

漢文臺灣日日新報

內田外交根幹已固陣容已整
其全豹且觀於世界
唱日華滿親善協調

二十四日東京電。內田外相。於第六十三議會。示以極東國際關係根本方針。卽極東問題。唯日華滿三國親善協調。可以解決。所謂極東羅維主義之幹根。不特極東。對米對歐外交。亦宜本此原則。因時變更。就任以來。召出淵駐美。成田駐俄。吉田駐意。小幡駐德各大使歸朝。本國內及滿洲國實情。示以內田外交本質。使之理解。皆訂十二月中歸任。一面聯盟遣松岡代表。一面令長岡佐藤兩代表參列。中國使有吉公使歸前。內田外交陣容。於是充實。十一月十四日理事會。其他會合。可使內田外交全豹。現於世界之前。其外交根幹如左。

一、國際協調。因所進行。然亦進解列國之猜疑誤解。萬不得已之時。決欲脫退聯盟。

一、極東之事。照極東原則。以日華滿三國協調促進。爲當面課題。力使列國理解。

一、對滿洲國。照議定書二原則。援助其充實發展。支持其門戶解放。以促進列國承認氣運。

一、中國中央政府組織。與列國協力。排日貨等懸案。直接交涉解決。華滿問題。勸中國政府以善隣國寬容。實現協調。

一、對英。美。法。德。意。俄。用爲全之力。使之不生誤解。聯盟不蹂躪我主張。當以加盟國。援誠助其發展。

滿洲里護路叛軍
邦人中允先放人民
斡旋俄領事有電到俄都

二十三日俄都電。滿洲里方面叛軍。因蘇俄領事。奉政府訓令。與日本之間。奔走斡旋。允將抑留監禁日本人中。除政府關係者外。卽一般人民。先行釋放。一應與交俄國。目下正以手續有化來云。

張軍謀復富拉爾基
下枝枝隊悲壯決意

二十三日齊々哈爾電。一旦擊退之張殷九軍。堅欲奪還富拉爾基。欲遣將援軍。正規兵三千而外。更調紅槍會匪二千。北滿洮拉驛西方十五基羅方面。亦築堅固陣地。我下枝枝隊雖寡。有悲壯之覺悟云。

張軍陣亡百四十七
我軍原少佐以下十一名負傷

二十三日齊々哈爾電。二十二日張殷九軍。逆襲富拉爾基。帶有追擊砲四。及機關銃。正規兵二千。數回猛襲。爲我軍猛擊。遺棄死體百四十七。馬十五。遁走而去。我軍原少佐以下十一名負傷云。

御駐營記念碑
舉建碑式

勸銀臺南支店長田邊虎三郎氏邸內伏見宮貞愛親王御駐營遺跡。擬建記念碑。去二十二日午後二時。舉建碑式。由今川知事其他各官衙長民間有志等參列。式後在別室飲神酒。席上田邊氏致辭。今川知事述謝。次有村上玉吉氏。就當時追憶談。下三時閉式云。

制壓道路開鑿應援
警官隊出發

花蓮港電。爲臺東州境支廳下蕃人制壓道路開鑿應援。決定派員參加。由花蓮。新城。鳳林。玉里各

與臺東廳警官合同。約以三箇月從事。此次之通路開鑿。豫想蕃人反抗。須爲相當冒險。故一行咸以重大覺悟出發云。

中外要電
大藏查定本月杪終

東京消息。明年度豫算編成所關。大藏省主計局查定局議。既完內務農林兩省分。目下正查陸海軍兩省軍事費。兩省六億圓以上。此中新規要求。緊急不得已之滿洲事費。及兵備改善費。艦艇建造費。觀之現下國際狀況。弗能蓋删。主計局愼重查定。當初豫定本週告終。或延來週。[illegible]他各省分。合在其中。合之追加要求等。全部查定。當於本月末完了。至今日提出新規要求者。有十二億。此外追加要求滿洲事變費。北海道災害復舊費。滿洲移民費等。以上合之新規要求。可十五億云。

籌設巡查身分保障

警保局。巡查身分保障。審議如左。

一、巡查設停年制。

二、設休職制。休職中。給俸給三分一。

三、休職附巡查分限委員會。

四、委員會。地方長官爲委員長。別任委員五名。

五、休職制度外。列舉巡查罷免。及退職之時。

制定分限令。決定最近方針。本月或早遂法制局云。

松岡代表氣焰萬丈

天草丸消息。帝國代表松岡洋右氏一行。所乘天草丸。去二十二日午後二時望浦鹽發致賀。極見歡迎。開港以來。從未見者適過狂風。船過北日本黑潮。代表不覺感極酒淚。招記者團。告之如左。我等爲吾日本。一意邁進。荷松岡有不爲國家。不論何人皆可來指摘。大有意氣沖天之慨。及黃昏時候。船舶搖動。代表依然氣壯云。

北滿事變有人唆使

齊々哈爾消息。滿洲里事變後。十月一日。蘇炳文在東北政府。二日。李海青[illegible]。五日安達部文[illegible]。鈞黨活躍。十七日撲炳瑚兵變。二十二日蘇炳文。遊襲富拉爾基。張殷九。其背後。顯有強固統制機關在。而只求現良藏使。斷難至此。黑龍江省。勢不能收拾。必須我〇〇徹底討伐云。

英人救出政府申謝

倫敦消息。英國政府。因英人遇邪救出。日本官憲援助。深謝日本政府。並訓飭駐奉天牛莊兩英領事。申謝協力救出者云。

臺展會場之一瞥(上)
東洋畫依然不脫洋化
而西洋畫則漸近東洋

第六回臺灣美術展開矣。鄉土藝術。高唱入雲之今日。此三百六十有日間之進步如何。亦一般所欲知也。

▲東洋畫 第一室施主山氏之秋色。背紅墳墓。自是臺展式。宮田氏之飛泉瀑振。不知何故著幾個洋畫式裸女。右強省壓主之慨。飛字及瀑。神情安在。野間口氏之作。例年頗有南畫意。本年閣庭秋色。亦特故買胭脂畫牡丹賦。潘春源氏之武廣於政黨政治。見厭於人。英雄崇拜之今日。雖日可人。題宜改爲闘北。不必著個周合。第二室谷間之錦綾佳。火付桃カンナ雖日單純化。亦請法有致。用部淺子之「精」字。題意欠解。惟畫園有相當之力量也。第三室吳鐵州氏之蕗廢軍雞。自是力作。蕗廢籌野生植物。今見美化。軍雞故大其形。以示威武。此作家用心之處。適異乎西洋畫。宅某軍雞。狀若制製。及雨淋者也。林東令氏之山羊。不羅派之動物寫生。所謂之握。過於周至。沫延氏之鯉比較。內臺人畫家筆墨不同之處自見。新進女畫查員陳氏進之芝蘭之香。力量技巧。二者皆到。但題目明明是新嫁娘。又其東。却置有蝴蝶蘭。配景似覺不倫。第四室郭雪湖氏之朝霧。此君一移入於墨水畫。使能知丹青較易移人。墨水畫則難於引人入勝。望此後益向斯境努力。別拓生命線境地。呂孟津氏之双鶴。閣氏之雨後日月潭。皆妥帖落不妄抒。林玉山氏之甘蔗。可稱力作。此君墨水畫亦佳。而臺展式之設色。鮮麗若是。爲有目共賞之處。鄉原審查員之玉條秀色。亦美麗化。此種畫品。固其本色。（一記者）

遲延在北靜養。本二十三日始向虎尾。如屯球交換之誠價。及街燈之設備等。虎尾一年。曾有一千圓左右。至於虎尾商工會之街燈設備。決定六十燈。資現時。黑暗之市街。可變爲光明。決定本夜開臨時商工會役員會。報告交涉經過之成功也。

萬華螢橋間
鐵路線內禁亂入
違者處罰

臺北市萬華至螢橋間。鐵路用地內。一般行人中。向來有亂入者。於保安上極有危險。臺北鐵道會社特爲標示如左。亂入鐵路用地。卽照鐵路營業法處罰。須留心爲是。

野口知事
視察屏東

野口高雄州知事。爲視察州下河川災害狀況。帶同納富土木。佐藤文書兩課長。于二十三日早晨出發。前赴屏東郡下視察。

網羅斯界權威者
開動物學會大會
廿三日假臺北帝大

日本動物學會第八回大會。二十三日午前九時。開于臺北帝大理農學部動物學教室。出席者島內動物學研究者。自不待言。其他網羅內地。朝鮮等各帝大教授。助教授。並動物學界權威者。凡六十餘名。首由臺北帝大理農學部青木教授。開會詞。會長不在。會長代理。次大島會長代理。共推九州帝大々島教授爲理一場致辭。由是入議事。對來年度大會開會地。由駒井教授提議。開于廣島。滿場一致可決。同十時半。由座長指名講演。京城梅谷博士。長崎醫大中村賀八氏等。發表有興味研究。然講演時間。各人一題。僅限十五分。不能十分發表。會員稍有遺憾之色。正午休憩。一同臨席大學總長招宴。午後二時。續行講演。同五時半。再臨總督招宴。又第二日仍于動物學總會。午前八時續開。

南師運動會

臺南師範學校生。去二十三朝八時半。於該校舉秋季運動會。森市尹。宮尾州教育課長。州市視學兩鈴木氏。以及父兄姉妹諸來賓臨席後。於是一同整列。國旗舉揚。合唱君代歌爲舉式。然後開始運動會。至午後三時餘。再唱君代歌。三唱萬歲閉式。

國際電話計畫決定
內臺間明後年開通
廿一日開創立委員會

二十三日本社東京支局特電。遞信省及民間有力者間。所計畫國際電話株式會社。經于二十一日創立委員會。決定企業趣意書。諸種計算書。定款等。按至本年末。設立會社。于昭和九年年中。一切籌備完成。而臺灣內地間之無線電話事業。亦含在此計畫中。然對內臺間開始通話。于臺灣要行設備。第以現在督府財政狀態。究屬不能。爲是一切設備。一任會社而參加。由臺灣對內地通話事務及監督。則歸于督府遞信部。而通話料金之一成。遞信部收得。其他九成交付會社云。

桃園郡聯合
運動會盛況
桃園均告優勝

桃園郡下各青年團。各學校團。及一般團體。於去二十三日在桃園運動場。開秋季聯合大運動會。午前九時。煙火一發。各團選手役員入場整列。揭國旗。還優勝盃。後會長衞藤郡守敍開會辭。桃園街選手代表各團選手宣誓。後競技三十四回。至正午煙火一發。休憩午餐。午後一時。煙火一發起。再競技四十一回至四時。煙火一發。選手役員等整列。成績發表。青年團桃園優勝。學校團亦桃園公學校優勝。一般團體則桃園警察課優勝。各授與優勝盃。次會長敍閉會辭。一同三呼萬歲而散。然桃園各優勝團。順勢以自動車樂隊遊繞街中云。

政友會靜觀時勢推移
十一月初全國派經濟調查隊

二十四日東京電。政友會。鈴木總裁。暨諸幹部。齊出各地大會遊說。皆訂本月末。一旦歸京。十一月初。再分九班經濟調查隊。派遣全國。調查時局匡救豫算實施狀況。低金利政策普及。狀態物價指數。並購買力如何。最近思想傾向等。以決黨之政策。以臨次期通常議會。又黨內有相當強硬倒閣論者。期待十一月末。內閣更迭。又有不之期待者。卽以國際聯盟有問。積極倒閣運動。非輿論所許。結局政友會。今後以政策本位。將政府豫算。檢討批判。靜觀時勢推移。鈴木總裁。黨首腦部。早已觀念自重云。

陸軍墓地祭
在圓山舉行

圓山陸軍墓地祭。去二十三日午前九時。盛大舉行。參列者軍部一巡。外山中將。滿水少將。鈴木海軍武官。暨在北軍部全員約千名。官民一巡。平塚長官。友部警務局長。殖田殖產局長。安武文教局長。中瀨州知事。西澤市尹。田端專賣局長。市內各學校長。三好德三郎。古賀三千人。小宮元之助。三卷俊夫。河村徹外諸氏。及平塚長官夫人以下愛國婦人會員。其他計三百名。位牌靈臺。供物花束配置其間。正面右則軍部。左則官民。着席後。正九時讀經。然後由守備隊司令官。海軍武官以下。順次拈香。退場。至九時半。式終。

基隆盛舉
招魂祭

基隆市招魂祭。二十三日午前九時。在獅球嶺千人塚記念碑前。嚴肅舉行。林要塞司令官。森原市尹。在鄉軍人會員。其他軍部官民代表者百餘名參列。至同十時。式終。

臺中墓前祭

臺中陸軍墓地墓前祭。去二十三日午前九時。由第三大隊將兵全部。在鄉軍人遺族。竹下知事以下官民多數婦人會員參列之下。盛大舉行。至九時半式終。

臺南墓前祭

臺南陸軍墓地墓前祭。二十三日午前九時。由臺南第二聯隊司祭之下。在同墓地。設祭場。依佛式舉行。今川知事。村上聯隊長。暨各官衙長。民間有志現役將兵在鄉軍人。學校生徒兒童。地方團體。代表者等約一千人參列。至十時式終。

馬公遙拜式

要港司令部及要港部。二十三日午前九時。舉靖國神社大祭遙拜式。

土城甘林埤及傷案
被害者坐前庭椅上
受傷後倒地生命危篤

海山郡土城庄甘林埤二百十九番地李傳鐘。年二十五。去二十三日。午後二時頃。於自宅前庭。坐在椅上。突然被隣人林劉高。年二十。由後方用臺灣刀。斬傷頸部。外尚手數處。卽時昏倒在地。血流滿地。急昇往板橋蘇公醫處施救。因出血過多。生命可危。乃再昇入臺北赤十字社醫院治療。加害者由現場逃脫。被害原因未明云。

新莊郡下
下賜金傳達

新莊郡下。八月下旬。遭暴風雨害。荷蒙。天皇陛下。御下賜救恤金。對新莊郡下之罹災民之分配金六百四十圓餘之傳達式。新莊街並鷺洲庄訂定二十三日。五股及林口兩庄。則定二十四日舉行。而新莊街之罹災者。陳德發外九十八名。於是日午前九時。在新莊弘德館舉式。先由阿久根街長。式辭。後傳達御下賜金。次郡守訓詞。終由阿久根街

誤服驅蟲藥
判明爲非自殺

既報服劇藥企圖自殺之高雄市某官衙書記下山一之妻花。在高雄醫院。受應急醫治。幸於夕刻。意識回復。取調結果。知非自殺。據云爲感風。誤服置在箪笥上蟲驅除用藥液服下云。

臺東發動機船
顛覆沈沒
警官青團搜索

臺東產業會社所有發動機船三瑪力五噸。去二十二日朝。載漁獲物及旅客四名。發火燒島。正午抵臺東。乘客等皆上陸。下午三時頃。突起風浪。錨切斷。船長何進成。在上發覺。裸體躍入激浪至同船。會社聞知。馳至海岸。已不見船影。警察課接報。派警官三十名及青年團員等。搜查沿岸。在林投樹間。發見何橫倒地上。卽昇往臺東醫院治療。而該船似已顛覆沈沒云。

臺南市寶公運動會時
捕身懷鐵錐內地人
嚴訊後知用以行竊者

去二十二日下午三時。臺南市寶公學校。方開運動會之際。會場中有一行跡可疑邦人。徘徊其間。爲警邏中之臺南署岩木。蔡兩刑事所見。以其形色張皇。質問誰何。言係福岡縣嘉穗郡山田町人。松尚作。年三十四。現因失職故居無定處。比搜其身畔。則懷鐵錐一柄。因是知非善類。乃將其帶署訊問。初不肯承。經嚴詰後。始供稱。言渠於本月三日。由高雄來南。夜潛宿於運河畔之漁船。日則出而行竊各官吏宿舍。盜乘其辦公時。或休暇外出日。易於得手。其所做之案。則法院岸谷某。衣服數襲價六十餘圓。永野刑務所長衣服七件。價百七十餘圓。寶公學校吹田訓導衣服及其他四處。查所竊多衣服。計值數百金。其身中所懷鐵錐。係挖門開鎖之用者。警察當局。以其尚有餘罪。故拘置審問中。據其所言。渠於各地多有做案。因平時不犯女色。不容易失事。然當局偵伺已久。盜自本月來。市寺島庶務課長官舍被盜後。則學校。郵局。鐵道部諸職員寓所。俱告竊失。當局乃派警於各處訪緝。至是日始就縛云。

嘉電料金降價
甘氏歸來談

嘉義電燈會社。電燈使用料降價問題。乃是嘉義市及嘉義郡下都市一般消費者之所熱望。在嘉義。開過數次之商工會。此回承赤司社長來臺之機。各郡派代表。北上訪問赤司社長。得滿足條件歸來。右依虎尾郡代表甘文芳氏談云。此回余受郡下人士委派。及嘉義代表。徐乃庚氏一行。訪赤司社長於鐵道旅館。得滿足條件。既如前報。余因睡眠不足之故。

押送自轉車犯

臺南市寶町一丁目人吳久。年二十六。去九月二十九日來嘉。對嘉義市山子頂游居萬。借自轉車一臺。後將車賣却。卽逃。被游提出告訴。嘉義署照會搜索中。至二十二日被臺南署捕住。同日押送嘉義署留置訊問中云。

臺中神社例祭
開視賀會
擬表彰有功勞者

臺中神社例祭。訂來二十八日舉式。發山信徒總代及祭典委員。籌備種々餘興。業已決定者。祭町共他大人及兒童酒樽御輿七隊。臺中座等舉臺三臺。檢番藝妓屋臺三臺。外祭典委員所計畫彰化煙花。角力。公會堂。市民館。圖書館等陳列生花。又祭典是日午前十時。由信徒總代發起。開視賀會。希望多數官民參加。州當局擬表彰神社功勞者。業已調查完了。神社一巡。提供神酒及分與御供物並記念祇誌云。

總商會籌開座談會
討論商業振興策
會場欲假稻江信組樓上

臺北總商會。因鑑近年來本島人商業。極度疲弊。爰由該會常任理事蔡清川及理事張清港兩氏。於近日間。假稻江信用組合樓上爲會場。發求招集全役員。及關係人士。開討論商業振興策。

法主公新爐主
三十日過爐

大稻埕石牛洞法主公繞境。既如前報。同夜並卜新爐主。頭家。卽正爐主金和成。副爐主永豐精米所。頭家江合興。周東茂。周長興。李扁秀。林順和。李拄。張亦泰。陳瑞春諸氏。翌夜七時。假江山樓。開新舊爐主交讓會。且決定來三十日。卽古曆十月一日過爐云。

酒煙視察團
自宜蘭首途

宜蘭酒類煙草聯合會。所主催之蘭陽三郡酒類煙草小賣人。中南部視察團三十名。去二十二日午前十時十分。集於宜蘭專賣局出張所樓上。由谷所長訓示旅行注意事項。及視察目的後。再由高橋販賣主任引率。搭宜蘭午後十二時三分之列車。出發前在出張所前一同撮影記念。午後二時四十四分。著北。受該地專賣局出張所係員及酒煙草小賣組合長案內。視察市內。午後九時一同於高砂樓受歡迎宴。搭是夜急行車往高雄。臺南。嘉義。北港。彰化。臺中。新竹等處。視察行程按一週間云。

瑞芳

修學旅行

瑞芳庄九分公學校。訂來二十五日起。三四學年兒童。及女子青年團計百二十名。由矢崎。李。蘇氏諸訓導引率。欲往臺北。暨山修學旅行。又同、五六學年。約五十名。由蘇崎。林氏訓導引率。欲往蘭陽三郡下修學旅行。歸校期日。臺北方面。按二十六日。蘭陽方面按二十八日。開旅費。兩方面各受保護者會補助。臺北行三十錢。蘭陽行五十錢云。

派所鳩金

既報九分警察官吏派出所新築懸案。關係九分礦山所長及瑞戶口。洪兩巡查。保甲役員極力鳩金。現已達七千餘圓。（總金額二分之一。臺陽會社寄附）。近將得興工云。

產金好況

臺陽礦業會社所屬瑞芳坑場。自入十月以來。堀出金塊。達二十餘貫。每日堀出礦石。由該會社統計者。平均二十名。至月末。預想突破前月記錄云。

南投

現物色中。聞現時在街長助役處。自願他調者。有二三十名。而本者尚難於詮衡。

電話增架

[illegible]

正直少年

[illegible]

寄售攤杆

[illegible]

農事講話

南投郡農會。近來對米作改良努力。不遺餘力。此次已從東邊郡下選農家多數。擬於來二十五日。午前九時。臨包尾落鄉使見栽培要領。十時開栽培法講話會。

鼠竊入網

中寮庄中寮一九八番地劉昆[illegible]。前日夜中。入其隣人廖姓家。竊取金器若干。[illegible]南投。以金三十八圓六十九錢賣與某金商。去二十日[illegible]。

文山

選手決定

來三十日。擬開於臺北帝大運動場之臺北州下青年聯合體育競技會。文山郡下男女青年選手。經二次嚴選結果。決定人員如左。▲男子部百米徒步競走。簡鴻榮。李金鐘。劉兵來。四百米林滿飛。呂鈞。大塚西夫。千五百米。劉文洪。劉文。許湧旺。五千米。李正添進。八百米繼走。簡鴻榮。李金鐘。許湧安。劉再來。劉喜。邱清標。三段跳。高寶倉。謝芳勳。走幅跳。謝芳勳。高芳勳。林清霖。走高跳。林清飛。稻有標。佐藤孝夫。投圓板。陳金。高銘湯。林和。投砲丸。高泉炯。李金炷。迪江海。投槍。余海。陳金。周水柳。▲女子部。五十米競走。鄭氏[illegible]。林氏笑。潘范氏束。二百米搬走。鄭氏[illegible]。林氏笑。潘范氏束。陳氏蚶。許氏化。高氏春尖。

信組監查

深坑庄木柵信組。月之二十日有里田郡屬偕張屬。臨場監查出納事務。至二十二日竣事。郡守評其成績頗佳云。

檢舉密釀

[illegible]

懇談獎勵

[illegible]

嘉義

慰勞運動

[illegible]

賭徒一串

嘉義郡水上庄湖子內三三番氏倚家。自九月一日。[illegible]開賭四色牌。同郡警察課。聞報一網[illegible]。[illegible]外八名。全部逮捕。[illegible]

講演趁米

嘉義郡農會。主催栽培改良講演。定於二十一日。午前九時。於頂六[illegible]集合。開講演會。集人員百二十八名。▲二十六日同時在[illegible]收納場集合人員六十名云。

中將一行

海軍燃料廠長海軍中將吉岡[illegible]。同海軍油部部長柳原[illegible]少佐。副官大野中佐一行。以將府川角區及石炭礦場。定來二十八日午[illegible]

大甲

米作講演

大甲街米穀協會。主催部落米作講演。逐日博一般好評。

求職殺到

大甲郡大甲街消費市場書記黃變氏。於日前逝去。後任者。[illegible]

人事

[illegible]

▲臺北武井法律事務所員謝有土氏之母。去二十二日去逝。享壽六十四。葬期未定。

▲基隆市。李雅材。潘炳凳二氏。爲設搬工場於對岸。乘去二十三日出帆鳳山丸。往廈門。汕頭。香港。廣東等處。視察適當場所。

[illegible]

北港

[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

發行兼編輯人 臺北市 臺灣日日新報社

普通文官講義

中央獨學協會

改造

谷崎潤一郎 蘆刈

小説 あすならう 深田久彌

小説 坑夫優曇記 橋本英吉

評論 故國 廣津和郎

渡鳥の秋 吉田絃二郎

女流洋畫家論 佐伯米子

スチムソンとプラツト

再會

淺草奮闘記 榎本健一

文藝時評 徳永直

人の事・己の事 直木三十五

政治發展の理論 佐々弘雄

ギャング／ハンチング 陸直次郎

ソウェト石油の東漸 中山武二

滿洲見聞談 矢内原忠雄

支那分割 長谷川如是閑 福岡誠一 杉森孝次郎

世界情報

日米の對立 荒畑寒村

農民運動の俯瞰 鈴木茂三郎

獨立 米田實

唯物辯證法の實踐 本多謙三

大東京の貧民層 草間八十雄

國際聯盟と小國

ソヴェート十五週年 山川均

白虎隊戰記（實録） 濱本浩

キチガヒ地獄（怪奇小説） 夢野久作

ヒットラー「第三國家」の解剖 淺野正一

豫約募集

豪華を誇る德川明朗文學の集大成

近代日本文學大系

妖艶の色！爛漫の美！

華麗極る不朽の文學

咲きみだれた千紫萬紅 文學博士 藤井乙男

申込殺到 第一回配本愈々開始

井原西鶴集 實物全國書店にあり

監修

文學博士 内田貢

文學博士 上田萬年

文學博士 笹川種郎

文學博士 新村出

文學博士 關根正直

文學博士 芳賀矢一

文學博士 藤村作

文學博士 藤井乙男

文學博士 三上參次

文學博士 和田萬吉

文學博士 尾上八郎

解題執筆 笹川種郎

國文學界の權威を總動員して堂々たる陣容を見よ！

近代日本文學の特色

豪華版にして至廉の會費

詳細なる内容見本進呈

〆切 十一月二十一日限

第二回豫約募集

校註日本文學大系

豪華普及版・全廿五巻

民族の誇り！永遠不朽なる古典文學を一堂に蒐め、當代斯界の權威を總動員し、古來未出の新資料により、此に完全なる古典文學の定本を得、然も空前の至廉なる會費にて再募集す

第一回配本出來

平家物語・保元物語・平治物語

豫約略規

內容見本進呈

東京 神田 錦町

誠文堂

母水仙儀豫而病氣ノ處養生不相叶昨十月二十三日午前二時永眠致候間此段謹告仕候

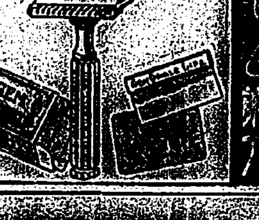
追而十月二十九日午後二時圓山臨濟寺ニ於テ告別式相營ミ可申候

昭和七年十月二十四日

嗣子 林柏壽

蓬萊白米

鶏卵



ゼム 安全剃刀

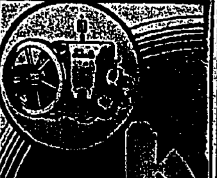
仁丹の歯磨

改正 阿片烟膏購買通帳

百冊金四円五拾錢 送料二十錢

右目下發賣中

發行所 臺北 臺灣日日新報社



大阪商船

新竹電燈株式會社

ベビー・ヂーキー

臺中郵便局

新鮮優良

森永ミルク

森永ミルクで育てた赤ちゃんの成績

笑顔百點！

健康滿點！

我が對外貿易の前途に光明
オッタワ協定を恐るる勿れ

一

英帝國內の二大經濟ブロック完成を目的とした今夏のオッタワ會議の結晶たる通商協定は、いよいよ去る廿日イギリス下院を通過した。此の協定はイギリス傳統の矜持とも目された自由貿易主義と全然矛盾をする措置であるが爲めに、現在の同國協力內閣に破綻を生じ、自由黨系並びに勞働黨系の有力者四、五名の閣僚の辭職となり、內閣危機が叫ばれたのであつたが、幸に其の事なく、多く保守黨有力者を以て之が補充を爲し敢然を斷行して下院に臨み、結局四百五十一票對八十四票といふ大多數を以て首尾よく同院を通過させた。此の上は無論上院も通過し批准、效力發生といふことは單に時間の問題であらう。

二

更に各自治領及び屬領方面を見るに、同協定の實施は立法上の手續を要するところから、それぞれ議會に附議して通過せしめ續々批准の途に出で、既に[illegible]が去る廿三日を以て批准、同日效力發生となつたのを手始めとして、ニュージーランド、加奈陀、濠洲、南阿聯邦、ローデシア等も之に眼き、印度も近く批准、效力を發生する段取となつて居る。是等協定はイギリス本國と七ツの自治領との間の七協定、他に各自治領又は屬領相互の五協定を併せて合計十二に達し、之に依つて特惠關税によるイギリス帝國版圖內の經濟ブロックを完全に築き上げることになるのである。是等の原則とすることは（一）現在無税でイギリス本國に輸入されて居るすべての同帝國商品は二三例外を除いては現行條約の有效期限たる本年十一月十五日後も無税輸入を繼續すること、及び（二）本國政府は自治領政府の同意なくしては外國品に對する一般從價税を低減せぬことの二つである。

三

從つて外國商品に對する特惠關係は、從來通りイギリス本國と各外國との通商條約に[illegible]の立つ限度に之を存續するのではあるが、今回はブロック內の關税は多く低下せしむると共に、外國商品に對しては或は從價税を從量税として可なりの高率關税に引上げ、中には殆んど禁止的高率と目せらるるものにした所もあるのである。語りオッタワ協定の目指すところを要約すれば、イギリス人並びにイギリス系の人々はイギリス帝國のものでなければ、お互ひに買はないといふ經濟的ショウヴィニズムを極度に發揮しやうと言ふに在る。通商自由などといふ美しい主義はここに於てコッパ微塵に打ち碎かれたわけで、若し通商の自由を以て國際商道の良心モラートとするならば、このジョン・ブルの援舞は正に良心を[illegible]大なる沒義道であると言つて差支あるまい。如何にイギリス帝國の經濟的行詰りを打開せんとする自衛手段とは申しながら、餘りにしても醜い手段を選んだものと言はなければならない。

四

此の手段の爲めに對イギリス貿易に密接な關係を有する歐洲諸國、南米等は言はずもあれ、我が國の如きも多大の衣縮と打撃とを受くるは勿論である。殊に輓近非常なる努力の結果目覺ましい進展を遂げつつあるイギリス及自治領屬民地への日貨輸出も、四方八方[illegible]んど禁止的關税を[illegible]りて一大犧牲を見るに至るべく、中には印度への綿絲布貿易の如きは關税が引上げられても、尚ほ日貨持堪落の爲めに幾分引合ひ得るので、更に之に對し別個の高特關税をも設定して我が商品の進出を阻止せんとして居るやうである。一面に於て是等の施設に對し若し儼として存する通商條約に背反するものと解釋し得る程度のものは強く抗議を提げて既得權益を主張することも必要であるが、他面に於ては他に新販路を開拓して我が貿易の活路を求め、全力を傾倒して之に邁進するの覺悟が最も緊切である。此の意味に於ても恰かも此の時期を選んで我が朝鮮と接壤の地に大滿洲國が出現し來つたことは、全く或る物を暗示する天の攝理であることを感ぜぬわけにはいかない。

五

即ち日滿貿易の將來は誠に洋々たるが如く、東天の紅霞の現じて[illegible]を告ぐるが如きものがあるのである。政府が更に松岡代表をゼネバに派して、來るべき國際聯盟理事會や總會に於て正義の主張を爲さしめんとするのも、素より當然過ぐる當然である。更に亦ソヴィエット・ロシアとの親善關係に於て、殊に一大進展を見んとしつつあり、[illegible]日露漁業條約なる解決を見、近きに於て[illegible]なる形に於て[illegible]の使を加ふるものあり、貿易關係に於て[illegible]シア石油の商談も順調に進み、[illegible]近に於ては我が[illegible]ポンドの註文も來た事であ[illegible]し是等の取引關係のことさに行き得るならば、あの[illegible]大衆を對手としての貿易は[illegible]進展を見らるるものと考へて[illegible]るまい。世界は廣くユニオン・ジャックの翻る以外の地にも南洋あり、南米方面あり、殊に若し期待さるる如く來る十一月八日のアメリカ大統領選擧に於て、民主黨のルーズヴェルト君の當選を見るとせば、幾分アメリカ關税の低減を將來するやも知れず、現に同國經濟學者百八十餘名は此の程聯袂してフーバー大統領に對し公開狀を提出し、現行ホーレー・スムート關税法を改正し關税低下の必要を高調して居る、對アメリカ貿易にも大に期待され得るものがあると思ふのである。

一時的且つ局地的の日ソ滿不可侵條約なら必ずしも反對にあらず
わが關東軍の意向

【東京二十四日發電通】日ソ不可侵條約に關し政府は慎重研究中であるが外務當局部はソヴィエト政府が第三インターナショナルに無責任の地位にあり從つて右條約を締結し[illegible]も第三インターナショナルの思想侵略に對しソヴィエット政府は何等保障し得ず又政府は第三インターナショナルを交渉相手となし得ず

一、現在の日ソ間には不可侵條約締結の必要なし、今必要なるは經濟關係の具體的經濟提携で[illegible]なる紙上の條約でない

との理由に依り反對意向を有し居る模樣、關東軍では左の理由に依り必ずしも反對にあらざる意向を示してゐる

本軍の出動を見る場合國境を挾んで相當危險な對立を生ずる懼れあるは責任政治家として日ソ當局は此方考慮せねばならぬ、所かる懼れに對しては樺太又は北鮮國境の軍事協定の如く滿洲國を包含し日、滿、ソ間に一時的且つ局地的不可侵條約を作るは有效適切なり

然して日本の意圖する局地的協定はソ政府の提案せる不可侵條約の修正となり日ソより提示するや否やは未定である

滿洲里方面に將來日

農林省經濟更生部の中央委員
來週中に決定

【東京二十四日發電通】農村更生運動は全國的に普及し漸次效果を納めつつあるが農林省經濟更生部では之が指導方針の確立を急ぎ最近この更生運動の中心となるべき委員會の人選も一段落を告げ近く來週中に中央委員の顏觸[illegible]に至る[illegible]農民家の顏觸も決定することとなつた、即ち中央委員は三十七名、學者、府縣長、農林漁業經營者、官吏等が含まれ農民家の顏觸は最初二十七名、期間を一ヶ年、年度初めに更新し廣く實情に即した意見を求める筈である

答禮專使歡迎午餐會
永井拓相が招待

【東京二十四日發電通】永井拓相は廿四日午前十一時半から芝公園紅葉館に滿洲國答禮專使謝介石氏以下隨員十四名を主賓とし歡迎午餐會を開き、拓務省側から永井拓相、河田次官以下各局長、外務省側谷亞細亞局長、坪井亞細亞局第三課長及び宮內省側から式部官等が列席[illegible]懇談を交して正午すぎ散會した

日滿國民交驩會
日比谷公會堂に開催
謝專使も臨席

【東京二十四日發電通】滿洲國答禮專使謝介石氏は二十四日午後一時日比谷公會堂を訪問し日滿國民交驩會に臨んだ、定刻會場に入り立錐の餘地なく三千餘の市民は拍手喝采の歡迎裡に開會、一條實孝公の歡迎辭に次ぎ謝專使は[illegible]東洋平和の確立には日本、滿洲、中華民國、暹羅等の四國を以て大亞細亞主義聯盟の結成を圖らねばならぬ[illegible]日滿合作は全亞細亞民族に亞細亞更生の途を示し世界に東洋精神を發揚せるものであると答へた後永井拓相、永田東京市長その他の祝辭あり三時半散會

御下賜金の傳達式
基隆市役所で二十五日擧行

【基隆電話】基隆市役所では二十五日午前十時より三階會議室に於て市內罹災者へ御下賜金の傳達を行ふが、午後二時からは大武崙派出所に於て、二十六日午前十時からは深澳坑、同二時からは八斗子に於てそれぞれ同地罹災者へ傳達を行ふと、因みに御下賜金を受ける總戶數は百五十八名、金額は三百五十二圓三十錢である

陳銘樞が渡歐

【香港二十四日發聯合】廣東派の陳銘樞は獨逸汽船ゴブレンツ號で二十四日正午渡歐の途にのぼつた

長官官邸の晩餐會
歸臺中の民間三氏を中心に

平塚長官は二十四日午後六時より長官官邸に來臺又は歸臺中の木下新三郎、赤石定藏、島田茂、赤司初太郎の諸氏を中心に三好德三郎、河村徹、後宮信太郎の諸氏並に殖田、田端、安部各局長を招待して晩餐の饗を張つたが主人側から長官の外に總務長官も出席し久方振りの會合に歡談賑ひ八時過ぎ散會した

陳濟棠狙擊さる
重傷だとの噂流布

【香港二十四日發聯合】廣州綏靖公署主任陳濟棠が去る六日自宅で閱兵のためピストルで狙擊され瀕死の重傷を負うたとの噂が專ら流布されてゐる

外人相手にメートル
松岡全權は廿五日上陸

【天草丸二十四日發無電特電】松岡全權一行は廿四日午後八時新嘉坡に入港したが、船內に一泊の上二十五日朝上陸することとなつた、航海最後の二十四日は午後から風も波も凪ぎ、晩餐の時間にはもつとも食堂は盛況、溫度は急に降下し、松岡全權は厚い外套に包まれて、外人を相手に流暢な英佛語で會談メートルを擧げてゐた

全國米穀取引所組合員聯合大會
政府の根本對策三案に絕對反對

【東京二十四日發電通】全國米穀取引所組合員聯合大會は二十四日午前十時より東京米穀取引所樓上で開催、左の申合せを爲した

今回米穀根本對策として政府より顧問會に提出せられた米專賣、米價公定、米穀管理の三案に對し本聯合會は九月十八日決議の趣旨に基き絕對に反對す

蒙古とは如何なる所か（一）
人種上から見て中國人とは異う

本社新京通信員　大野宏

新興滿洲國が獨立した以上吾々が當面の問題として蒙古に關心を持ち之れが研究をなすことも亦必要であらう、蒙古とは如何なる所か、其住民は如何なる人種に屬するか、或は其の風俗習慣は如何と言ふことに就いて聊か述べて見やう

◇

古來シベリヤより滿蒙の一帶にかけて廣く住居せる人種は、主としてウラルアルタイ民族であつて、同民族を四つに大別することが出來る、其の中でもモンゴル族とツングース族は最も多數を占め、而して蒙古人はモンゴル族に屬し、滿洲民族はツングース族より分れた支族から出たものである。蒙古人は人種學上ウラルアルタイ民族中にて、最も滿洲民族に近いと言はれ、朝鮮人の如きも大部分はツングース族に屬して、又滿洲民族とも蒙古人とも多少の關係があるとも言はれてゐる

◇

一般に蒙古人はモンゴル族に屬して居ると言はれるが、その實モンゴル族は蒙古人のみから成り立つて居るのである。又他の民族を混せない所に蒙古人種の特徵があるのである、此の蒙古族は更に喀爾喀蒙古、カルマーク、ブリヤートの三つに區別せられるのである、喀爾喀蒙古は內外蒙古の蒙古人であり、カルマークは[illegible]及び[illegible]カスピアン海上黑海の間に居住するものであるが、露國に居る者は、曾て元朝遠征の時に此處に駐屯せる蒙古人が其の儘土着したものであり、又ブリヤートはシベリヤのバイカル湖の周圍に住む蒙古人で、今は外蒙古と隔れてゐるが、これは露西亞が其の地方を占領した結果で、今尚蒙古語及び蒙古風俗を保存して居り、而かもラマ教を信じ政治上には外蒙古と區別されてゐるが、人種學上には純然たる蒙古族と言ひ得られるのである

◇

以上の三種族が實際に蒙古民族を形成し所謂蒙古人と稱されてゐるが此の三者は其の性質、言語、風俗等共通の性質を有して居り、又ラマ教を信じてゐる、先づ蒙古人に就て見るに身長は中位で餘り大きくない、彼等の頭形は極端なる短頭で滿洲國人（滿民族系）の頭形とは大に異なつてゐる、顏の形は面長と圓顏とあるが就中圓顏の方が多く、眼は細く且つ其上瞼の各一方の先端に切り込みがあつて、所謂蒙古眼形をなしてゐる、鼻は低く、鬚少く、顴骨突出し[illegible]骨の少し出てゐるものもある、頭髮は黑く硬直で其の毛は多くない

◇

皮膚の色は黃色で一見赭黑色に見えるが此れは汚れてゐるので實際の色はさうではないのである、彼等の體質は滿洲民族や朝鮮民族と酷似して居るところがあつて其の身體の大きなのも日本人位と見て大差はない

◇

曾て鳥居龍藏博士夫妻が蒙古服を着て蒙古語を話しつつ蒙古內地を旅行して興安嶺山中に行かれた時彼等は博士夫妻に對して蒙古の何處から來たかブリヤートではないかと尋ねたと言ふことを聞いたが此れを以つてしても如何に相似て居るかが判明のことと思ふ、蒙古人は滿洲民族や朝鮮人とはよく似て居るが中國人とは其の體質を異にしてゐるのである

◇

其の頭形に於ても顏形に於ても又身長其他に於ても著しく異なり中國人の人が蒙古人より體格が大きいのである。要するに其の間に人種的相違の多く存することを知られるであらう、[illegible]の時代に支那人を苦しめた匈奴又は東胡等の如きは蒙古人の祖先であり、又後世契丹や遼の國を興したのも、元朝の隆盛を誇つたのも亦彼等の祖先であつた

◇

斯くの如く支那の北方に支那內地に於て雄飛し、或時は歐亞の天地を風靡して一大王國を建設した歷史を有し、その勇壯活潑なるところは大いに用ゐるに足るべき民族であることを想はせるであらう、今や五族協和の滿洲新國家建設に際し、我等と人種上に於て最も親密なる關係にある彼等が、其の有力なる構成民族となつたことは、甚だ興味深い現象であつて、彼我兩民族の前途に又大に祝福すべきものがあると信ずるのである（未完）

廿七演題につき權威ある研究發表
動物學會盛況裡に終る

臺北帝大理農學部動物學教室で開催中の日本動物學會第八回大會第三日目（二十四日）は午前八時より開會され、まづ出席者の記念撮影があり、次いで大島九大教授の「ウミグモ問題」の講演から始まり[illegible]東北大教授の「日本領海の石炭海綿」[illegible]京大教授の「人類學上見に於ける組織の問題」等二十七の演題に就て權威ある研究發表あり、午後六時[illegible]閉會したが、何等[illegible]的な大會の事とて會場にお祭的[illegible]は見受けられず、研究的な眞面目な會合であつた、終つて午後七時から江山樓で出席者の懇親會が行はれたが、二十五日は午前十一時中央研究所でマングースとコブラとの鬪爭を見物し、同所で晝食を終つて、全員三班に分れ、三十日迄六日間市內、近郊及中南部地方の視察に赴く筈で既報の通り大島九大教授、小林京城大教授の二名を殘して內地、朝鮮、上海ハワイから出席の他の會員は三十一日基隆發の吉野丸で離臺すると

動物學會ゴシップ

蚊、蚤、虱まで論究　大會の第一日二十三日には[illegible]中研技師の「[illegible]反應に依る臺灣產アノフェレス（所謂マラリア蚊）の胃內血液の調査」で蚊が問題に上り第二日二十四日には杉本臺大教授の「[illegible]の[illegible]」で[illegible]、荒川[illegible]の「虱の[illegible]に及ぼす[illegible]及[illegible]の影響」で虱、小林京城大教授の「家蠅の繁殖に關する研究」で蠅が研究科目に擧げられ、結局第八回日本動物學會では蚤、虱、蚊、蠅等我々人間の日常生活にあつて非常にうるさい存在が徹底的に論究されたわけで[illegible]人間も大いに溜飲を下げる

中性型は間性に　內田北大教授が「ヒライソガニの中性型について」と題して、三齡幼生のヒライソガニには中性型が非常に多くしかもその中性型は雄に近いものから雌に近いものに至る[illegible]的に存在する事實を述べ、夫れ等のヒライソガニの外的性的特徵と內的性器との關係に就て研究の結果を發表したが、講演後中性型と言ふ文字が問題となり「中性型と言つても性別ははつきりとしてをり、ただ生殖機能の發育が不完全だと言ふだけであるから、中性型よりも中間性又は間性の方が正當であらう」と言ふ抗議が出て、結局間性と言ふ語を使用する方がいいだらうと言ふ事になつたが、何と言つても純學術的な會合の事であるから、使用の語句、文字の一字一句もおろそかに出來ないところなど俗人の想像外である

早大の五十周年記念式
大隈、高田兩前總長の銅像除幕式も

都の西北－早稻田の杜に早稻田大學が出來てから本年が創立五十周年に相當するので十七日から二十三日迄一週間に亙り記念式典が擧行された、その第一日は創立者たる故總長大隈侯並に前總長高田早苗博士の銅像除幕式が同校庭に於いて盛大に擧行された（寫眞上は集つた關係者、下右故大隈侯銅像、下左高田前總長の銅像）

北海道の慘狀を詳細に伏奏
歸京した永積侍從

【東京二十四日發電通】北海道凶作水害地方視察のため天皇陛下には永積侍從を同地方に御差遣あらせられ、侍從は二十二日約二週間の視察を終へて歸京したが二十四日午後一時より宮中御學問所にて天皇陛下に拜謁仰付けられ北海道凶作水害の參考品をも天覽に供しつつ一時間に亙り各地の慘狀を詳細伏奏申上げたが二十五日も再び御前に[illegible]申上げることとなつてゐる

塵芥燒却爐の竣成火入式
きのふ龍口町燒却場で

臺北市役所では塵芥防除のために本年度豫算を以て總工費十萬六千圓を投じ大龍峒、大安、龍口町の三ヶ所に塵芥燒却爐の新設中であつたがこの程三ヶ所とも竣功を告げたので二十四日午前十一時半から龍口町五丁目の燒却場において塵芥燒却爐の竣成

火入式　を擧行した、出席者は來賓として中瀨臺北州知事[illegible]、州、市[illegible]、市から西澤市尹、川[illegible]、[illegible]、[illegible]、吉田[illegible]、坂田自動車の各課長らを合せて百餘名、先づ神職の修祓によつて式は[illegible]、祝詞、祝辭等の如く行はれ西澤市尹の式辭、[illegible]土木課長の工事報告ありたるのち西澤市尹は塵芥に點火した塵芥は猛烈な勢ひで燃燒し[illegible]正午から祈禱の祝宴があり午後一時散會した、尚燒却爐を設けたのは本島では我臺北市が

最初で　あるが臺北市としては現在各都市において實驗せる中でも進步せる合理的且つ經濟衞生的なる點において日本一の稱ある村木式自然通風燒却爐を選んだもので臺北市の清掃事業上一大劃期をなすに至つた

山內司令官
廿四日上京

山內馬公要港部司令官は管下狀況報告上京に長官會議出席のため上京の途來北中であつたが二十四日午後四時二十八分臺北驛發南下、[illegible]を經へて上京した

鄭總領事
臺北州訪問

中華民國總領事鄭延禧氏は二十四日午前十一時半臺北州に中瀨知事を訪問したが知事は總督府に赴き不在のため藤元內務部長と懇談して辭去の挨拶を述ぶるところがあつた

資本逃避防止法に但書を加ふ

【東京二十四日發電通】大藏省は資本逃避防止委員會の決定に基き二十五日付省令を以て防止法施行手續き第九條に左の但書を加へた

但輸入許可に際しスタンプの押捺を受くることを得ざる旨を定めたる時はこの限りにあらず

尚右改正は即日施行される

友部警務局長
霧社へ

友部警務局長は二十六日霧社に於て執行される霧社事件殉職者三周忌法要に參列のため吉田課長、[illegible]警部を同伴二十五日午前八時半臺北驛發同地に向ふが、歸途川中島を視察して二十八日歸北する筈

露國の製茶鑑定人
二十五日來臺

野澤組とソビエートロシアとの間に臺灣茶三十萬封度の取引が成立し本月末同國の[illegible]の爲め[illegible]ソビエートロシア日本駐在の製茶鑑定人[illegible]ーニング氏は製茶鑑定のために二十五日基隆入港の扶桑丸にて來臺することとなつたが今回は製茶部長は渡臺せず且つ[illegible]五十萬封度の現品受取の臨[illegible]で多分十二月頃となる見込である、尚總督府をはじめ製茶關係者は[illegible]ーニング氏の來臺を機會に大に[illegible]に關する意見の交換をなすべき計畫を進めてゐる

扶桑丸より（來航）

[illegible]二十五日午[illegible]後[illegible]時半基隆着、[illegible]、大村[illegible]の諸氏其他（二十四日基隆無電受信）

督府辭令

（十月二十二日）

督府交通局技師　橫田太郎

任府高等官六等

督府技師　坂本[illegible]

依願免本官（以上內閣）

人事

▲田中[illegible]氏（[illegible]）二十四日來北（日の丸館）

▲坂本[illegible]氏（[illegible]）二十四日來北（日の丸館）

▲[illegible]氏（[illegible]）二十四日來北（[illegible]）

▲石丸[illegible]氏（[illegible]）二十四日來北（日の丸館）

シナチク

[illegible]

◇◇◇臺灣唯一の專門店 メダル カップ 徽章 マスダ徽章[illegible]本社 東京[illegible] 臺北市[illegible]

◇新開業 マスミ[illegible]

嘉義ホテルで又もや客の盜難
而も三回とも同じ部屋で
人を喰つた犯行に警察躍起

【嘉義電話】嘉義ホテル宿泊客で八月末九大教授九月はじめ交通局書記の兩氏が夫々少なからぬ現金を盜られた事は當時報道の如くであるがその後警察必死の搜査網をくゞり二十三日午前二時頃又もや同ホテル宿泊中の一旅客から現金百五十圓を竊取したものがあつた、當局及びホテルでは極力秘密にしてゐるが被害者は內地某商店の出張員で被害の個所は前後三回とも同一の部屋でその手口等から見ても同一人の仕業と目されるこの人を喰つた遣り方に當局は愈々躍起となつて搜査の手をのばしたものの如くである

臺南市補償融資の査定 廿四日終る
市は條件付で査定額承認
申込額二十五萬八百圓

【臺南電話】臺南市內の中小商工業者に對する短期小額資金貸出については過日來關係五信用組合で查定中であつたが二十四日午前九時から更に興信社に於て組合の聯合協議會を開き貸出に關する打合をなし正午散會、直ちに市當局を訪問し查定の內容を報告し諒解を求める所あつたが市當局では申込金額に對する査定額には條件付にて承認を與へる模樣である、五信組の申込金額は合計二十五萬八百圓に達したその內譯は左の通りである

▲興信社
親和會　五千圓
菓子商組合　二萬圓
商和會　五千圓
▲庶民組合
漢藥組合　五萬圓
栗菜組合　三萬五千圓
▲臺南信組
商工業協會　五萬圓
發願者共助會　一萬圓
▲友親會
時計商組合　八千圓
小工業內員會所　四千八百圓
共勵組合　一萬圓
西市場商店組合　三千圓
▲貿易與商組合
總商會　五萬圓

屏東信組の利下げに反對
役員賞與も他より少ない

屏東信用組合員の一部が臺灣銀行に會合利子値下其他を議して當事者に迫る事となつたことは既報の如くであるが一部にはこれに反對してゐる其の理由は、預金利下の値下は元來利子を得るのが目的でなく預金を安全にやう一の過虔金であり値下他上は問題でなく又普通利子は三ヶ月前三錢二厘を三錢一厘に下げ今亦再び引下る事は一應考慮せねばなるまい、なぜならば銀行利子と同一或はその以下に引下げるときは資金不足を招く虞れがある、それに利子の按配は一理事の權限で役員會の決議によるもので組合員から要求したからオイそれと應ずるものでもない、役員賞與の減額も其の賞與は如何と決まつて居るのではない、一年間の純益の七八分所で決めるので他地方の組合では、純益の一割乃至一割二分の賞與を出して居る所に比ぶれば反つて少い位である、これも意味をなさない即々でそれに新役員になつて來ただ一年も仕事をさせて見ず今斯うした事で騷ぎ立てるのは徒らに組合に波瀾を起させるやうなものであり、內臺組合員の親睦と云ふ共存の關係も深く考へねばならないと言つたやうな穩健派の反對である

蕃薯簽製造機械で千圓を詐欺
五十男が女にのろけて

【臺南電話】臺南州新營郡[illegible]庄中洲七三四番地[illegible]は昨年五月頃から蕃薯簽製造機械の販賣に託よせて臺南州安平七九一[illegible]外六名より約二千圓を詐取し、その金で約一ヶ月前より市內[illegible]町の料理屋に入りびたり年甲斐もなく若い女に血道あげて金の指環等高價な品を買つてやつたり大盤振舞ひに遊興をやつてゐた所を二十日朝臺南署の[illegible]、張刑事がこれを探知して取押へた

高雄神社祭 餘興決定

高雄神社祭典の奉納餘興は次の如く決定を見た
△哨船町會…二十七日高砂丹前かつぽれ
△同　…二十八日松の綠、深川
△笠の家…二十七日神田祭
△花　月…同　子守
△同　…二十八日北　洲
△西　…同　花かたみ
△新屋敷…同　潮汲み
△榮町會…二十七日小鍛冶小唄、越後獅子
△平和町有志…日取未定素人劇
△音樂研究會…二十七、八日花園　秋の七草
△小川タカ子、（盆城館マサ子…二十七日勝獅子、奴さん
△同　…二十八日高砂丹前川竹
△淺野セメント…二十七、八日素人劇

高雄米穀役員會

【高雄電話】高雄米穀同業組合で

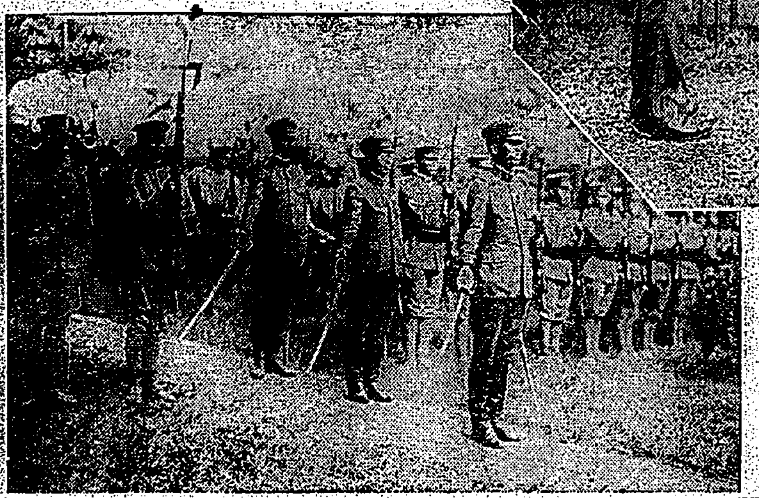
新記錄も出た 新竹小學體育大會
生徒職員千餘名が出場

新竹小學校第三十四回體育大會は二十三日午前八時半から同校校庭にて擧行全校生徒職員千餘名整列に代合唱裡に國旗掲揚、赤組の優勝旗返納久保校長の開會の辭があつて九時から競技に移り全校生徒の合同體操を皮切に徒歩競爭リレー各種遊戲等次から次へと一絲亂れず秩序整然と行はれ最後に全校生徒の聯合體操があつて成績發表白組に優勝旗の授與女子二千米競走は白組に、男子二千米競走も白組に優勝盃並に記錄章を授與し團旗返納、校歌合唱閉會の辭があつて萬歲を三唱午後三時三十分閉會したが當日の主なる成績左の如し

（○新記錄）
五〇米　田村（八秒八）
七〇米　江頭昇（一一秒三）
百米　石川昇（一二秒六）
百二十米　高野一三（一九秒〇）
百五十米　田中貢（二三秒六）
〇二百米　陳兆太郎（二九秒）
保護者競爭　人組　庶務部　B組　松
寄團

溪底に墜落

桃園郡八塊庄八塊七九七呂阿長は二十一日午前八時半頃荷車に乘つて中壢街三座屋の橋梁を進行中中壢街大崙字山下一四三劉阿[illegible]（二〇）が荷車を押して來たので橋の欄に寄つて待つてゐたが荷物の一部に突かれ四米の深底に墜落頭部に長さ十センチ深さ骨膜に達する重傷を負うた



臺南陸軍墓地祭―（上）衛戍司令官代理[illegible]少佐の祭文朗讀（下）第二聯隊將士の捧銃

集集神社鎭座式
廿六日擧行

【臺中電話】臺中州新高郡集集庄に於ては過般來集集の武德殿裏手公會堂隣の地を相して過般來神社を建立中であつたが、このほど一切竣功したにつき來る二十六日嚴かに御靈代の奉遷式竝に鎭座式を行ひ二十七日、二十八日兩日にわたり盛大な祭典を行ふべく氏子總代その他係員等祭典準備に昨今忙殺されてゐる

郵便團優勝
澎湖軟式野球 A組決勝戰
4A―3

【馬公電話二十四日發】軟式野球A組の決勝戰は二十三日正午から防衞隊の對防衞先攻で開始、兩軍技術伯仲シーソーゲーム戰を演じ兩軍互に一點を一點と競せしめたが結局四A對三で郵便勝した、引續きB組決勝工作對蒸隊との試合行はれたが五對一で工作大勝した

臺南聯隊一等兵が軍服のまま脫營
憲兵分隊で徹宵搜査す

【臺南電話】臺南憲兵分隊では二十三日夜臺南兵總出動して深更まで搜査活動をなし何事か市內を搜査活動中であるが漏れ聞く所によれば二十三日午後八時頃臺南第二聯隊第七中隊の一等兵が軍服のまま（銃は持たず）兵營の塀を乘越えて脫走したことが判り、同聯隊では大に狼狽し直ちに憲兵分隊に急報したため活動を開始したものであるが、二十四日午後二時に至るも脫走兵の行方杳として判らず引續き八方手配搜査中である

集集社遷座祭

【臺中電話】今回集集に設立された集集社の御靈代は二十五日臺中の急行で同社氏子總代が臺中神社から奉持して集集に到着、氏子氏總列奉迎の裡を同社に著、同夜午後遷座式を行ひその翌二十六日も引續き鎭座式を行ふ豫定で臺中州からは敎育課の河內課長が遷座式に參列する

造花を賣つて五少女の獻金
屏東小學校生徒の
美くしい祖國愛

高雄州屏東小學校高等科二年生[illegible]子、同松[illegible]きよ、同[illegible]美子、高等科一年生[illegible]田テル、尋常科六年生[illegible]子の五生徒は新聞雜誌や活動寫眞で見て子供心にも日支事變に奮闘してゐる出征軍の勞苦を思ひ、本年七月一日から申合せて學業の餘暇に造花をつくり登校にも街頭に立つて道行く人の同情にすがつて之を金に代へてゐたが、遂に積もり積もつて十三圓に達したので本月十七日出征軍人に宛た慰問狀に添へて屏東憲兵分遣隊に出頭して軍事費の一部に獻て貰ひたいと申出たので同分遣隊では其の奇特な行爲を稱揚感謝して直ちに其手續きを執つた

新高登山路開鑿
愈々廿六日著工す
兒玉山上で著工式擧行

【臺南電話】新高登山道路兒玉山第二分水嶺より鹿林山麓まで延長一里半の開鑿工事は愈々二十六日より臺南州理蕃課の手で施行されるので同日午前九時より兒玉山山上に於て起工式が行はれることとなり、士官州理蕃課長、猪口警務部長、佐野同理蕃課長等が臨席の筈

阿里山蕃地に牧場經營計畫
目下土地貸下げ交涉中

臺南州勸業課では州下蕃地開發の一施設として阿里山蕃地ナビキ社出所管內タクブヤヌに二千百二十甲の牧場經營の計畫を樹て[illegible]六千圓を七年度に計上し目下土地貸下出願中でこれが許可次第着手されることとなつてゐる

高木書記官臺東を視察
廿四日浸水營越高雄へ

【臺東特電二十四日發】東部に於ける恩賜財團及び社會事業視察中の高木宮內書記官一行は二十二日午後五時著列車で花蓮港より來東、石井庶務課長の案內で街各公設質舖、同市場、公共住宅等を視察五時半臺東ホテルに入り一泊した、二十四日は午前七時旅館を出て恩賜財團たる岩灣勞働所同保護會を見て東南社に到り東南製糖會の諸事業や設備の狀況を見、午前八時二十分馬蘭社に到り部落の實際を視察したる後九時三十分知本溫泉に到り九時五十分知本發大武に向つた因みに一行は二十四日大武に泊り浸水營越で高雄に出ることになつてゐるが臺東街一帶は午前十時頃から雨となり風さへ加つたので一行の難路が懸念されてゐる

高木書記官
臺中視察日程

【臺中電話】高木宮內書記官の臺中州下に於ける恩賜財團視察日程左の如し

十月三十日嘉義から二水著、午後一時二十三分後水社に向ふ、十月三十一日水社發同日十一時三十三分彰化著（視察ケ所）彰化郡、八卦山、慈愛醫院、慈惠院分院、社會救濟院、鹿港博濟社、鹿港方面委員助成會、十一月一日午後三時五十分臺中著（自動車）臺中神社參拜、十一月一日臺中市內視察、芭蕉市場、水源地プール、行啓記念館、中寮寺、臺中州授產部、臺中市役所、臺中慈惠院、乳幼兒保護協會、同日午後十二時十九分臺中驛發新竹へ

平川新營庄長
披露宴

臺南州新營郡平川新營庄長は二十一日正午より沈姓祖廟に於て郡下各郡庄長並に關係官民二百餘名を招待し新任披露宴を張つたが、開會に先だち平川氏の挨拶あり次で[illegible]一同を代表し祝辭を述べ終つて宴に移り二時盛會裡に閉會した

屏東郡敎育會
國語演習會

屏東郡敎育會主催で二十七日午前九時より屏東女子公學校で郡下國語演習會を開催するが出席者は國語講習所、同學校會等の國語練習會員、青年團員、卒業生指導部員、會員、公學校兒童等で公學校兒童に關し、其他に準備中である

伊藤組輩下の
罷業解決す
武界駐在所が調停し

【臺中電話】日月潭工事第一、二區武界鳥組配下の伊藤組へ人夫供給の林天生の使用しをる人夫百二十餘名は伊藤組の後を嚴格引繼いだ前川組との間に賃銀の不拂ひや人夫を疎かに取扱ふとの關係から廿三日朝から罷業してゐたが廿四日雙方の幹部を武界駐在所に呼出し調停の勞をとつた結果妥協なり二十五日から就業する事に話がまとまつた

玉里分遣中隊
關山越橫斷

【屏東電話】花蓮港玉里分遣中隊兵約五十名は二十六日より關山越橫斷行軍を實施するが日程は二十六日出發新武呂泊、二十七日ブルブル、二十八日向陽泊りの上二十九日高雄州下に入り同夜中ノ關、三十日ヤボラン、三十一日從來泊りで一日旗山街に出るこれは先發隊と本隊は一日遲れて續き關山中は假宿炊事をなし旗山街では各割當の宿舍につき宿主の混かきお膳につく筈

暗默の示威

【屏東電話】玉里分遣隊の衛地行軍は折柄臺東廳で抗頑蕃社制壓道路開鑿搜索隊の活動中でこれに對し

廿二日の豪雨で
蘇花道路杜絕
二ケ所決潰尚續出を憂慮

【花蓮港電話】二十二日來の豪雨のため蘇花道路東澳、烏石鼻の二ケ所道路決潰し東海バスは二十四日一、二號便とも運轉を中止したが、二十五日も運轉不可能の狀態で此處二、三日中は復舊の見込み立たず蘇北花蓮港間電話線も二十三日午後五時不通となつたが二十四日午前九時半復舊した、雨は引續き降りしきつてゐるので故障個所を憂慮されてゐる狀態でこれがため木紙は二十四日朝夕刊とも到著しなかつた

吉岡燃料廠長
鵞鑾鼻へ

【高雄電話】吉岡海軍燃料廠長一行は二十四日午後四時十八分著列車で來高午後六時八分屏東より鵞鑾鼻に赴いたが二十五日午後高雄に引返す豫定である

吉岡中將ら
屏東恒春視察

吉岡海軍燃料廠長は二十四日來屏市內視察後山陽ホテル一泊二十五日鵞鑾鼻方面に赴き二十六日は旗山郡甲仙地方油田狀況を視察同夜高雄泊

福原夫人葬儀
盛大に執行

【臺中電話】臺中幸町二の六銃砲店福原兩氏の夫人クヤ子の葬儀は二十四日午後四時から自宅二階殯間に於て日本基督公會小林牧師司會の下にいと嚴に營まれたが參列者は親戚知友市內の主なるもの等五百餘名に及び祭壇の周圍は市內各方面から贈られた花環供物等で埋められてゐた

畑を荒した牛
のことから
傷害致死

東石郡朴子街[illegible]竹子腳[illegible]の長男吳[illegible]（二）は十數日前郡外へ牛飼ひに出かけたがその際[illegible]の牛が同庄陳老の甘藷畑を荒したのを老の三男陳[illegible]（二〇）が發見するところとなり吳[illegible]が牛に跨がつて來るを見るや陳[illegible]は[illegible]牛の背上から引摺下したが打ち所が惡い爲めか人事不省に陷り醫者の治療を受けたがその甲斐なく去る十九日遂に死亡した事件が當局に探知され直ちに警察署より所轄官吏出張去る二十日午後臨檢警部補及び谷野司法警部を帶同し現場に急行して臨檢を行ひ死體は解剖に付したが死因は未だ不明なるも加害者は直ちに逮捕され目下取調べ中

嘉義驛苦力が
作業中轢死

【嘉義電話】嘉義驛作業隊の苦力東石郡布袋庄布袋三五二番地[illegible]は二十三日午後零時五十分頃同驛貨物線で作業中貨物車の後退して來たのに氣付かず右腳下から轢斷され、嘉義醫院に担ぎ込み應急手當を加へたが出血多量の爲同夜七時絕命した

自動車事故

高雄市湊町三丁目キング自動車商會の運轉手[illegible]は二十一日午後十時四十五分頃西子灣方面から哨船町に向ふ途中驛前通り角で折柄進行中の[illegible]と衝突し[illegible]は頭部、顏部其他に治療四週間の傷を負ひ目下避難治療中

高雄愛婦會
射擊演習
臺南聯隊見學訪問して

【臺南電話】臺南第二聯隊營內見學のため二十四日朝九時二十分著列車で來南した高雄愛國婦人會員約六十名の一行は直ちに同聯隊に赴き午前中兵營、兵器、被服、新兵器、食堂の設備等の狀況を具に見學し聯隊の射擊演習を見學して正午營內で一同會食をとつてから臺南衛戍病院を訪問して入院患者を慰問して午後三時二十八分發列車で歸高した

盛況を豫想される
宜蘭神社祭典
廿七、八兩日に亙り執行

【宜蘭電話】二十七、八兩日に亙り行はれる宜蘭神社の祭典は先づ二十七日正午關係者が街役場に集つて勞操ひの上神社に參り神輿渡御の御供をして午後三時頃公園內の御旅所に着御夜は同所の賑はひとして全街に祝燈がともり新公會堂に[illegible]の手踊り、公園には藝者團等が催されるが當日の餘興として奉納角力テニス、相撲及び武術等が夫々華しく人氣を呼ぶ外兩日に亙り有志の獅子舞や神輿もあり例年よりも盛況を呈するものと見られてゐる

新營郡下の
公學校長會

臺南州新營郡下公學校長月例會は二十一日午前九時より同郡役所に於て各校長臨席の下に協議、諮問指示の各項に就き熱心に討論し正午に閉會した

消防講習終了式

【臺南電話】臺南消防組では去る十日より二週間西市場樓上に於て消防講習會を開催し二十三日を以つて終了したので同午後七時半より同市場で終了式を行つた、村上組合長以下組員七十餘名集合、今川知事、[illegible]市尹、小山署長外多數列席、式前ポンプ操法實演、分列行進等あつて開式、所定の式を終へてから一同別席で宴を張り同十時散會した

嘉義市校長月例會

【嘉義電話】嘉義市內學校長月例會打合會は二十四日午後一時より東門公學校に於て開催したが打合事項六項を附議した

木原土木課長
廿四日來南

【臺南電話】本府土木課長は

和歌山漁船隊
高雄へ入港
スカボロー嶼方面を調査

【高雄電話】既報高雄を根據として南洋漁場への進出を試みんとする和歌山漁船隊八隻は同縣水產指導船紀洋丸とともに二十二日高雄に入港し、縣水產試驗場長、土肥紀洋丸船長等は二十四日州廳、市役所等を訪問したが紀洋丸は二十四日午後スカボロー嶼方面に向け出港、先づ第一回の漁場調査を行ひその結果によつて漁船隊は數日中に一齊に出漁の豫定である、尚右漁船隊は來春四月頃迄高雄を根據として鮪漁業に從事の筈で更に同縣より二、三艘の參加を見る筈でその結果如何は行詰まれる我國漁業界の進むべき指針を示すものとして大きな期待をかけられてゐる

桃園郡下
陸上競技大會

新竹州桃園郡聯合青年會陸上競技大會は二十三日午前八時半から桃園街公設グラウンドにて擧行選手役員一同整列君が代合唱國旗掲揚桃園青年團長及び[illegible]公學校校長臨席より優勝旗返納[illegible]會長の開會の辭あり選手宣誓の後直ちに競技に移り八時五十分から一般は[illegible]左の如く勝敗決して成績發表、優勝盃並に賞品、授與、會長の閉會の辭、國旗降納、君が代合唱、萬歲三唱があつて午後四時半閉會したが多數の觀覽者があつて盛會であつた

	兒童	青年	一般
一等	桃園公	桃園	警察課
二等	桃園小	蘆竹	庶務所
三等	南崁公	大園	

高雄高女の
修學旅行

高雄高等女學校四年生徒は野中、[illegible]兩敎諭に引率され二十一日午前八時十分發急行で北部地方の修學旅行に向つた

恩賜診療開始

【臺東特電二十四日發】臺東廳に於ける恩賜診療は[illegible]の御主旨に基き[illegible]に於て開始された、[illegible]たまたま今回高木宮內書記官の臺東廳視察の機會に[illegible]二十四日實施された[illegible]初めとして今後引續き[illegible]を舉行し廳下全部を此の恩澤に浴せしむることとなつた

今井廳長ら
豪雨に見舞はる

【花蓮港電話】二十一日花蓮港廳下高砂族視察に赴いた今井廳長、[illegible]支廳長の一行は豪雨のため二十三日は東部高砂族所在地に二十四日州境界を極め此を越えて引返し一行の旅行の豫定であるが雨のため一行の行程を氣遣されてゐる

新竹高女の
バザー好成

新竹高等女學校のバザーは二十二日行はれたが入場者三千人餘あり賣上總額千百圓に達した同校にては例に依り其一部を本部に一部を方面委員に寄附する由

新竹

小火 二十一日午後六時三十分新竹市東門外一番地自動車組合[illegible]所から出火したが附近の者かけつけ直に消し止めた

自動車の灸 新竹市內大和タクシー、朝日タクシー及び竹東タクシー、[illegible]タクシーで乘合を營業した[illegible]一週間の營業休止を喚び又竹南[illegible]分署は同樣行爲を爲した[illegible]十日間の營業休止を命ぜられた

運轉手の痛事 [illegible]運轉手[illegible]は子供を[illegible]しめ三十日間の就業休止を命ぜられた

青果問屋 新竹植物檢查所主任として久しく新竹柑橘界に貢獻してゐた竹內[illegible]氏は今回新竹驛前通りで內外青果[illegible]移出入の問屋を開店する事となつた

不眠症
神經衰弱
催眠鎭靜劑
アダリン
獨逸バイエル會社
BAYER
AD 107

中學
[illegible]

胃腸藥

飛べ 走れ 蹴へよこの時………
トレーニングシャツ
秋にふさはしい ミヅノ印のトレーニング
トレーニングシャツ……九〇より
トレーニングパンツ……八〇より
TRADE MARK MIZUNO CO. LTD
大東京神戸大阪
販賣部 大阪淀屋橋
美津濃

東京寫眞學校
東京品川驛前
[illegible]

淋病
治療と性病豫防に絕對權威
プラオンキン
ケンゴール
本劑は、前東京帝國大學[illegible]研究して、[illegible]
[illegible]
日東藥化學研究所

日ソ關係の展望 NO2

—極東に於ける日、滿、ソ同盟は必然的である—

渡邊國弘

元來ソヴエート・ロシアは最初東支鐵道權益は帝政時代に支那側と締結された一切の不平等條約とともに東支鐵道權益を放棄する旨でレーニンはソヴエート政府樹立とともにその旨を聲明したのであつた。

だが、それは實行されなかつた。他の一切の不平等條約（即ち東支鐵道附屬權益たる沿線の鑛山、森林等に關するロシア資本家關係諸權益及び治外法權等は放棄したが東支鐵道權益のみは一九一九年十月二十四日の對支宣言にも拘らず放棄されなかつた。

其理由についてソヴエート・ロシア側は一九二四年の露支交渉に於てロシアが東支鐵道を放棄しなかつたのは孫文の主張がソヴエート側に容れられなかつたからである。蓋し、孫文はもし東支鐵道が返還さるれば遂に東北政權たる張作霖の私有物化し延いては彼の反動的勢力を強め支那革命の最後の勝利がおくれることを恐れたからである（ヴイクトル・エ・ヤコントフ氏『前揭書極東に於けるソヴエート・ロシア』）と弁明したが寧ろ實際の事情は一九二四年における世界情勢の變化からソヴエート・ロシアとして東支鐵道權益を保持する重要性が頗しく增大した結果であると見るべきである。

即ち、支那國民政府の容共政策の結果として支那の政治的中樞地帶におけるロシア共產黨の支配が漸次積極化しソヴエート・ロシア東漸の目的であつたアジア赤化の成功が確實に約束されつゝあつたからである。かゝる客觀的情勢においてはソヴエート・ロシアは東支鐵道權益を放棄して國民政府及び支那民衆の一時的歡心を買ふよりも、依然確保することによつて支那のソヴエート化の手段たらしめることがいかに聰明な策であるかはレーニンのいち早く洞察したところであつた。

× ×

而も東三省における張作霖政權の赤化は、さらに東支鐵道放棄を躊躇せしめた要因であらうことも想像に難からぬ。身は綠林より出でて將に中國に覇たらんとする張作霖の野心は、とうていソヴエートの利益と一致しないばかりか、支那のソヴエート化に對する鐵條網でさへあつた。張作霖政權に東支鐵道權益を與へることはソヴエート政府自身の自殺的行爲だ。

一九一九年七月のレーニンの聲明にも拘らず、ソヴエート政府が東支鐵道權益放棄を實行しなかつたのは、實にソヴエート・ロシアと國民政府との妥協的合作及東三省における張作霖政權とのかゝる微妙な政治的客觀情勢の必然的結果であつた。

然し、既に一九一九年七月二十五日附をもつてソヴエート政府は人民委員長代理カラハンの署名した通牒によつて、右の如き不平等條約、就中東支鐵道權益放棄を支那政府に公式に通告を發してゐるのだ。

もし右通告に反し東支鐵道權益を放棄しないといふことになれば食言の誹りは免れない。そこで一九二四年の露支協定直後にソヴエート政府は張作霖と單獨交渉の上、同年九月二十四日奉天において東支鐵道に關する所謂露奉協定が調印された。この協定においては東支鐵道の支那側の無償受取期限は八十年から六十年に短縮され、又買戻しに關しても張作霖側に北京協定よりも遙に有利に解決されたのである。

だが張作霖の東支鐵道回收熱は東三省における彼の勢力の增大とともに益々熱し、皮膚病のやうにひろがつていつた。一九二六年一月の東支鐵道管理局長イワノフ逮捕事件、同七年北京の露西亞大使館の武力搜査、或は露西亞共產黨員の逮捕等々、彼は數回に亙る實力行使においてソヴエート政府に挑戰したが、一方國民政府部内においても一九二七年十二月の蔣介石のクーデターが成功しソヴエート・ロシアと國交斷絕を宣言するに至つて東北の逆境漸く險惡となつて遂に一九二九年五月二十七日張作霖の軍隊がハルビン露領事館から赤化文書を押收したことから端を發し同七月十日の東支鐵道實力回收となつて砲火の間に露、支相まみゆる結果にまで發展した。

× ×

この事件は東洋問題に對して泥沈々たるアメリカに絶好のチャンスを與へたかの如くであつた。アメリカ國務長官は直ちに露支兩國に不戰條約を送り不戰條約の精神に鑑みて平和的解決を希望する旨の通牒を發した。外交的辭令にみたされた該通牒之は一見アメリカの平和主義的理想を語つたにすぎないかの如き形式においてなされたが無論その意圖するところは、この機會に於て滿洲問題について發言權を保留しやうとする狡猾な老獪であつたことは疑ひない。英、佛兩帝國主義國もアメリカの此態によつて直ちにそのお先棒を昇ついだ、が米英らの態度にも拘らず、わが日本は斷然、アメリカのこの野心的な提議を排擊して云つた。

新刊紹介

△マルクス主義勞働者敎程經濟學（第七回八）△臺灣醫科月報（十月號）△和協（十月號）△大日（十月號）△國際世界（十月號）△敎育時論（十月號）△ぬかご（十月號）△いちはつ（十月號）△財界觀測（十月號）△講演（十月號）△ファッシズム（十月號）△海（十月號）△普及（十月號）△女性の時代（十月號）△[illegible]鐵路世界（十一月號）

慰問袋領收（一五）

一金四百五拾圓也　[illegible]取次店扱（十月六日記載分）

內　譯

[illegible]

一金四百六拾六圓也　[illegible]（十月六日掲載分）

內　譯

[illegible]

一金參百六拾貳圓也　[illegible]日取次店扱（十月六日掲載分）

內　譯

[illegible]

味覺滿點・健康增進・高速度滋養料

どりこの

「强壯な身體を」

『つくる新時代の滋養料』その上トテモ美味しい

すつきりした甘味、品のよい香り、飲めば直ぐ血となり精力となり、體力メキ〳〵增進！

主成分〈葡萄糖　果糖　アミノ酸〉……人體活動の源泉、飲めば胃腸の働きを要せず直ちに體内に吸收されて、その全部が滋養となり體力精力を增進させる滋養料。他の食物の消化を助け、消化器官の作用を促す。

眞に活動と精力の源泉！

健康者は愈々頑健に、病弱者は忽ち健康回復！運動や、事務の緊劇、勉强で疲勞した時飲めば無類の補强飲料！幼少年には發育を盛にする理想的滋養料！

特に次の樣な人には滋養効果絶大

▲胃腸の惡い人　消化を要せず直ぐ榮養となるから好適無比！
▲熱のある病人　美味しく飲めて而も滋養豐富、之に優る榮養なし
▲結核症の人　[illegible]
▲產前產後の人　胎兒の發育をよくし、母體の衰弱を防ぎます
▲母乳少なき幼兒　乳離れの小兒や母乳不足の幼兒に絶好無二の榮養
▲病後衰弱の人　メキ〳〵體力增し元氣回復、健康に向ひます
▲老衰の人　榮養十分のため諸機能の活動旺盛となり若返る
▲神經衰弱の人　朝夕飲用すれば氣分爽快、知らぬ間に精力充實！
▲虛弱腺病質の人　新陳代謝が盛んになり血色もよくなり[illegible]
▲食慾不振の人　美味しく飲めるので理想的[illegible]も十分[illegible]

尙、便秘し易い人、貧血の人、その他慢性諸病に惱む人は[illegible]召上り下さい、病氣の[illegible]め、體力を速かに增進[illegible]

牛乳にどりこの

牛乳に『どりこの』を少量入れると美味しく飲めて滋養價倍加します。

牛乳一合に『どりこの』を僅か一勺六分位入れると牛乳の榮養價を殆ど二倍にします。その上香氣と風味を非常に良くして牛乳を美味しくしますから、牛乳嫌ひな方でも飲み易く、健康な方にも胃腸の惡い方にも、其他の病氣の方にも理想的の牛乳飲用法であります。

來客の接待、病氣見舞、一般御贈答に絶好！是非[illegible]お用ひ下さい

●全島有名藥店　百貨店にあり

發賣元　東京本郷　大日本雄辯會講談社代理部
總代理店　臺北　玉置合名會社

露油輸入愈々確定の模樣

危惧された資金難も何處へやら

既にタンク建設地を決定

【大阪二十四日發本社特電】松方幸次郎氏の露油輸入契約の內地販賣に就ては一般より注視されてゐるがその實現に就いて問題は資金である、金融方面における融資は困難視され之に伴ひ種々の憶測が流布されてゐるが最近金融界以外の方面に於て資金を得た模樣であつてその設定として東京灣岸土地埋立會社の旭石油隣地五千坪をタンク建設地として借地契約をなした模樣である

直取問題と肥料組合の不滿

踏み付けた態度に憤慨して

總會で對策を練るに決す

肥料輸入同業組合では既報の如く大阪港の水揚料改正に伴ふ直取り問題の引上げと直取り手數料十錢の徵收に反對し商船郵船に再三交涉したるもその希望條件を體よく拒絕されたので來る二十二日午後三時同事務所に役員會を開き對策を協議するところあつたが中には船會社がステベーを保護する爲めにステベーに引摺られて荷主を無視するやうな不誠意を示す以上は荷主としても之に對抗し內地の出荷主と連絡して不拂同盟でもやつては何うかと云ふものあり或は又大連よりの豆粕輸入は從來郵船の直航船其他によりたるも大連汽船が十一月から大連本島間に航路を開設するから肥料組合員の豆粕は全部大連汽船に託送することにしては如何、序に上海から輸入するフスマも大連汽船に託する爲めに同船を上海へ寄港するやうに大連汽船へ交涉しては如何といふ希望も出たが、不拂同盟と云つても商、郵、山下、辰馬四社以外に內地貨物を扱ふ社外船もないので言ふべくして行ひ得られぬことでもあり又不拂同盟などといふ言葉そのものが少く穩當を缺く嫌ありといふ自重論も出たので格別纏まらず役員會を打切り四時から懇談會に入つたが結局船會社の態度が餘に肥料其他の大荷主を無視してゐることは到底荷主として忍ぶことが出來ないから總會にかけて之が對策を講じ飽まで目的の貫徹を期することに申合せをなし散會した

新竹州下二期蓬萊今年は大豐作

天候其他の環境申分無く

前期より四割強增收見込

新竹州下に於ける第二期作水稻作況を聞くに苗代期間天候順調にして病蟲の發生少く苗代の發育良好であつた本田植付後は氣溫高く日照時多く天候極めて適順であつたため草丈の伸長充分にして分蘖多く生育良好なる爲め殊に各地とも[illegible]病蟲の被害も輕微であつた又出穗期に於り強風に遇ふ事はなかつたので完全に過して何れの點から見ても作柄は豐收を豫想されてゐる、收穫豫想は前期作に於て桃園[illegible]近年稀な減收を示したが本期作は作柄以上の如く前期に比し四割七分強增收を示し[illegible]一割一分一厘の增收に相當してゐる

	作付面積	收穫豫想
蓬萊種	一六、四四二	一五四、一二二
在來種	一九、三三三	一四九、七八四
丸糯米	二三一	二、一一八
長糯米	一二三	一、一一九
陸稻	二八	一七四
計	三六、一五七	三〇七、四〇八

尙品質は今後猛烈なる季節風に遭遇せず風害を免れる事が出來れば死米及び不充實米を生ずることなく粒形整一、光澤良好な精米を產するだらう出穗期は蓬萊種十月十五日前後に收穫し二十日前後から丸糯其他は十一月五日前後に收穫二十日前後に出廻る筈

風の強い沿海地方又は用水不足の地方に於て第二期作の收穫期を早める特別地帶に相當有望視せられ又一面栽培面積廣く努力配給困難な農家にあつても考慮さるべき問題である本期に在ては各地小面積宛試驗的に栽培しつゝあり其成績は概して良好であるが出穗不揃の田塊多く栽培管理上尙相當研究の餘地がある將來之が指導に一段の注意を要するものがある

新竹州下の株出試作

尙ほ研究餘地あり

新竹州下に於ける株出試驗は[illegible]

上海市場は洋灰の洪水

支那品も日本品も記錄的の滯貨狀態

【大阪二十四日發本社特電】滿洲事變後打續く排日貨運動による上海市場の洋灰は日本セメント業者は一時上海市場を殆んど獨占的に支配してゐたが今春以來の關稅引上げにより支那品の一樽四兩三分に對して日本品は三兩三、四匁と約一兩方の安値を示し一方滿洲國の輸入稅設定によつてその對滿輸出の道を塞がれて現在では何れも生產の過剩に惱んでゐる上海建築公會（上海の主要建築業者を網羅してゐる）では日本品の不買を申合せてゐるが同時に華商セメント業者に對して日本品なみに値下げを要求してゐるので市場維持の上からも華商業者は割安の日本品を控へて何時迄もその獨占價格を維持する事は出來なくなつた、之に乘じて淺野、小野田兩社は共同戰線の下に販路擴張に全力を注いでゐるが何分上海財界の不振は建築界にも非常な影響を及ぼし建築數の減退とともにセメントの需要も非常に減少し、安價ながらも日本品の賣行きは期待された程でもない、ストックは漸次增加するばかりで昨今では支那商品三萬樽以上のストックが市場に溢れ日本品も亦二萬樽以上あらうと見られ上海市場では近年にない記錄的ストックだと稱せられてゐる

千百萬石收容の農倉增設計畫

販賣米三分一の收容

五ヶ年計畫で建設

農村必須の施設として農業倉庫の增設を策するとし、政府は既に昭和三年に第二次十ヶ年計畫を以て

收容力 六百五十萬石の倉庫を建設し昭和七年には三ヶ年計畫で百八十五萬石の倉庫を建設せしむる爲補助金を交付しつゝあるが、なほ產業組合にては擴充五ヶ年計畫の一施設として、五ヶ年後に一千百萬石の收容力を有する農業倉庫及び地方的聯合農業倉庫を建設する事となつた。その豫定數は、昭和七年末現在農業倉庫收容石五百八十六萬一千三百七十六石を五年後に九百七十七萬九千百五十三石に、同じく地方的聯合農業倉庫收容力十七萬七千五百八十二石を五ヶ年後に百七萬八千四百石とするもので、之によつて現在本邦內地

販賣米 約三千三百萬石の三分の一を收容する目的である右一千百萬石は、九割を農業倉庫に一部を地方的聯合農業倉庫に收容し、道府縣の建設豫定は、その販賣米の三分の一の九割及び一割をそれぞれ農業倉庫及び地方的聯合農業倉庫に割當る、但し府縣販賣米の一割が八千石に滿たざる府縣に於ては地方的聯合農業倉庫を建設せず、農業倉庫とする豫定である。更に全販聯にては七年十一月より八年十一月迄に東京、大阪に各一千石の倉庫、八年十一月より九年十月迄に名古屋、京都、神戶、門司に各五百石の倉庫、九年十一月より十年十月迄に横濱に五百石の倉庫建設を計畫してゐる

オーバーストックに惱む鳳梨罐詰

今冬への持越實に廿三萬箱

或は限產斷行か

【臺北電話】東洋製罐から鳳梨共販會社から引受けた夏物鳳梨罐詰三十萬箱と外に超過分七萬箱合計三十七萬箱の內冬物として持越さるゝものは少くも二十二、三萬箱は下らぬ上に、一方冬物鳳梨罐詰の生產は約十萬箱を豫想されゐるので右持越しの分を合すれば三十二、三萬箱に上るので今後鳳梨罐詰の季節に於て而も市場不振の折柄果してかかる多數の罐詰は如何に內地の東西プールが販賣に努力しても之が消化は疑問であると同時に本島の同業者も之等の狀態に鑑みて冬物罐詰の生產には大なる斷減を加へ、或は生產制限の方針に出づるやも知れぬがさうなると生食用には不向きである冬物原料は如何に處分するか更に鳳梨界受難の度は益々高められるだらうと消息通は語つてゐた

農村を救ふ者は農民自體の力

注目すべき新竹州の農村更生計畫

（上）

財界不況の嵐は今や內地と云はず臺灣と云はず吹き荒んでゐる殊に地の利に惠まれぬ新竹州に於ては打續く農村の不況はいやが上にも人心を萎縮退嬰せしめつゝあつたが今回產業五ヶ年計畫が樹立せられて以來州下の各郡各市街庄は俄に活氣を呈して來た、此起死回生の妙藥は農民に大きな希望と勇氣を與へ如何なる困難にも打ち勝つて自力更生せんとの意氣が勃生した在來指導の任にある者々として誠に欣快に堪へぬ次第である、とて最近の農村に於ける興奮な活躍狀況に付て輪湖技師は語る

◇

何が斯くまで彼等農民を動かしたか依つて來れる所以を調べて見るに

第一明敏な內海知事は就任以來州勢が調査し荒廢首相の自力更生にヒントを得て產業五ヶ年計畫を樹立し郡守會議、庶務課長及び勸業主任會議を開催州民の進むべき標的を鮮明ならしめた事

第二十月一日附で敢選された州協議會員が殆んど產業の先覺者であつた事は一層產業第一主義の方針を明らかにした即ち湖口庄の何友家氏の如き本島一の篤農家であり模範農家である北埔庄の姜瑞昌氏の如き新竹州茶業の功勞者であり又中壢街の篤農家吳鴻麒氏の如き米作功勞者が選任された事

第三同日附で任命された街庄長が亦悉く產業の精通者であり殊に新任者は任者は懇意の情に燃え新任者は知過に感じ何事か其の街庄の爲め働かねばたらぬとの念に燃ち溢れた事

第四には內海知事の腹案を體して產業通の郡內務部長が立案した產業五ヶ年計畫が各郡守市尹等の考へてゐた事とピッタリ合致した事である

◇

即ち九月十日の郡守會議席上に於て「現下の農村不況對策如何」と の諮問に對し悉く農村自體の努力を利用して協力產業道路の開鑿を行ふと共に農業の集約化に依り農產の增殖と之が經營の合理化とを圖り以て生產費の低減を圖るにあり即ち農村を救濟するものは農村自體の自力でなければならぬとの答申を得た知せずして知事の計畫と全く相一致したことは時節に適應した施設であつたからとも云へる五ヶ年計畫は恰も旱天に雨を得た如く喜ばれ各郡に於て自力更生の空氣が醱生されたのである、我々役員達は此の熱中に對しては非常に感興を抱き或は郡守市尹には救恤金や交付金乃至は補助金等に就き他力本願の泣き言のみ並べるのではないかと考へてゐた所豈圖らんや館上の答申を得會心の笑みを漏らした譯である、農村に活況を與へたことは當然である

我々が管內を廻つて見ても昨今郡市街庄は產業五ヶ年計畫の農耕組合が下され郡守、街庄長が自ら陣頭に立つて采配を揮つてゐる、農民の自覺、小作契約の進歩、農事實行小組合の設立普及運動等燎原の火の如き勢ひで行はれてゐる

二期蓬萊當限が馬鹿値を煽り出す

檢査の嚴重と天候懸念から

近く行過き訂正か

二期蓬萊米は產地に於ける檢査厲行の結果彰化の株出米や高雄州下の早物で不合格となるもの多く形化では既に二千石の數が限撥業者の手に入り中部全體では敎米に換算して五萬石に相當する數が限撥業者の倉に收容されてあるが檢査が餘りに嚴重過ぎるとの非難も起り中南部共に一般の豫想より出廻り遲延せるところへ二、三日來北部地方天候不良の爲め出廻り減少に連れ之に乘ずる一部仕手の策動買に煽れも頻出して休日明けは場外で十一月五日限六圓八十三錢といふ新高値を出し去十三日の安値に比し實に六十八錢方の暴騰を示したが內地からは十一月限六圓七十錢迄より賣つて來ず共の六圓三十錢に相當し端境氣分の一期蓬萊すら倉の六圓十五錢より買はないので非常な割高視せられ若も天候回復して出廻り增加すれば當然六圓五十錢以下に惡落するものとみられてゐるが砂出荷としても此の馬鹿値は永續性なしと見て賣物を買つて當限に跨ぐ天候回復を待つて叩かんとする肚らしく三井は中部產の月末渡

新竹州下の愛國種作付

愛國種は早生種にして稻熱病に強く品質優良にして小粒種少く市場に需要が多い且つ旭種と同値に取引されつゝあるを以て本年第一期作から作付激增し一萬三百十甲に達した蓬萊種作付面積の二割八厘に相當し二期作は千八百五十一甲にして昭和八年の第一期作用種籾に供せらるゝものであつて從つて八年一期の愛國種は三割內外に達する見込みである、本期の作況は極めて良好にして旭に比し草丈高く穗大きく豐作を見られるが然も脫粒困難なるを以て強風地帶の栽培に適し今後同種の作付は益々增加の傾向にある

臺灣倉庫決算

配當五分据置

臺灣倉庫會社は去二十日鐵道ホテルで第十六回定時總會を開き左の利益處分案（年五分配當据置）を可決した（單位圓）

八、二〇六 當期純益金

七一、三三六 前期繰越金

再差引

六三、〇二九 當期利益金

四一、四〇 前期繰越金

六七、一七〇

內

五、〇〇〇 法定準備積立金

三、〇〇〇 別途積立金

五〇、〇〇〇（年五分） 株主配當金

四一七〇 後期繰越金

尙六年十月より七年九月に至る營業期の營業狀況は金輸出禁止後物價騰貴の影響に依り移出米の取扱增加及輸入肥料類のストック相當數量に上つたが期半ばに至らずして常態に復し爾來一般貨物集散滅退の狀を呈するに至り同社取扱も蓬萊米、外米、麥粉、フスマ等に於て增加を示せる反面砂糖及輸出品麵茶、包種茶等の減少を來し前期に比すれば保管貨物約三十萬圓を增加し運送貨物に於ては大差なく海上荷役貨物十萬餘噸の增加を示したが何分諸貨率低減の結果收益は豫期の數額を見るに至らなかつた

歐洲糖況

相場は軟化

【ロンドン二十四日發本社特電】前週の砂糖市場は弱調で九十六度[illegible]

爲替相場崩落

再び二十三弗臺を割る

【東京二十四日發電通】日米爲替は九月初め二十三弗臺を回復して以來安定を續けたが兩三日來棉花羊毛等の輸入手當が現はれて大勢は軟調に轉じ二十四日寄付は對米二十三弗丁度賣り二十三弗四分の三買、對英一志四片四分の七乃至二分の一買と土曜引値に比し對米半ポイント安對英へは辛くも二十三弗半ばに寄付いたが大勢は一路軟弱で引際には對米二十二弗十六分の十五對英へは二十三弗台割れを演じ對英も十六分の一と落ち對英も勢に連れ十六分の三買八分の三買と一ポイント低落した

東西南北

政府の新米買上は二百萬石を二回に分ち取敢ず此の月末から十一月五日にかけて百萬石を買上げることになつてゐる、端境の持越量七百萬石以上と註されてゐるが此內四百萬石近い巨量が政府の所有米で非賣品に等しく民間の所有米が三百萬石あまりでは需給に縁固ではないかとみられたが案ずるより生むが易く不況気による喰延べと豐水米の大移出でものの英帝國オタワ値段[illegible]

[illegible]

商況（廿四日）

臺中州農會肥料購入

臺中州農會では十一月一日明年一期作肥料豆粕二十七萬二千枚、硫安十貫目入二萬三千袋、硫酸加里同三百六袋、硫安同一千三十四袋、調合肥料同十千五百三十九叺を勝買入札に付する由、納期は十二月一日より一月七日迄である、豆粕は約六十萬枚を購入する筈であるからその約半分だけ取敢ず購入するわけである

米況

臺米現物相場

（基隆渡百斤 前日對比）

一期在來米	五、四三	三高
北部一期蓬萊米	六、二〇	五高
中部一期蓬萊米	六、四一	一高
南部一期蓬萊米	五、七〇	一〇安
北部二期丸糯米	六、七八	同
南部長糯米	五、六五	同

基隆在庫米（二十四日朝現在）

一期在來米	二九、六七八袋
一、二期蓬萊米	六一、一六
一期丸糯米	五、三九六
二期丸糯米	三三
一、二期長糯米	二、二九
一、二期丸糯白米	四二四
一、二期在來白米	七六
合計	一九九
到着米	一、八三

高雄在庫米（二十四日朝現在）

一期蓬萊米	七、六五五袋
二期蓬萊米	三三〇

正米市況（後場）

蓬萊當限反動安

	當	中	先
▲一期蓬萊當限	六、一七		
▲二期蓬萊米	六、七二	六、三五	
▲二期丸糯米			

十一月二十五日限 [illegible]

後場は期米の下放れに買方怕子拔けとなり利喰急ぎの態度に出で一期蓬萊五丁安、二期蓬萊當限六圓七十二錢と七丁安に申まり利喰と新規に賣物續出して當落六圓六十七錢と前寄より十四丁安に打止め中限は五丁安、丸糯も賣り物多く三十日限七丁安五日限四丁安、

出來高一期當限三十六車、二期當限四十三車、中限十六車、丸糯拾五日限十二車、五日限十車

大阪期米

（後場）

	當	中	先
一節	二〇九一	二一四四	二一六六

控除主なる手振

買方 田中金九〇〇、廣瀨七〇〇、村岡六〇〇、林傳、瑞升五〇〇、賣方 田中喜一、三〇〇、小河八〇〇、上柿、潮先五〇〇

堂島前場先限兩建

手筋

買方（東京筋米榮、濱崎）正米榮、（田中金）地場筋（村井、濱井）、賣方（株式筋（田中喜、稻山、地場米榮）（上柿、地場手筋、北川潮光）

堂島前場先限主な

大阪中の島正米市場保合

中部蓬萊六、八五 丸糯六、九五

堂島兩建控除俵合

當限	賣方 文筋以下十五店	二四、〇〇〇石
	買方 廣瀨以下十四店	
中限	賣方 北川以下九店	八二、一〇〇石
	買方 林傳以下二十八店	
先限	賣方 小河以下二十三店	六一、六〇〇石
	買方 廣瀨以下十三店	

堂島米況前場

一期丸糯米	一五九三
一期在來米	一〇〇六二

【大阪二十四日發電通】期米の先は株式筋マ、バラ買ひ正米筋の手控へで強含みに先は株式筋マ、バラ買ひ正米筋業荷買を消化し二十一圓七十七錢と手後く寄りその後賣物薄に七十二錢とダレ四節七十一錢と落し跡商內に同津と釘付け七十一錢と鈍狀に大引

株式

大阪短期

[illegible]

大阪長期

[illegible]

東京短期

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戶期米

[illegible]

東京長期

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

東京株況前場

【東京二十四日發電通】休日中無材料であつたが連週高の諸株も高値買控れの色があり逆跳せの新物もあつて強調の事もあつたが新東短期には反落あつて伸力を缺き長期も低下仕組あつて伸力を缺く[illegible]株の伸悩みと共に主要株は再び下向となり商品高も殆んど反響なかつた第一立會では東株七十錢高、新東十錢安と落付き日清紡、東洋紡三三圓高、鐘紡九十錢安[illegible]

公債

東京國債

[illegible]

爲替

神戶日米爲替

[illegible]

外國爲替相場

[illegible]

銀塊

[illegible]

穀肥

シカゴ小麥

[illegible]

神戶市中相場

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

大連特產

[illegible]

綿絲況

大阪綿絲

[illegible]

砂糖

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大阪清算

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

青物卸相場

[illegible]

魚類卸相場

[illegible]

砂糖株フ[illegible] 明治[illegible]

ラヂオ欄

今日の番組

J・F・A・K
十月廿五日（火）

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報（東京）
【九・三〇】家庭百科問答▽やもりが浮山みて困ります△婦人靴を買ひたいと思ひます
【一〇・一〇】家庭料理獻立△天丼
【一一・〇〇】日用品小賣値段臺北市河門市場發表、臺南市西市場發表

【一一・五九】正午の時報△氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表

午後の部

【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード放送）映畫物語一、國定忠治奧州落（伍東宏郎）二、聖十字架（泉詩郎）
【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表
【五・〇〇】子供の時間（東京）「未定」

夜間の部

【五・二〇】子供の新聞（東京）村岡花子
【五・二五】法律常識講座（臺北）社會生活と法律第三講「住居に關する法律特に借家問題」古屋貞雄
【五・五五】カレント・トピックス（東京）ハロルド・パーマー
【六・〇〇】子供の時間琵琶一、兎と龜（下津浦英子）二、殿軍中佐（久場富英子）
【六・三〇】圖書館ニュース總督府編纂臺日大辭典について總督府圖書館長山中樵
【七・〇〇】浮世節（東京）（臺北のみ）「未定」
【七・三〇】未定（東京）（臺北のみ）
【八・〇〇】洋樂（東京）（臺北のみ）「未定」
【七・〇〇】常磐津（臺南のみ）妹背山道行淨瑠璃兆國、だるま、同玉榮、三味線同蘆葉丸、同笑顏
【七・四〇】錦心流琵琶（臺南のみ）「白虎隊」山田駿嶺
【八・一〇】ピアノ獨奏（臺南のみ）挑讃福一、理想の家庭（スクル作曲）二、森の音樂（ウイマン作曲）三、土耳其行進曲（モーツァルト作曲）
【八・三〇】新日本音樂（臺北）一、尺八、箏合奏尺八佐藤晴美、箏（十七絃）鈴木貞子「秋の想ひ」佐藤晴美作曲二、琴古流尺八本曲「月の曲」（荒木竹翁作曲）三、新箏曲唄、箏鈴木貞子、尺八佐藤晴美「草枕」（島崎藤村作詞坂本歐部子作曲）
【八・五五】音曲萬歲出雲愛子、寶川小延若
【九・三〇】時報、氣象通報（臺北測候所發表）臺日ニュース（臺北のみ）放送局編輯ニュース（臺北のみ）臺南新報ニュース（臺南のみ）公示事項告知事項、明日のプログラム發表

チエロと管絃樂（東京）

【午後七時五十分より】（臺北のみ）
（新響練習所より中繼）

チエロ獨奏　齋藤秀雄
日本放送交響樂團
指揮ニコライ・シュフルブラット

チエロ獨奏者齋藤秀雄氏は、新響及日本放送交響樂團の第一チエロ奏者で、數年前より約三年歐洲に留學昨年歸朝以來益々名聲の擧がつてゐる我國の第一流のチエロ奏者である

一、管絃樂
歌劇「魔彈の射手」序曲
（ウエーバー作曲）

ドイツの浪漫派歌劇の代表的作品で劃期的の影響を當時の樂壇に投げ與へたもので、ベートーヴエンも此の歌劇を推賞してやまなかつた作品で、此の序曲は殊に素晴らしい

二、チエロと管絃樂
「協奏曲」イ短調
（ゴルターマン作曲）

ゴルターマンは一八二四年生れ一八七六年歿のドイツの作曲家であり、此の協奏曲はチエロの爲めのものとして最も有名なもので、第一樂章はアレグロ・モデラート、第二樂章はカンテイレーナ、第三樂章はアレグロ・モデラートである

三、管絃樂
圓舞曲「シトロンの花咲く所」
（ヨハン、シュトラウス作曲）

圓舞曲王シュトラウスの作品の中でも、最もウイーンの香り高き、甘美の旋律に滿ちた作品である

音曲萬歲

【午後八時五十五分】（臺北）

出雲愛子
寶川小延若

最近渡臺した二人、今晩はマイクロフォンの前に立つて、廣く臺灣のみなさま方に——と腕の藝者の所、のどの御自慢なところを、おかしき掛合ひで茶化しながらの放送である

新日本音樂

【午後八時三十分】（臺北）

▲尺八箏合奏
尺八　佐藤晴美
箏十七絃　鈴木貞子

「秋の想ひ」（佐藤晴美作曲）

逝く秋の哀愁、郷里の母を想ひつつ寂しき想ひを尺八によせての新作、十七絃の箏は宮城道雄氏の創造になる普通の箏より大型で絃も十七本、低音の箏である

△尺八獨奏　佐藤晴美
琴古流尺八本曲「月の曲」
（荒木竹翁作曲）

琴古流尺八中興の祖である近世の名人二代目古童（竹翁）の作曲

▲新箏曲
一唄及箏　鈴木貞子
一尺八　佐藤晴美
「草枕」島崎藤村作詞
坂本歐部子作曲

（序曲）靜かに渚に打ち寄する漣を歌想して

（歌詞）夕波くらく啼く千鳥、われは千鳥にあらねども、心の羽を打ちふりて、さみしきかたに飛べるかな

（手事）長詩中句の全部を心に留め其の詩意を尺八の二部合奏にて表現す

（歌詞）磯部に高き大巖のうへにのぼりて眺むれば、春やきぬらん東雲の潮の音遠き朝ぼらけ

ピアノ獨奏

【午後八時十分より】（臺南のみ）

挑讃福

一、理想の家庭（スクル作曲）
なごやかな曲、平和な家庭の有樣を描いたもの

二、森の音樂（ウイマン作曲）
木枯をかすめる微風、鳴る小鳥、靜寂な空氣の中に、朗かな氣持のよい旋律の流れる森の描寫

三、土耳其行進曲
（モーツァルト作曲）
樂聖モーツァルトの作品として極めて通俗的な行進曲ではあるが、ベートーヴエンの同名のものと共に東洋的な香りの滿ちたもの

錦心流琵琶

【午後七時四十分】（臺南のみ）

▲白虎隊　山田駿嶺

明治維新の際、會津藩士の子弟三十六名飯盛山の露と消えし白虎隊の悲壯慘烈の物語

常磐津（臺南のみ）

【午後七時より】

▲妹背山道行
淨瑠璃　兆國、だるま
同　玉榮
三味線　蘆葉丸
同　笑顏

聲色（東京）

【午後七時三十分】（臺北のみ）

松乃園昇山之助
成駒屋榮三郎
井上榮夫

晝間娛樂時間

【午後零時二十分】（臺北）

▲映畫物語
一、國定忠次奧州落
伍東宏郎

上州の草や木を、赤城風に吹き晴れた一代の俠客國定忠治は、勘助の遺兒勘太郎を背に悲しみの露のこぼるるにも、果敢なき旅愁を託ちつつ落ち葉散り敷く陸奥の旅

二、聖十字架
泉詩郎

東北の貧しい牧師の息子新吉が貧しい人間にならんが爲めに犯した罪の悲劇

子供の時間（臺北）

【午後六時より】

▼琵琶
一、兎と龜　下津浦英子
二、殿軍中佐　久場富英子

小さい可愛い二人のお方が、上手に琵琶を彈奏されます

圖書館ニュース

【午後六時三十分】（臺北）

臺灣總督府編纂
臺日大辭典に就て
總督府圖書館長　山中樵

先頃總督府から發行された臺日大辭典は、語學界に於ける空前の大著述で、內外の學者達から多大の稱讃を博してゐるが、其の編纂に着手してから出版に至るまで實に二十年、現臺北帝大教授小川尚義氏が或は編修官として又は囑託として、主として其の編纂に當り幾多の苦心を重ね、始めて其の完成を見たもので、今晩圖書館長は其の苦心の一端を語ると共に、此の臺日大辭典の價値を紹介されるのである

法律常識講座

【午後五時二十五分】（臺北）

▲社會生活と法律
―第三講―
古屋貞雄

住居に關する法律特に借家問題

今晩の第三講は住居に關する種々の法律、これらの內には我々自身が、折角の有利の法律も知らずにそのまま過ごしてしまつてゐる事が多くある。殊に借家の問題等について多くの實例を擧げて話される

カレント・トピックス（東京）

【午後五時五十五分】

◇…ハロルド・パーマー…◇

家庭百科問答

【午前九時三十分】（臺北）

▲やもりが浮山みて困ります
▲婦人靴を買ひたいと思ひます

家庭料理獻立

【午前十時十分】（臺北）
伊地知たづ發表

▲天丼
米　五合
車海老　十五尾
玉子　一個
メリケン粉
油、醬油、味醂、砂糖

BOOK REVIEW

庄司浅水氏譯『愛書狂の話』を讀む

武藤生

最近ブックドム社から「ブックス・アバウト・ブックス叢書」の第三編として刊行されたグスタヴ・フローベルの「愛書狂の話」を讀んで見た——譯者庄司浅水氏もその序文において「この書が滿十五歲に滿たぬ少年時代の作品であるといふに至つては、敬服の辭すらなき次第である」と言つてゐるが、その點評者も驚嘆の他はないのである

×　×

この物語りは、ギヤコモといふ古本屋が世界に一冊しかないといふ古書に執心するの餘り、殺人、放火の罪まで犯し遂に死刑に處せられるまでの評錄を叙述したもので、主人公のギヤコモの醜怪な容貌と深刻な心理描寫は、これが滿に十五歲の少年フローベルによつて書かれたものであるかと、今更ながら驚嘆させられるものがある

×　×

譯者庄司氏は「私は近頃、これ位面白い本を讀んだことはなかつた」と言つてゐるが、評者には面白いといふよりは陰慘であつた。これは評者の好みから來た印象であるかも知れないが——この書の主人公であるギヤコモといふ男の醜怪な容貌風采（書中の一節を引用するなれば——ホフマンが夢に描いた惡魔の如き怪異な人物の一人のやうに、蒼白い顏に落ち窪んだ死人の眼をした人であつた。名はギヤコモと言つて古本屋だ云云）——にどうしても評者のやうに好意と同情を持てないのである

評者は斯く言ふもののこの本の價値を自分の好みから、つまらない本だなどと否定するが如き不遜を敢てするものではない事にお斷りして置く。ともあれ十五の少年フローベルが書いた本といふ丈けでもこの怪奇な物語は讀まれていいものと思ふ（定價九十錢、東京市本郷區眞砂町一ノ二四ブックドム社）

身の上相談

相談相手もなく煩悶に惱む皆樣の身の上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

女のある夫が却て妻の私を疑ふ

私は二十一歲の女性で二つになる男の子の母です、夫に女のある事も知らず結婚して二年餘り今も彼は女と切れて居りません私がこの子の妊娠中に不和となり今では離婚にまで進んで來ました、夫は私に戀人がある爲めだと言ひふらし一時は子供の血統までも疑つたのです、然し私は何處迄も清い妻です、此の頃私と仲のわるいエスといふ者が或る不明な手紙を私に送つて來ました、之は單に時候の挨拶に過ぎませんでしたが夫は之を種に誤解しました、此頃は全く家を出て了ひました、時々冷酷な言葉の手紙を送つて來ますが之も夫故だと思ひ返してはもう一年餘りになります、面會もしましたがどうしても解決しません私も勿論應じません、それで毎日子を抱いて不憫な生活を送つてゐます、切つても切れない此の子を殘すのは母性愛の上から斷腸の思ひがします、係樣私は此のまま朗かな日を待つべきかそれとも更生の道が別にあるでしやうか、御敎へを願ひます（誤解された人妻）

夫の本心をよく確めてから

どうして誤解されたのか事情が明瞭でないので判斷に苦しみますが、他の男から來た手紙の爲めだとするなら其の手紙を示し或は凡ての事情を話して誤解をとくやうになさい、但し夫があなたと別居するに至つたのは女があるが爲めか、それともあなたとの間が不和の爲めに女を作つてゐるのか其邊の所を充分究め若し初めから女があり其の爲めに妻子を顧みぬといふのなら心の腐つた男として斷念し相當の方法を講じさせて離緣した方が宜しいでせう、妻子を扶養しないとして法廷の問題にもなりませう、さうでなくてあなたとの間が不和のため面白くなく他に女を作つたといふ程度なら再轉を排して夫の誤解をとく樣になさい、それからあなたの態度です、夫が疑ふなら勝手に疑へといふ態度では夫婦の間は益々惡くなる一方です、何事も子供の爲め一家將來の爲めと考へ直して女らしい妻らしい優しさで夫の心を取り戾すやう有ゆる努力を拂つて御覽なさい、あなたが潔白のない清い妻であるなら朗かな心でさういふ態度に出られるものと係は信じます、あなたは夫の考へや感情より一段高く光つて上から之をなだめ慰める樣にすれば必ず夫の機嫌を直し疑ひを晴らし得るものと考へます（係）

新刊紹介

△雄辯（十一月號）特輯世界民衆大講演會—英國議院政治の行方（鶴見祐輔）米國は悶えてゐる（稻澤田均）ナチスの勢力と今後のドイツ（黑田禮二）ソ聯邦の現狀（川谷幸左衞門）支那全土に漲る共產軍の勢力（長野朗）卓上演說模範例、諸上公開演說會、雄辯研究座談會一弾次に對する態度（出席者加藤咄堂、原惣兵衞、酒井鎬次、久留島武彥、安倍季雄氏等）傑作文學讀—銃後の英雄等（定價五十錢東京市本鄉區駒込坂下町四八大日本雄辯會講談社）

曙光

(141)

生方敏郎作
中野修二畫

腐れ緣（一）

町子は、以前ほどではなかつたが、二日おき三日おきには、登田の家へ遊びに來た。それでも澄江と正面衝突するやうなことはなく町子が來れば姉も登田もみんな一しよに成つて、樂しい一日が送られるので、澄江すら悅んで彼女を迎へるやうになり、果ては澄江の方からも、わざわざ町子を訪ねて、終日遊びくらし、町子に泊つて貰ることすらもあつた。

登田は町子が來れば、乾步踊りには彼女を送つて、その家までいつた。そして

「町ちやん、僕はもう澄江にはつくづく閉口してるんだ。姉の弟子とは喧嘩するし、近所の評判はバカに惡くつて、近頃では外出するにも、近所の人達から後指をさされてゐる樣な氣がして、僕は氣持が惡いよ。だから、一そ何處か遠くへ、高飛びしちまひたいやうな氣もするのさ」

「お二人で道行をなさるの？いいわねえ。」

と、町子は笑つた。登田はむきになつて、

「冗談云つちや困るよ、僕は眞面目で話してゐるのにさ。町ちやんだからこそ、こんな厭な話も話せるんだが、つひこないだも、くだらない事から、大家の奧さんと大喧嘩になつちまつたんだが。あの大家の奧さんと來たら近所でも評判の家の者なんだか、それでさへ澄江の事には恐れをなして、尻尾を卷いて退き下つたんだからね。それで、喧嘩には勝つても、僕にしてみれば、矢張りあすこには居にくくもあるし、其他色々近所へ恥さらしな事ばかりさ。」

「あんまり氣勝ちなのにも困るけれど、性質は純なんだから、先生が敎育なさればいいわ。」

「僕もさう思はない事もないが、然し、あの性質は一寸矯正するには困難だと思ふね。なにしろ敎育すべき位置にある僕の方が、尻込みしちまつて、おはづかしい話だが、こないだなんかは思はずあの人をこの足で蹴飛ばしたんだからね。人を足蹴りにする男の聲だの、悲鳴をあげる女の聲だのが外へ洩れて、近所の人達にきかれるやうでは、大學敎授の家庭だか、長屋の家庭だか、區別のつかないものになるからね。僕は恥かしくつてもうあんな所に住む氣はしない。」

「その事を云へば、お姉さんも、高飛びしない迄も、何處かよそへ引越さうと思つてゐるのさ」

「引越したんですつてね」

「越しましたよ。姉は早く越してうまい事をした。僕の方こそ姉の居る間に、逃げだせばよかつたのに、まごまごしてゐて姉に先手を打たれちやつた」

「先生に何んだつて、口ばつかしよ。夫婦喧嘩の塊は、また別だつて云ふわよ」

「冗談ぢやない。面白半分で、あんた達聞いてゐると面白いもんだ[illegible]すか。」

「先生は、澄江さんを返す返すと仰言るけれど、矢張り引止めてお置きになるんでせう？今日お姉さんも、さういつてゐらつしたわよ。」

「姉の所へ寄つたの？」

「ええ、お姉さんから轉居のおハガキ頂いたから、行つてみたのよ。」

「姉は實際上手にやつたよ。惱めな喧嘩をしないうちに、綺麗に別れてしまつたんだからね。僕の方は、こつそり逃げだすにも、本だのなんだの荷物が多過ぎるし、さう思つてぐづぐづしてゐるんだが、もう思ひ切つて逃げ出すことにするよ。町ちやんも、一緒に逃げて吳るんだつたといいがなあ。」

「そりやお人が惡ふわよ。」

「どうして？そんな筈はない。」

「では澄江さんはどうなるの？」

「どうなつたつて、あんな者には係はないさ。實家の方であれ程歸れと云ふのに、歸りもしないし……」

「そりや今更澄江さんだつて歸られないわよ。」

「そんな事はないさ。親では歸れといふし、實家も歸れとすすめてゐるんだから。」

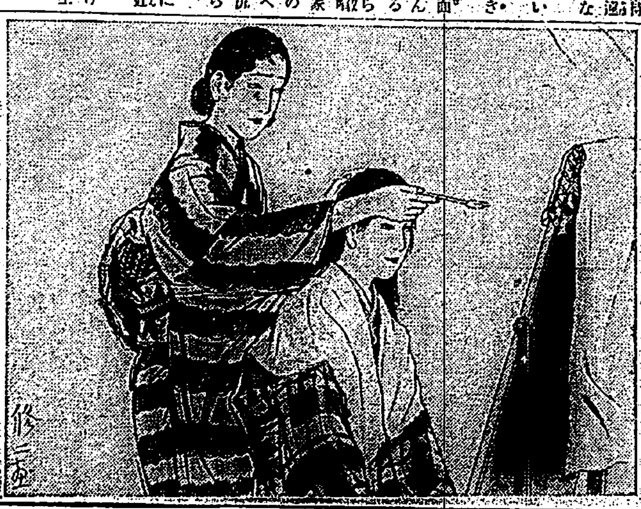
「でも、澄江さんは身體の事を心配しててよ。」

「身體の事つて？」

と、登田は其意味が解らないので、聞き返した。

「妊娠したらしいつて、心配してたわよ。」

そして目で責めるやうに、町子は登田の顏を見つめたので、登田は急に極まり惡くなり、窓と彼方を向いて、小聲に呟いた。



修二

嵩なかだち
求職一件一回　壹圓貳拾錢
其他一回　壹圓七拾錢
匿名　倍額

店員　本島內地人二十才自三十才迄　要保證人持參本人來談　賀川金物店

店員三名入用　但商賣に興味を持てる人　臺北公園北入電五〇九　仕出賣茂川

店員入用　二十歲迄但內地人　大倉本店雜貨部

菓子見習　十六七才內地人　新起町　かどや總本店

新式玉臺讓る　[illegible]市場前　電四二八九番

文化住宅　御成町五町目一番　[illegible]　二階テニスコート　[illegible]

貸住宅　文化村三條　[illegible]　廣く設備完全　電七二三　[illegible]

カフエー　希望者は來り御相談せら　上大小數軒其他讓店　電三六二六　合資會社三成洋山

小口金融　[illegible]

求婚　者は徒に迷はず此の機會を利用せば希望通りに　臺北兒玉町二ノ一七　和合社

●頭痛にノーシン●

そばかす
如何なるソバカスも患部浮山の方は拾貳圓一瓶　少ない方は六圓一瓶でたる　送料十五錢
外用藥　ラーゼン
あざ、ホクロ、いぼ、入墨、治療藥

ニキビ
美顏藥　テーピン
にきび跡のしみ、アブラ顏、日やけ、赤顏、吹出物によく效く　送料十五錢
▽現代美顏治療に關する讀本進呈▽

顏の傷あと
外用藥　ビーラフ
白なまづ、火傷跡、にきび治後の凸凹顏、切り傷、赤鼻、色黑、しみ　定價七圓　送料十五錢

拔け毛
毛は皮膚の變化したもので毛の拔けるのは皮膚病と頭垢病の障害より起る
サモス
東京化學美容院

肺臟及脾臟抽出強力止血劑
トロムボゲンシン
內服用錠劑

出血
痔出血
これから多い痔出血の豫防と止血に對し臨床醫家から其奏效顯著なることを報告せられ盛に賞用されてゐる
[illegible]
他に皮下注射用・內服用液劑・散布用粉末あり
「喀血、吐血、出血の治療法」（申込次第進呈）
T22
株式會社藤澤友吉商店　大阪道修町

新型八氣筒フォード新シボレー實習・校外生通信敎授あり
東洋唯一の理想的實習を見よ（ハガキにて申込次第學則案內無代進呈）
東京蒲田　日本自動車學校

資生堂
銀座石鹼
新發賣
個十錢
東京資生堂銀座

胃腸にエビオス
肋膜にエビオス
脚氣にエビオス
虛弱にエビオス
衰弱にエビオス
精力減退にエビオス
疲勞恢復にエビオス
母乳不足にエビオス
糖尿病にエビオス
發育不全にエビオス
榮養增進にエビオス

效く酵母劑は醱酵性（即ち活性）
改正第五版日本藥局方藥用酵母の醱酵試驗に合格し得るものは現存酵母劑中に於てはエビオスあるのみ
日本藥局方に於て、藥用酵母は四十度以內の低溫乾燥たる事を嚴然規定する所以は酵母の重要成分の破壞消失を恐れるためであり且つその醱酵試驗を設くるは活性酵素を檢出するためである。之れ從來エビオスが低溫乾燥を高唱する所と全く一致し愈々その藥劑的價値が實證された。

卅三日量（錠末百五）一圓七十錢
錠劑（〇・三瓦入）
三五〇錠　二圓
六〇〇錠　五圓五十錢
1000錠　五圓五十錢
100錠（〇・三瓦）一圓卅錢
右の外錠末錠劑大小各種あり

EB. 304

發賣元　田邊商店　大阪・東京

馬越藥學博士指導
橋谷農學博士監製

監禁邦人全部の釋放を嚴重に要求

外務、軍部協議の結果

【東京二十四日發電通】蘇炳文の監禁邦人釋放に關する要求に就ては目下我外務軍部間に協議中であるが我軍當局の語る所に依ると、在留邦人中釋放されるは婦女子と滿洲國に關係なき男子のみで、在留邦人全部が釋放されるのでないから關東軍としては飽まで監禁中の邦人全部の釋放を嚴重要求し、引續きソヴエット側に依賴する外出來る限り平和手段を以て要求を貫徹する意向である。尚滿洲里に引揚る邦人は露領滿洲里に近きマチエフスカヤに收容するため準備中

勞農政府に斡旋を依賴

【東京二十四日發電通】滿洲里監禁邦人一部釋放に關する公電を受取つた外務省は二十四日軍部と協議の結果、モスクワ大使館に訓電して全部釋放に付き更に勞農政府の斡旋を依賴するに方針を決定した

東邊道を荒した匪賊二千が歸順

我軍は唐聚五を搜査

【奉天二十四日發電通】東邊道で猖獗を極めた唐聚五の二千の匪賊は[illegible]隊長に歸順した

斯くて東邊道の匪賊は着々掃蕩され、我方に歸順するものは公安隊自衞團として地方の治安維持に當らしめる一方、匪團に屬するもの多數あり、目下我軍は逃走中の匪賊を追擊し唐聚五搜査に努力中である

劉湘、劉文輝兩軍前衞は隨所で衝突

他の諸軍は消極的態度

【北平二十四日發電通】四川に於ける四川各軍代表會議に於て劉湘を四川剿匪總指揮に推擧し、鄧錫侯を第一路總指揮、田頌堯を第二路總指揮、楊森を第三路總指揮に任命し、劉湘自ら第四路總指揮を兼任することになつたが、結局之等の諸軍は極めて消極的で、劉湘、劉文輝兩軍の一騎討ちとなり、重慶の劉湘は成都の劉文輝の本據を攻略すべく全軍十六萬を動員し、前衞の衝突は隨所に開始されてゐる、右劉湘の前線部隊瀘州軍は廿一、二兩日に亙り劉文輝の第一線たる嘉定を攻擊したが失敗に終つた、劉文輝軍の出足早く劉湘軍は幾分遲れ氣味で江津、永川、合川の劉湘軍は重慶に近き各地に防禦陣地を築き目下守勢を執つて[illegible]

遭難船は珊瑚漁船

無事救助さる

【基隆電話】既報二十四日午前基隆港外で遭難しつゝあつた發動機漁船については基隆水上派出所より臨元巡査部長以下六名が內地丸常盤で急行、危險と戰ひつつ漸く同日午後三時基隆まで曳船救助するを得た、右は市內入船町山本方船所有珊瑚漁船第一長榮丸で午後二時クランクシヤフトを破損し漂流しつゝあつたものと判明した

が乘組員十一名には何等の異狀もなかつた

今時珍らしく颱風が通過

二十五日未明に南部海上を

臺北測候所は二十四日午後六時二十分左の如く海上警報を發した

颱風は北緯十八度、東經百二十一度、即ち呂宋の北端にあり、中心示度は七百四十六粍にして時速凡そ十五哩をもつて西北西に進み本島の南西部海上通過の際は颱風の勢力は更に發達する虞あり、本島南部海上及び臺灣海峽の一般船舶は大いに注意を要す

白い服裝もやうやくその姿を消して朝夕はむしろ寒さを覺える程で最早颱風の時期も過ぎ

海上警報發表さる

ぼつ〳〵季節風が吹かうと云ふ昨今のこととて測候所に伺ひを立てると

颱風期はすぎたが颱風は年中發生して南洋方面をおびやかしてゐる、しかし夏期の颱風季節をすぎた今ごろ本島近くを颱風が通過することは皆無ではないが

珍らしい

い、今度のは南部海上を通過して香港あたりに去るから南部海上を通過する二十五日朝南部山脈に降雨を見る外本島には大した影響はあるまいと云ふことであつた

邦人少女重傷

ポーランドで

【ポーランド二十三日發聯合】ポーランド在住邦人の娘若村トモ子（一〇）は二十三日自宅の庭園で遊戲中狩獵家のはづれ彈をうけ重傷した、犯人不明

臺北市バスの女車掌募集

臺北市自動車課では寒さもだんだん近づき人の往來も一層頻繁となるのでこの際更にサービスをよくするため今回車掌二十名を募集、バス課で養成の上、市バスに乘車せしむることとなつた、希望者は至急本人自ら履歷書を携へ臺北驛前の自動車課へ申出られたいと

仕操夫の負傷

二十四日午前九時頃基隆郡瑞芳庄龍潭堵二三五番地仕操夫巣文宗（三〇）が同庄基隆炭坑第一坑坑外製材所に於いて坑木の切斷作業に從事中誤つて鋸に觸れて右手指を切斷され全治一ケ月を要する傷を負うた報に接し係官が現場に急行し詳細調査中

―慰問の爲めに―
―馬公に使ひす―

鯉口を切らずに警備する辛苦

水戸大佐の壹岐丸船中談

會田治平

十 八日の夜十時半私は臺北驛を旅立つた、澎湖の馬公要塞司令部及び艦船部隊兵慰問の使として、一路馬公へ……

屏 東へ行かれる清水軍參謀長と隨行の田中參謀も同車だ、水戸要港部參謀長は既に寢臺車の人となつてゐる、清水少將と車中漫談をはじめる、少將は最初から荒ズ角力通だ、常陸、梅から荒岩、駒ケ嶽論をやる、常陸梅以來で強かつたのは先づ太刀と栃木、非力であつたが常の花もよく取つたと常を讚める、天龍一派の協會脫退について相撲道の話に花が咲いたが「おやすみなさい」で寢臺へ潜り込むと、軈て十九日の太陽が私の眼を醒いた

爽 やかな朝、高雄出港の商船壹岐丸が私を乘せる、安達州地方課長、佐藤州文書課長、宗市助役などの見送りを受けて港外へ出た、デツキの籐椅子に凭れて水戸大佐と海上に語る

つた

全く對岸警備の任に在る艦船各將士の心勞は並大抵ではない、鯉口三寸を拔かずに警備の責を盡すことは想像以上の辛苦が要る、例へば今までも排日侮日の眼に餘る行爲で癪に觸ることがあ

船 は安平を過ぎた、風は強く舷側を叩く、季節風の時期に入つてゐるのだ、海波が頰にあたる、此の季節風は九月から三月迄澎湖島一帶を吹き捲くるのだ

午 後五時壹岐丸は馬公へ着いた、本社の加藤通信員に迎へられて溫厚な船長、快活な事務長に別れる、直ぐ眼の前に棧橋があるのだが水深が足りないので船は橫着けにならない、不便な艀で上陸する、棧橋は二十一間の延長だが水深は滿潮時で百五十噸內外の船舶しか繫留し得ないのだ、之を九十間に延長すれば水深二十四尺を得て壹岐丸の如きも優に繫ぎ得るといふことだ、乘客の不便は勿論貨物の陸揚積荷も手數がかかる

上 陸第一步荒井隊特高が敬意を表して出迎へてくれる、旅館丸八に投宿、お給仕の「お夏ちやん」仲々氣の利いた娘だ、長崎高女の出だとか

街 への漫步をすると澎湖特有の綠と赤の強い色調がない、樹木がない、青田もない、芝生もない、そして赤煉瓦が姿を消して石とコンクリートだ、これは感じであるが植樹造林の結果馬公の綠化は進みつつある、指定保安林は昭和七年度から二十二年度迄の十六ケ年で完成するやうになつて居るし、一般造林も植樹週間を設けて奬勵してゐるとのことだ

更 に新地防風林或は防風壁、基本防風林も昭和四年から十ケ年計畫で實施せられ苗圃を經營して苗木の養成に努めてゐる、斯くて澎湖島は住民の自給自足を目標として、季節風による表土の飛散を防ぐべき造林計畫を實施してゐるが、農作物の中直接食糧となるものは甘藷、高粱、粟、落花生、蔬菜の如きもので、其收量は半歲を支ふるに過ぎないとのことだ、不足の半歲分は水產品に依る外、出稼の收入に依つて米、切干藷、甘藷を臺灣本島から供給を受け生活を維持してゐる

季 節風と共に澎湖を惱ますものは雨量の少ないことだ、之は樹木の成長を阻碍し農作物に旱害を與へ、直接的には水源を涸らすこととなるわけだ、馬公で水は貴重物として扱はれてゐる、馬公街水道の湧出量は豫定計畫四萬五千立方尺に對し近時は六千五百立方尺內外に過ぎず、之がために引用戶數の二割三分は給水中止の止むなきに至り、其殘戶數に對し每日僅か一時間內外の給水をなす狀態である

聽 く所によると松島紀念館や偕行社では風呂に入るにも熱さのさめるのを待つて入浴せなければならないときがあるとのことだ、幸ひ私はその不便から逃れ得たが、それは給水時間に貯水した水の御蔭であつた

此 の孤島に帝國南端防衞の前線の重責を荷ひ、對岸帝國民の生命財產の保全擁護の保護に當つてゐる要港部艦船及防備隊附將士の勞を感ずることは當然のことであると感を更に深くした

土地問題の裁判を龜井、麻生氏も傍聽

多年の繫爭全く解決

【臺南電話】龜井・麻生兩氏がその解決のため來臺したと云はれる臺南製糖會社對溪村興吉間の土地紛爭問題・即ち大正十三年十二月二十三日製糖が溪村の土地屛東郡[illegible]七六六の三原野十九甲餘外七十五粑を五萬八千圓で買契約をなして既に

假登記 を濟ましたが其後溪村は其土地を興吉鄉及陳阿[illegible]兩者に賣り、本登記を了せるものに對し製糖側では溪村及陳、興を相手取り溪村に對して契約土地代金二萬二千七百七十六圓五十錢引替にて該土地の所有權移轉登記手續きを請求し、更に興、陳兩者に對し所有權移轉登記の抹消手續を

請求し て民事訴訟を起し二十四日午前十時より臺南地方法院民事合議部にて永井裁判長、小山內、田口兩陪席判官、村田書記係の下に原告製糖側の鈴木辯護士、被告溪村の代理人須田、龜井兩辯護士及び陳、興兩被告本人間の口頭辯論の結果結局被告三名は原告の前記請求に對し全部これを認諾するに至つて多年紛爭の同土地問題も此處に全く落着した、この日龜井、麻生の兩氏は傍聽席にあつて成行如何を傍聽したが、問題解決と共に午後三時二十四分臺南驛發下り列車で臺南市花園町四春園旅館を引揚げて屛東に向つた

探炭夫生埋となる

基隆郡萬里庄頂萬里加投字[illegible]探炭夫葉財（二〇）は二十二日午後六時頃同坑で探炭作業中天井の岩石土砂が崩潰して生埋となり報に接し金山分室三浦部長が現場に急行救助作業に從事したが二十四日朝死體となつて發掘された

大白熱戰を演じ二對一で法政辛勝

きのふの明、法決勝戰

明治	0 0 0 0 0 1 0 0 0 0 0	1
法政	0 0 1 0 0 0 0 0 0 0 1A	2A

一勝一敗となつた東京大學野球法政對明治の決勝戰は二十四日神宮球場で擧行された、戰前の興味は明治がはたして八十川を三度登板せしめるか、赤木を出すか、戶來を出すかにあつたが、ドロンゲームとなつた慶明戰の前半及び明立二回戰の最終回に好投した戶來が決勝戰に明治のプレートを踏むことになり、矢野と中村が六、五番の地位を代へた、法政は例によつて變らざる第一陣、オールテイー若林に食を配し、各[illegible]稻田がラストを頑張る攻守の陣容である、球審伊丹氏、壘審田村、森の三氏午後二時二分試合開始、明治は六回に一點を得たのみで法政は三回に一點を得たのみで兩軍よく打ち、よく守り若林、戶來が好投して雙方ともしばしばのピンチを切拔け、九回を終るにも一對一、試合は遂に延長せられたが十一回裏、島の[illegible]久保殘飯の一打は遂に激戰に走に出た稻田（代走伊藤）をホームに迎へた、時に午後四時二十八分、さしもの大白熱戰も二A對一で法政の辛勝するところとなり、萬の觀衆は黃昏の神宮スタンドに佇立して、歡喜と無念に交錯する兩軍のエールに拍手を送つた

試合經過

◇第一回　（明）市谷二ゴロ、浜野二ゴロ、二木中前安打松井四球、矢野遊飛（法）島二飛、武田三振、久保三飛

◇第二回　（明）中村投飛の後河野二ゴロ右に安打したが續かず（法）成田死後苅田冨り損ねの三ゴロ內野安打原口の投前バントで二進若林遊飛

◇第三回　（明）市尾三ゴロ上を拔く安打市谷の投前バントで二壘に封殺され市谷二壘に生きたが浜野二飛二木中飛（法）二死後島生きて二壘に進み武田の遊左安打で生還一點を先取

◇第五回　（明）三者凡退（法）若林遊飛久保二飛稻田三飛

◇第六回　（明）浜野四球に出て投手牽制球で一壘を狙出されたが苅田失投して二壘に生き二木の左翼二壘打で生還一點を返して同點となる、矢野捕邪飛中村に代るＰ．Ｈ赤木一飛して松井二壘に殘る（法）（中村退き泊畑一壘に入る）島三飛武田遊飛、久保四球に出て二盜に死す

◇第七回　（明）河野三飛戶來遊飛中尾左飛（法）成田遊飛、苅田三飛原口二飛

◇第八回　（明）市谷四球浜野の投前バントで二進二木の三飛を久保トンネルして市谷三進二木一壘に生き一死走者三、一壘に據る好機を迎へたが若林、強打者松井を敬遠せず強氣に攻めて遊飛に討取り矢野三飛して二木を二壘に封殺、チヤンスを逸す（法）無死若林一壘線上を拔く二壘打を放てば明大泊畑退き松井一壘を守り左翼に大鹿入る、次打者久保退きＰ．Ｈ田子四球を選べば戶來退き八十川投手となる、次打者稻田の三壘線上バントは內野安打となつて無死滿壘島の一擊は猛烈な當りで遊撃直球となり、若林を三壘に併殺武田三振

◇第九回　（明）大鹿左飛河野中飛八十川右飛（法）久保三飛失成田のバントで二進苅田の三飛は久保三壘に封殺され、苅田一壘に死す

◇第十回　（明）中根のＰ．Ｈ中尾投飛市谷三飛浜野一飛（法）原口死球若林のバントで二壘に封殺され松井の三飛は若林を封殺松井二盜に死す

◇第十一回　（明）二木凡退、松井投飛矢野左前安打二盜に刺さる（法）稻田遊飛惡投に生き島のバントで二進（Ｐ．Ｒ伊藤）武田死後久保右前に適時安打して伊藤生還價値なる決勝の一點を得

明	治	谷野木井野村木畑鹿野來川尾根
明	市浜二松矢中赤迫大河戶八中中	46235378 1199
法	島武久成苅原若伊田稻田松保田口林子井田藤	78590312PH24PB
政		

敬打死失四犧打安打 　31 642405 2　35 032304 3　7 PH

試合時間　二時間二十六分

二壘打　松井、若林

併殺　浜野―矢野、矢野―松井

慶法決勝戰は來月七日

【東京二十四日發電通】延々の慶法決勝戰は十一月七日と決定した

臺北州下男子中等學校陸上競技會

廿八日帝大運動場で

臺北州下中等學校體育會主催の第四回男子中等學校陸上競技會は二十八日午前九時半から帝大グランドに開催されるが參加校は一師、二師、一中、基隆中、商業、工業、農林、商工の八校にて競技種目左の如し

トラックの部　百米、二百米、四百米、八百米、千五百米、五千米、百十米障害、二百米障害、四百米繼走、千六百米繼走

フイールドの部　走高跳、砲丸投、走幅跳、圓盤投、棒高跳、三段跳、槍投

上野新驛工事の贈收賄事實發覺

奏任技師檢擧さる

【東京二十四日發電通】瓦斯疑獄の一段落の折柄又もや上野新驛工事に絡み工事當局と請負師間に贈收賄事實が發覺した、既に留置中の原木組責任者原木幸平（四〇）支配人佐々木貫一（五〇）贈賄者正木銀次（三〇）荒川新川（四〇）の自白に依り複數の收賄を擧げ二十五日頃收賄者鐵道省奏任技師を檢擧することとなつた、右技師取調べの結果本疑獄は重大擴張を見る模樣である

籾二千圓を騙取して豪遊

藝妓數名を連れて永樂座踊りを御用

本月中旬頃より臺北市大稻埕某旅館に中部の富豪と稱する一本島人紳士が泊り込み、每夜の樣に藝妓數名を連れ豪遊を續けて來た事を探知した北署が、永樂座を出た件の紳士が藝妓數名と共に自動車に乘り北投へドライブしやうとしたところを發見檢擧し、北署で取調べた結果右は臺南州斗六郡大埤庄大埤二三九番地米穀仲介人劉茂巳（三〇）と云ひ十月初旬頃同郡斗南驛前の丸タ運送店と取引關係で顏を知つてゐるのを奇貨とし、詐欺で一儲けすべく企圖し嘉義市黃火生外一名より

蓬萊米 の籾十噸車二臺（價格二千圓）を註文して丸タ運送店へ送らせたが、荷主黃火生外一名には現金を支拂はず、從つて積込證と出荷指圖書を荷主より交付されてゐないのにも拘らず丸タ運送店に對しては甘言巧に右諸證書が直ぐ來る樣に欺いて右二臺の籾を騙取し二千餘圓を儲けて臺北へ高飛びして來たものである事を自白した、目下餘罪も數ある見込みで精細調査中

臺展・廿五日公開

第一、第二會場に分れて

模樣に依つては夜間開場

臺展はいよ〳〵二十五日から十一月三日迄の十日間每日午前九時から四時まで一般に公開することになつたが、昨年と違ひ本年は第一會場（教育會館―洋畫）第二會場（第一師範―東洋畫）とが離れて觀覽者に取つても幾分便宜であらう、尚第一師範の方は樹林所の橋から出入することになつてをり「臺展」といふ大きな旗が目印に立つてゐる、入場料は二十錢である、臺展當局は開場の上模樣によつては夜間開場して大いに夜でないと暇られぬ人達の爲めにサービスするといふ

臺展招待日

廿四日五百餘名參觀

臺展の招待は二十四日午前九時から午後五時までの間に行はれた、平塚長官は前日下見をしたので見えず友部警務、殖田殖產の兩局長、淸水軍參謀長、中瀨臺北州知事、西澤市尹等夫人達では不破長官、友部、中瀨、野內各夫人その他五百名許り、小雨の晴れ間を自動車、人力車、タクシーと思ひ〳〵に詰めかけたが公開日と違つて何れも靜かな態度で作品の批評交りに觀覽して行く美術通が少くなかつた（寫眞は招待日のスケツチ上は東洋畫下は西洋畫の各會場）

正森商店との繫爭解決

臺灣產米共同販賣所評議員を招いて協議

臺灣產米共同販賣所では二十四日午前十時から評議員たる各州穀米商長及び技師を招き總督府殖產局に於て神戸正森商店との繫爭事件解決に關する協議をなし午後四時散會した、尚正森商店とは臨時交渉の結果平穩で打切ることに決解成立したので右評議員會はこれが善後策について具體的協議をなしたものである

在滿鮮人共產黨多數檢擧か

嚴光珠は遂に逮捕

【奉天二十四日發電通】朝鮮人の滿洲發展上一大障碍たる共產黨の撲滅に就ては日滿官憲が全力を擧げてゐるが、本月十日奉天警察で檢擧した嚴光珠は昭和三年來滿洲各地に細胞組織を成し共產主義の宣傳をなし多數の鮮人を苦しめ續けたもので、之に依り在滿鮮人共產黨は多數檢擧される見込み、尚嚴光珠は二十四日新義州地方法院檢事局に送られた

城南信組で臨時總會

陣容の立直し以來驚異的發展を遂げて來た臺北の城南信用組合は益々組合強化運動に乘出し中小商工業者其他の金融の圓滑を期することとなり、二十三日午後二時半から南門公會堂において臨時總會を開催した、組合員八百二十一名中出席者九十七名、委任狀二百八名計三百五名に上り監督官廳として州から小池產業主事、本田屬、臺北市松田勸業主事、平田總會書記、組合顧問たる正米市場の貝山理事等出席し大島組合長議長席に着き總代會制度に關する定款變更の件を附議し滿場一致これを可決、次で本年度借入金最高限度の件に從[illegible]

『新戰場』上映

二十三日から

赤澤キネマ特作第十一回超特作戰映畫「新戰場」は二十三日から榮座で公開されたが、新戰場は實戰映畫として優秀なものであつて無駄もなく觀者を引き付けて行き自ら血湧き肉躍るの感を深くする、今度の公開映畫はこれが主となるもので他の映畫は餘興に過ぎないが新戰場だけは一應見て置いて好いものと思はれる

新世界館で映畫鑑賞會

臺北キネマ・リーグでは二十五日（火）新世界館で映畫鑑賞會を行ふ由、會員多數の參加を希望すると（會費四十錢當日持參のこと）

一、[illegible]

一、メトロ作品「ニユーヨーク」の步道

蠶江門下生花奉納

臺灣神社祭典奉納生花として宗風蠶江門下社中は二十八日今回は本町[illegible]店に於て陳列[illegible]することになつた、就中岡家流の生花は入選作品は[illegible]新しい意匠を凝らすといふことである

奉納生花陳列

臺北市兒玉町小川流石社中の出品は二十八日臺灣神社祭典に奉り兒玉町[illegible]銀行前出張所に於て奉納生花を陳列する由

染色講習會

[illegible]商店主催で二十八日午前九時から三十日まで三日間大平町一丁目十四番地で各種衣服の染替色揚色拔き絞り染法拔き染出しロウケツ染法等其の他新絞り手藝品の講習會を開催するが會費は無料、多數の參加を希望すると

講師　[illegible]氏

資本金壹千萬圓
社長 川崎肇
帝國火災

特別廣告
本島映畫界の◇大問題◇
問題の映畫
芳乃館

明朗・快然
空は青い
旅
片岡千惠藏
二十六日より大公開
世界館

松竹超特作・オールトーキー
水久保澄子
バスター・キートン
松竹ニユース
新世界館

漢文臺灣日日新報

廿四日于日比谷會堂
大開日滿國民交歡會
東洋眞平和在全亞主義聯盟

二十四日東京電。滿洲國答禮專使謝介石氏。二十四日午後二時。赴日比谷公會堂。臨席日滿國民交歡會。定刻入會場。于三千餘市民拍手裡開會。會場無立錐餘地。一條實孝公歡迎辭後。大謝專使曰。確立眞東洋平和。須以日本、滿洲、中華民國、勞農俄國之四國。結成大亞細亞主義聯盟。又鮑駐日代表曰。日滿合作。于全亞細亞民族。而示亞細亞更生之途。對世界發揚東洋精神。次永井拓相。永田東京市長其他熱辯。三時半散會。

聖上陛下御聽取
蘇俄聯邦事情

二十四日東京電。天皇陛下。二十四日午後二時。于宮中召見賜暇歸朝中之駐俄大使廣田弘毅氏。召在御學問所。約一時間半。御聽取蘇俄聯邦國內最近各種事情。而對側近者亦賜陪聽。

拓相招待答禮專使
開歡迎午餐會

二十四日東京電。永井拓相。二十四日午前十一時半假芝公園紅葉館。招待滿洲國答禮專使謝介石氏以下隨員十四名爲主賓。開歡迎午餐會。拓務省一邊永井拓相。河田次官以下各局長。外務省一邊谷亞細亞局長。柳井亞細亞局第三課長。及宮內省一邊專使接伴之渡邊式部官等列席。主客盡歡過正午散會。

蘇炳文回答條件
我當局似姑應諾

二十四日東京電。對在滿洲里邦人釋放之蘇炳文回答條件。將帝國軍人及山崎領事以下領事館員。滿洲國官吏除外。外務。陸軍兩省。正爲對策協議。結局與蘇炳文交涉第一段條件。雖爲不滿。似姑應諾。

中外要電

拜謁宮中振天府　靖國神社秋季大祭。對參列之滿洲事變戰死者遺族四百三十二名。九重于二十四日。破格賜拜觀宮城內振天府。遺族一同于午前九時。參集近衞步兵第二聯隊。分作五班。自乾門參入宮城。町尻。阿南兩侍從武官引導。拜觀包藏日淸戰爭。臺灣。青島。兩役記念之振天府。正午退下。

臺銀舊株奬六圓　自前此。維臍之臺銀株。二十四日。更見新價。舊株奬六圓爲六十七圓。新株奬四圓五十錢爲四十六圓。

松岡全權抵浦潮　據天草丸電二十四日天候自殘稍復波靜。松岡全權一行。午後七時抵浦潮。豫定二十五日朝上陸。

回答條件同意否　蘇炳文關日本居留民引歸受諾之回答內容。有附條件如次。第一段婦人小兒　第二段對中國救國軍。不參加戰爭。或不斷滿洲國事務之男子。現居滿洲里日本領事館之邦人百五十八名。其中男子僅三十三名。其餘百二十五名之婦人小兒。便得引歸。其他約百一二十六名日本人。(其中滿洲國官吏十名)不含在得以引之邦人中。若日本政府。同意此引歸調停。日本領事館包圍可解。然日本政府。對此條件受諾與否尙未決。成主張全邦人同時引歸也。

清水參謀長
參列霧社法會

清水軍參謀長偕宮田守備隊副官。去二十五日午前七時十八分。搭臺北驛發列車赴霧社。參列來二十六日在當地舉行之霧社事變殉難殉職者三周忌法會。按來二十七八日歸北。

霧岡神社
合祀約二百名

霧社事變三周年忌祭。訂來二十六日午後一時。在霧岡神社舉行。今回決定合祀于該神社者。遭難者百三十九名。軍隊二十二名。警官六名。人夫三名。助官番人二十四名。計百九十四名。

鐵道部
勤續表彰
有百八十名

鐵道部。去二十四日午前十時。假會議室。舉勤續二十年以上之表彰式。受表彰者。高等官二名。判任官二十九名。雇員四十七名。傭員四十一名。計百八十名等整列。授與表彰狀及功績章。次總長訓示。被表彰者總代答辭。乃閉式。一同在場攝影記念。後分與祝餅。散去。至本年受表彰者。計有七百五十二名。現在職有三百五十五名云。

石門庄
築港問題
庄民積極運動

關於淡水郡石門庄築港問題。已如前報。受松本築港所長一行。實地檢查役認最適當。斯地介於基隆港。及淡水港之間。若遇風浪險惡。亦可利用避難。當局爲闢地方發展。及救助失業計。深表贊意。一面庄民。爲欲振興地方產業。積極運動。務祈早日實現云。

農林省更生部
中央委員來週決定

二十四日東京電。農村更生運動。普及全國的。已漸得效果。而農林省經濟更生部。急欲確立指導方針。最近該更生運動中心之委員會人選。已告一段落。後于來週中。決定中央委員人物。網羅全國篤農家囑託。即含中央委員。三十七名。學者團體長。農林漁業經驗者官吏等。而爲農家之囑託。最初二十七名。期間爲一個年。于年度初更新。廣求本于實情之意見。

臺展會場之一瞥(下)
東洋畫依然不脫洋化
而西洋畫則漸近東洋

第五室　那須氏之西歐亞細普士。與前年之新高山。筆意同。惟山不同。郭雪湖氏之蓬萊。依然是前年入選特選圓山風景之延長。村上氏之林泉剛丘。此君數年來。不見若初回放水燈之生動者矣。木下審查員秋立之日。筆法頓變。亦傷於穩雅。以視上年之雲影水光。純用畫水者。殆無施而不可。要之北畫尙氣魄。南畫重神韻。其於山水。概講皴法。今之所稱爲東洋畫者。十中八九。彩色塗染。惟形惟肖。重全幅之努力。而不暇顧及一點一線。及所謂士氣者。於是例年之臺展型。雖於革新。甚至有與洋畫。構造接近。又其趨向。概多巨幅藍填。畫題信手拈來。不成妙諦。是故有會場藝術之稱。不宜位置於茶熟香溫。窓明几淨。而爲竹籬茅舍。騷人墨客之所觀賞者也。

▲西洋畫　進境頗見顯著。吾人非必好新。總以作家能發揮個性之特長。庶能不至千篇一律。宮女如花滿宮殿。人盡稱心。第一室聖堂。初秋之街皆佳。初秋之街。有嫌其上雲氣過重者。陳澄波氏之松村夕照。宜改爲榕村夕照。此種八景的之命名。亦惟君久居申江。習染滬學而始能者。小澤審查員之風景。用筆輕巧。又不涉於單純化。新審查員廖繼春氏之三點。觀其力作。前途洋々可期。裝岡於諸出品之(和み)。獨放異彩。惜乎命題中。與東洋畫之(稱)者。使人費解。此中李石樵氏之人物靜物。及藍蔭鼎氏之商巷。自是佳作。第二室楊啓東氏之榕樹。北布景川意之思。幾於無僻可擊。三橋氏之屏東風景。綠色俱佳。藍月審查員之樹等。居然南畫。而丹則畫家所稱爲超現實派者歟。其取材似出於古典畫及研究審杜土俗得來者。和田審查員之風景。彌々然表現南國之豪熱與光。使人低徊數覽不厭。極洋畫家能事。蔡南松崎氏之貧衣少女。於各指導人物像中。理想獨高。幾於人鑑首肯。其他佳者。則爲松本貞氏之靜物。橫山氏之潮州赤山教會堂。宮谷氏之植物棚。拍尾氏之少女等。要之此回入選諸作。色彩混沌者最少。而處々見有接近夫東洋畫者。靜物凡上推物易見錯雜。錯雜則假靜而動。又白菜與青果及酒等實際雖見同時陳列於案上者。夫西洋畫之接近東洋畫。固爲可喜。東洋畫之迫近西洋畫。亦自不惡。神而明之。諸指導者。成有其貴。雖然。東洋畫實難。除習弄丹青而外。所貴乎讀書習字。以養成士氣。有志復古。一面求新。而勿徒以會場之藝術。自終。爲宰濁鄉土藝術。發揮眞價幸甚。(一記者妄)

全國米穀取引所
組合員聯合大會
對策三案絕對反對

二十四日東京電。全國米穀取引所組合員聯合大會。二十四日午前十時。開東京米穀取引所樓上。聲明如左。

此回米穀根本對策。由政府提出顧問會之米專賣。米價公定。米穀管理三案。本聯合會。基于九月十八日決議趣旨。絕對反對。

制定私立學校令
勵行監督取締

二十四日東京電。文部省。以私立大學。專門學校。中等諸學校等經營。變爲營利。而有非難餘地。乃制定私立學校令。十分監督取締。並欲助成發達。現爲進行籌備。

鄭總領事
訪平塚長官
爲新任敍禮

新任中華民國駐臺北總領事鄭延禧氏。偕徐隨習領事。去二十四日。午前十時。訪督府。在總督公室晤平塚長官。爲新任敍禮。其時能澤事務官越村通譯官。亦在席云。

瀛社例會
出席約四十名

瀛社擊鉢例會。如所豫報。去二十三日午後二時。開於萬華三仙樓。出席者約四十名。拈松徑爲題。韻十一眞。每人限二首。至五時交卷。錄呈詞宗評定。左右各選取二十名。榜發。由値東呈與贈品。然後一同就席晩餐。散會。又此回有天籟吟社友盧惡青氏新加入云。

時　評

○內田外交。根本已固。陣容已整。而倡日華滿三國親善協調。以行東洋捫羅主義。華人肯捨小就大乎。

○政友會。靜觀時勢。自重不苟。一倘政策。自緊天下重望。不特利己。抑且利國利民。次期政權。無與爭矣。

○中原萬里。人物如雲。倘須段芝老出山。豈中國之幸耶。然使一出。果能霖雨蒼生。猶以爲幸。而老之慨然出否。未可知也。

○內務局長。朝鮮之行。視察地方自治。制度改革。時機熟矣。因遷延。官民兩失矣。再府衰々諸公。當能明見及此。而果勇斷行之。

○日本石油。有擁其年受官相當補助。而所發反貨於島外。俄國產油。一入本島。雖保無大反動者。

○南部土地。拂下貸下。頻々整理。北部何獨遲々未行。農村山村人民。所犯撤墾之罪。多由貧窮乏食。究其責任。半在地方廳焉。

○稻江商業振興策。座談會之開。確有必要。然能改善待客。尤待女客得宜。多辯時式貨。質好價實。童叟無欺。則策自得焉。

材木商行美舉

東石郡朴子街朴子。順發材木商行主。葉烏番氏。自幼失怙。賴母氏矢志栢舟。教訓長成。營材木商。擁資數萬。者番爲其母六旬設悅佳辰。於去十九日稱觴祝壽。賀客盈門。演唱梨園。葉氏奉母氏之命。節約祝壽之費。對朴子街直轄貧困者。二百名。各施與布疋一疋。米一斗。金一圓。總計施舍金額。約六百圓。可謂善用其財云。

英國巡洋艦
受基隆市開歡迎會
然後向香港拔錨而去

基隆市。去二十三日午後六時。招待英國巡洋艦乘組員。在公會堂。開歡迎會。來賓有艦長衛牙頓大佐以下幹部。接待員有林要塞司令官。桑原市尹。鈴木海軍武官。梅田港務官外官民代表者計五十餘名。會場正面。裝飾日英兩國々旗。宴開。依越村通譯官通譯。由桑原市尹。述歡迎辭。次衛牙頓大佐述謝辭。有藝妓舞踊爲餘興。盛歡至八時二十分。一同乾杯散會。由是桑原市尹外接待員。一同送其歸至軍艦。而同艦則於九時拔錨。由多數送行之中向香港出港云。

瑪鍊港海面
發動機船破壞
救助良難

基隆郡萬里庄瑪鍊海面。去二十四日午前九時頃。有一發動機船遇風浪難破中。被部落民發見。急報于派出所。警官立驅到海岸。從事救助。因風浪頗高。作業不能如意。一面基隆水上派出所接報。亦派脇元警部以下十數名。乘救助船出動中云。

臺北中華會館主開
鄭總領事歡迎會
預會者約二百名

臺北中華會館主開中華民國總領事鄭延禧氏歡迎會。二十四日午後四時四十分開會前。一同先于門口撮影紀念。同五時搖鈴開會。一同就席。先向黨旗及孫總理遺像行三鞠躬禮。次鄭總領事。恭讀孫總理遺囑。林榜村氏開會詞。鄭總領事訓詞。易炳淡氏答辭。由是潘文安氏高呼口號。由是舉宴。會員參加者。約三百名。賓主互交祝杯。至八時各盡歡而散。

海山郡役所
庶警兩課移轉

海山郡役所庶務警務兩課。自去六月中旬。著手改築爲二階。至去二十日全部完竣。定本月二十四日起。俱照常執務云。

海上警報

臺北測候所。二十四日午前十時五十分發表。颱風。北緯十七度半。

中之島新珊瑚漁場
從事採取者二十六隻
按至月末可獲三萬圓

基隆港外中之島附近。發見新珊瑚礁。一般頗注視其漁獲成績如何。目下成績大體如左。採取珊瑚漁船。因採取終期迫近。多轉旗魚漁業。今番見新漁場。大衆赴該漁場採取。目下從事漁船有二十六隻。又去二十日歸港三隻。僅採取二日間。各隻獲有五百圓左右。各撤漁珊瑚上陸後。即時再赴該漁場。綜合諸方面成績。按至本月三十一日。期待有相當成績。據某消息通談。云最少亦當獲有二、三萬圓也。

大阪臺灣巡迴
見本市
在稻江信組

大阪貿易同志會見本展示會。已開於嘉義、臺中、新竹各地。二十五日。更在稻江信用組合樓上。二十六日。在臺北日之丸會館。二十七日。在基隆公會堂開見本市。開會期間。每日自午前九時。至午後五時云。

昨早地震
震源地
在東部海底

二十四日午前五時二十八分十一秒三。忽然地震。一般市民。皆由夢中驚醒。據臺北測候所發表。初期微動繼續時間十七秒八。發震弱震(弱)性質緩。隨地鳴。震央距百三十一粁(約三十三里)總發動時間。約十五分。震源地。在蘇澳。花蓮港中間海底。花蓮港微震。(初期微動十秒)。高雄。則無感覺。

加里番社命案
夫疑妻不貞
使頭浸水窒息

大湖郡番地加里番社彭氏水妹之招夫羅仁恩。七年前。出外投花蓮港謀生。本年七月歸梓。徹聞其妻與同庄黃貴春有染。去二十日上午七時半。在羅家後方曠野。見其妻水妹。正汲水中。即斥其不貞。反被侮辱。仁恩怒而與往附近溪谷中。使水妹頭部侵入水中。未幾水妹竟窒息斃命。加害者現被拘往大湖郡拘留中。

中央市場內
傷害兇手
廿二日逮捕

臺北市中央市場構內。去二十一日午前七時。有御

父子投宿基隆旅館
父竟棄子而去

本籍地大阪市東區八尾町六七四番地雜貨行商小池長男。年三十七。去六月十七日。携其長男一郎。八歲。到基隆市。投宿在該市旭町二丁目十九番地本島人旅館永三館。彼則仍往行商。然至本月五日。彼竟棄子而去。爲是乃宗報警察。雖極力搜尋小池去處。依然不明。乃受隣永眞砂某同情。於去二十三日。與市役所。謀將是兒。收容在義重町光明寺內。

假斡旋職業
騙失業者
三百餘金

屏東街人吳清海。年三十八。假稱爲飛行隊御用商。對屏東附近失業者二十四名。云欲爲之斡旋就職。即騙取其人十圓或二十圓不一。計三百餘圓。事被郡刑事探知。去二十二日拘往究問中云。

鹿港街檢擧
密造四色牌

鹿港街新興人前科窃盜犯賭博累犯者施貧丁。年三十九。自夏間。招澎湖人顏坪。年二十二。在同所施杰之家。以大規模密造四色牌。事被當局探知。三日間稍行祕密調查。去二十日午後一時五十分。由大久保警部補指揮之下。一行巡查八名乘自動車。齊臨檢舉。現場押收證據品石盤一面。石輪二支。漆罐二個。刀一支。乾燥灶一個。設板二十片。切板二十片。既成四色牌一二五組。未成四色牌一五〇組。而犯人

詐稱姓名
無料乘自動車

嘉義市西門町文明樓。去二十二日午後五時頃。有一青年遊客。自同樓與妓女數名。同乘自動車迂迴市內。後至遊廓花柱亭下車。云我爲北枝楠。乘車料希暫爲記帳。另日淸算。然運轉手。素識莊之爲人。知客係假名者。即訴其事于西門派出所。當時所員訊問後。始覺其人爲市內檜町人李阿松。年二十四。今回並發覺同人於去九月二十九日。曾有詐稱嘉義帆道會社員陳傳發之名。乘自動車。不支出車資。遂受所員一番說諭。聞將氏名詐稱。告發處分云。

基市公典店
被盜千餘圓

既報基隆市公設質舖盜難事件。由係員調查被害額。判明失去貴金屬二十七點。金一千百圓十錢。此係貸出金額。若換算市價。金額不少。又犯人逮捕。由州刑事課援助。大舉搜查。似與客年同一犯人云。

深坑草地尾炭鑛
瓦斯發火坑夫負傷
舁到臺北入博愛醫院

文山郡深坑庄萬順寮字草地尾炭鑛。去十六日午後。瓦斯發火。採炭中之同庄德坑人。黃坤。年二十七。同何大目。年三十七。兩名均負大火傷。即舁歸自宅治療。因經過惡化。去二十三日午後。乃舁往臺北博愛醫院治療云。

太保庄放火案
主犯懲役三年
共犯無罪

臺南州東石郡太保庄過溝人黃下道。年三十三。同郡朴子街小槺榔人。許天送。年四十六。關于放火窃盜賭博被告事件。事在臺南地方法院合議部審理中。去二十一日午前中開廷。由古賀裁判長。對主犯黃判決懲役三年。罰金五十圓。而許因共犯證據薄弱。判決爲無罪云。

四女賭犯
罰金及科料

嘉義市黑金町三柯林氏味。年二十九。及同所李柯氏嫦娥。年同。張吳氏雲。年二十三。同市西門町人顏蔡氏不。年同。右四名。去二十二日午前八時頃。在同市黑金町人柯發宅內。賭四色牌。被西門町派出所巡查發見。拘入警署。由鈴木訊問完結。柯林氏味。罰金二十圓。外三名各處以科料十五圓云。

新竹

豫想增收

新竹州下。本年晩稻。據出州農會。第三回調查結果。比客歲晩稻。可豫想增收一成前後。

開創委會

竹東郡寶山庄下豆子埔信購利組合之創立委員。爲謀商務募集加入者。並議組合設置之所在地。暨提出認可之期日。去二十一日由設立委員長許三全氏招集。開于寶山庄役場。是日議決組合事務所。設置於紅毛歸可吳傳泉氏宅。並議定欵委員。指定兩任。

請海岸地

竹州水產會。鑒於竹南郡淡文湖沿海地。併竹郡下紅毛海岸。宜于淡水魚介殖。曾向同州地方課。請願拂下竹南郡淡文湖之海埔三十五甲餘。紅毛沿海十五甲。計五十餘甲。備設爲水產養殖場。而督府爲援助所指導計。月六日起。三日間曾派遣木森技師試驗場長。至前記兩處。實地調查。現正與竹州水產會連絡。計畫設置云。

臺中

開射擊會

臺中警察署。二十二日。全員分爲七班。在大屯郡大平庄三汴。陸軍射擊場。自午前十時開射擊會。結局各班成績順位如下。一等行政班。二等橘町巡視區班。三等高等班。四等錦町巡視區班。五等外勤班。六等楠町巡視區班。七等司法班。

開運動會

臺中市幸公學校。去二十三日午前八時起。於同校々庭。開秋季運動會。國旗揭揚後。舉行全校女生合同體操。乃旋開始競技。計二十六番乃散。往觀者頗多。

準決勝戰

臺協臺中支部主催。中部秋季野球大會。準決勝戰。去二十三日。午前十時起。舉行於水源地球場。係日曜日。來觀尤多云。

業佃視察

嘉義郡水上農業組合。鑑農家二十餘名。來二十五日。將來中視察兩季稻狀況。業佃事業等云。

煙酒贈彩

臺中州下。酒販賣組合。依昨年之例。將舉行年末年始贈彩大賣出。期間自十二月一日起。至明年一月末日。對買上一圓。各贈與抽籤券一枚。二月五日舉行抽籤。賞品總額二萬圓。特等仍爲五百圓一本。以下等級及賞級數。目下在計畫中云。

修學遠足

臺中村上公學校。五六年生。及師範附屬公學校六年生。赴南部修學旅行中。俱於去二十二日傍晩。無事歸來。驛頭有保護者。兒童兄姊等。百數十名等候。同日村上公校四年生。由教師率往鹿港。三年以下則率往近郊遠足云。

新舞踊會

臺中市寶町。日高新舞踊研究所。主開日高流新舞踊大會。來二十日。午後六時半起。開於臺中座。日高氏兄妹外。後援之藤月樓。藝妲菜西。淑女阿琴及其他。將出演云。

大屯

一新體育

大屯郡下霧峰一新會。去二十三日午前九時。主開第一回運動會於霧峰公學校々庭。會場前飾以綠門。來賓數十。男女會員百餘。首由庄長林猶龍氏。敍會辭。後行各種競技。中午小憩。午後一時再開。四時而畢。各團對抗。有庄役場。靑果同業組合。信用組合。林家。革新靑年會。萊園所。壯丁團。北溝塾所。公學校等九團。分作二組。對抗後與林家團與壯丁團爭勝。就中最能惹觀者。厥惟妙齡女會員之參。與五十歲以上貴婦人之出賽云。

新築局舍

大屯郡下霧峰郵便局。在來爲無集配小局。者番得交通局負擔四千圓。外庄民寄附二千圓。改築新築局舍。及變更爲集配局。並設電信電話。以便庄民之通信。開電話既定加入者有十四番。新舍已由本月初着手興建。按來十二月二十日。舉落成式。敷地總坪數百三十餘坪。建坪五十坪。

斗六

開慰勞宴

斗六街爲電燈値下問題。盡瘁斗六商工會副會長黃天縱氏爲代表。赴嘉北與東洋電氣社長交涉。得相當成績。於去二十二日歸斗。同日午前六時。斗六街有志。爲在本月酒樓。爲黃氏開慰勞宴。首由商工會々長蔡淸泉氏。述慰勞詞。黃氏報告交涉狀況及結果。云會社將照與三十二燭光之電燈六十五錢。于斗六商工會。及十燭光之電燈料。自明年起。一燈減五錢。百燭光以下之電球交換料。一個改正爲十錢。散會後。一同更觀察街外電照明所。然後解散。

要求計上

斗六街每年計上勸采關係之豫算。皆屬于獎勵農采方面。是故每年協議會時。雖有要求而

臺南

救濟融資

臺南市當局計劃之中小商業者救濟金融損失補償案。各方面之經洽與財源及其他細則之手續。俱已準備就緒。確定自本月一日起實施。然至今尙未放貸者。實以本月中旬全島商業大會。開於花蓮港。市內各商組幹部。大多赴會。是以遲延。茲已歸來。對於擬融通者之借用調查。並應辦理之文件證據。豫定此三數日中辦妥。直即進行放貸。以市當局之意。務期於本月中實現。以副一般期待。聞至去二十二日。聲明融通者計十二團體。金額達二十六萬餘圓云。

設彈藥庫

臺南第一及第二兩中學。因軍事教練上之必要。今回計畫共同設一彈藥庫。經託州營繕課設計。業已畢事。其地址預定於第二中學校附近。然此項特異之建物。依法須得督府認准。方能著手。現乃向督府禀請中。

落成祭典

臺南市花園町金羅吳姓大宗祠。自昭和四年。及本年度。前後兩次由同市大南門外吳姓墓地內。收拾同姓無緣骨千餘具。合建一吳姓大宗墓於同處。前。著手以來至數日。經全部竣工。至去二十三日。遂於同墓前。舉落成式。並招同山故現舉祭云。

來南見學

京城師範生七十二名。去二十二朝由久保。河野兩教諭引率。自高雄來南。見學市內各中等學校。及孔子廟。開山神社。南國神社。赤崁城樓。產業試驗場等。同夜一泊。翌二十三朝赴嘉義云。

詩　壇

沖繩竹枝(上)

天隨　久保得二

圖南落月勢龍蟠。陳跡居然記八門。
乃幸熊夥留將種。開闢偏作舜天王。

龍宮城裡日遲々。藩國因循歲月移。
礎背册封行證禮。蝶衣玉帶好威儀。

石壁朋遺勝市廛。竹籬柴戶近偶隣。
鳳知久米多人物。辭賦曾傳自八閩。

身落炎荒蓬縱間。崖懸石筍水成渦。
胸中吞得幾雲夢。白雲待高刷海山。

城下古碑苔荒圃。徐家題字大於祭。
淸來鍛得數琅玕。不負中山第一泉。

鳴擽幾向奧山游。例遣使臣消客愁。
卽竪依稀若耶似。松風薄暮又新秋。

漢文臺日案內
新設電話一九八六番
太平會事務所